



HP DesignJet T850/T950 プリンタ シ リーズ ユーザー ガイド

Microsoft Translator (マイクロソフト翻訳) による自動翻訳です。

概要

プリンタのハードウェアおよびソフトウェアのインストール、使用、およびトラブルシューティングについて説明します。

法律に関する情報

© Copyright 2025, 2026 HP Development Company, L.P.

第4年版:2026年3月20日

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更されることがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切の責任を負いません。



IPv6 対応



Wi-Fi 認定

商標

AdobeR、AcrobatR、および Adobe PhotoshopR は Adobe Systems Incorporated の商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における商標です。

Microsoft® および Windows® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Apple および AirPrint は Apple Inc. の米国およびその他の国/地域の登録商標です。

目次

1 はじめに	1
安全に関する注意事項	2
このガイドの使用方法	5
プリンタ モデル	6
主な機能	6
主なコンポーネント	8
HP DesignJet T850/T850 MFP プリンタの取り付け	10
HP DesignJet T950/T950 MFP プリンタの取り付け	10
プリンタをオン/オフにする	10
コントロールパネル	12
プリンタ ソリューション	14
モバイル印刷	15
レポート	16
2 プリンタの接続	17
使用する接続方法を選択する	17
ネットワークにプリンタを接続する	20
デバイスをセットアップする	21
3 プリンタを設定する	22
はじめに	22
ユーザー補助機能	22
コントロールパネルの表示の言語を変更する	22
内蔵 Web サーバにアクセスする	22
内蔵 Web サーバの言語を変更する	23
自動ファームウェアのアップデート	23
Windows ドライバの環境設定を設定する	23
省エネ設定	25
コントロールパネルの表示の明るさを変更する	27
ネットワーク設定を構成する	27

ファイアウォール設定.....	29
4 用紙の取り扱い.....	32
用紙の取り付けに関する一般的なヒント.....	32
ロールをスピンドルに取り付ける.....	32
ロールをプリンタに取り付ける.....	34
ロール紙を取り外す.....	35
トレイを使用する (HP DesignJet T850).....	35
トレイを使用する (HP DesignJet T950).....	36
カット紙を取り付ける.....	37
カット紙を取り外す.....	38
スタッカを使用する (HP DesignJet T950).....	39
シート オーガナイザを使用する (HP DesignJet T950).....	41
用紙に関する情報を表示する.....	42
用紙を保守する.....	42
乾燥時間を変更する.....	43
自動カッターのオン/オフを切り替える.....	43
素材送りボタンとカット ボタン.....	43
5 プリント中.....	45
HP Click を使用した簡単な印刷.....	45
プリンタ ドライバを使用したアプリケーションからの印刷.....	46
USB フラッシュ ドライブから印刷する.....	51
Wi-Fi Direct を使用した印刷.....	52
モバイル印刷.....	54
6 スキャン中(MFP のみ).....	59
クイックセット.....	60
スキャンに適した用紙の種類.....	62
スキャン ウィジェット.....	63
スキャンの送り先.....	64
スキャン設定.....	67
スキャン オプションのセットアップ処理.....	68
HP アプリからのスキャン.....	79
Web スキャン.....	80
ウィジェットを使用したネットワーク フォルダへのスキャン.....	80
7 コピー中(MFP のみ).....	81
コピー.....	81
コピー ウィジェット.....	82
コピー設定.....	83

8 クイックセット	85
工場出荷時のクイックセット	85
ユーザーのクイックセット	85
クイックセットの管理	88
Creating a new Quick Set	88
クイックセットの編集	89
クイックセットの削除	89
クイックセットをコピーする	90
クイック設定の表示	91
クイック設定の起動	91
9 実際の印刷の例	92
正しいスケールでドラフト印刷する	93
Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷する	93
適切な色を使用してドキュメントを印刷する	95
Autodesk AutoCAD を使用したプロジェクトの印刷	99
プレゼンテーションの印刷	102
10 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	105
インクカートリッジについて	105
サプライ使用状況データの保存	105
インクカートリッジのステータスの確認	106
インクカートリッジを交換する	106
プリントヘッドについて	107
セーフモード	107
11 プリンタを保守する	109
プリンタステータスを確認する	109
プリンタの取り扱い	109
プリンタ外観のクリーニング	109
印刷品質診断レポート	110
プリントヘッドをクリーニングする	111
プリントヘッドの軸合わせ	111
プリントヘッドを交換する	112
チューブをプリントヘッドに接続できない	115
エンコーダストリップのクリーニング	115
用紙送りの再キャリブレーション	117
スキャナのスキャンバーをクリーニングする	118
スキャナのキャリブレーションを行う	120
プリンタを移動または保管する	120

ファームウェアアップデート	121
自動ファームウェアアップデート	121
手動ファームウェアアップデート(MFPのみ)	121
手動ファームウェアアップデート(MFP以外のみ)	122
ソフトウェアの更新	122
プリンタ保守キット	122
12 アクセサリ	123
サプライ品およびアクセサリの注文方法	124
アクセサリ	126
13 用紙に関するトラブルシューティング	128
用紙がうまく取り付けられない	129
用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない	132
プリンタが間違っただ用紙の種類に印刷した	133
用紙が一致していません	133
カット紙が用紙オーガナイザに入らない、または用紙オーガナイザから排出されない	134
ロール紙が詰まっている	134
トレイが詰まっている (HP DesignJet T850のみ)	135
トレイが詰まっている (HP DesignJet T950)	136
カット紙が詰まっている	138
用紙がスキャナに詰まっている	139
帯が出力領域にとどまり、紙詰まりが発生する	141
詰まりを取り除く方法	141
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	142
印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない	142
スタッカをデフォルトから通常用の紙スタッカスタイルの設定に変更します	142
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる	145
印刷が完了すると用紙がカットされる	145
カッターで正しくカットされない	146
スキャナに原稿をセットできない	146
チューブをプリントヘッドに接続できない	146
14 印刷品質に関するトラブルシューティング	147
印刷に関する一般的なアドバイス	147
イメージに横線(バンディング)が見られる	147
線が太すぎるか細すぎる、または印刷されない	148
線が段状またはギザギザに表示される	149
線画が二重または間違っただ色で印刷される	149
線が不連続になる	150

線がぼやけている.....	150
線の長さが不正確.....	151
イメージ全体がぼやけているかざらついている.....	151
用紙が平らになっていない.....	152
印刷が擦り切れる、または傷がつく.....	152
用紙にインクが残る.....	153
印刷部に触れると黒インクが擦れる.....	153
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない.....	154
オブジェクトの端が想定よりも暗い.....	154
異なる色の縦線が印刷される.....	154
印刷物に白色の点がある.....	154
色が正確に再現されない.....	155
カラーの色あせ.....	155
イメージが不完全(下部の一部が印刷されない).....	155
イメージがクリップされる.....	156
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない.....	156
その他の問題を回避する方法.....	156
15 スキャナに関するトラブルシューティング.....	158
ネットワーク フォルダにアクセスできない.....	158
スキャンしてファイルに保存する処理が遅い.....	158
スキャン中に原稿ドキュメントを取り付け直される.....	159
16 コピーおよびスキャン品質に関するトラブルシューティング (MFP のみ).....	161
不規則な縦線.....	161
しわや折れ.....	162
線が不連続になる.....	162
スキャンまたはコピーに明るい色の領域の塗りつぶしが無い.....	164
普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる.....	164
隣接するスキャンバー間のわずかな色の差異.....	165
スキャナのスキャンバー間の接合部に明るい縦線が現れる.....	166
線の太さがまちまちである、または線が印刷されない.....	167
色が正確に再現されない.....	168
色ぶち.....	168
暗い領域または明るい領域のクリッピング.....	169
光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア.....	170
モノクロ背景に現れる赤および緑の縦線.....	171
振動.....	171
ピンぼけ、ぶれ、退色.....	172

不適切な用紙送り、スキャン中のスキュー、横のしわ	173
30cm 幅の縦方向の黒いバンディング	174
スキャナが原稿に損傷を与える	174
完全に間違った色	175
縦のゆがみ	175
二重になったオブジェクト(ゴースト)	176
コピーまたは印刷で縮小する際に発生するクリッピングまたは不適切な倍率	177
トレーシングペーパーのスキャン時の正しくない先端検出	177
コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている	177
17 スキャナ診断プロット	179
プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する	179
診断シート印刷後のエラーのビジュアルチェック	180
診断プロットのスキャンまたはコピー	183
モニタのキャリブレーション	184
今後使用するために診断プロットを保存する	184
18 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング	185
インクカートリッジを挿入できない	185
インクカートリッジのステータスメッセージ	185
プリントヘッドを挿入できない	185
19 データ通信に関するトラブルシューティング	187
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	188
有線ネットワークの問題	190
ワイヤレスネットワークの問題	191
モバイル印刷の問題	194
ネットワーク設定ページ	194
20 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	197
プリンタが起動しない	197
印刷されない	197
プリンタが遅く感じる	198
コントロールパネルがフリーズする	198
内蔵 Web サーバにアクセスできない	198
工場出荷時のデフォルト設定に戻す	200
アラート	200
21 コントロールパネルエラーメッセージ	202
テキストメッセージと数値のエラーコード	202
22 HP カスタマー・ケア	207

はじめに.....	207
HP プロフェッショナル サービス	208
カスタマーセルフリペア	209
HP のサポートに問い合わせる	209
23 プリンタの仕様	211
機能の仕様.....	211
物理的仕様.....	212
メモリの仕様.....	213
電源の仕様.....	213
エコロジーに関する仕様.....	213
動作環境の仕様.....	214
動作音に関する仕様.....	214
用語集	215
索引.....	218

1 はじめに

基本的な安全に関する注意事項とプリンタの主な機能の概要、コンポーネント、ソフトウェアオプション、印刷の可能性です。

安全に関する注意事項

プリンタを適切に使用することにより、故障を防ぐことができます。

プリンタをご使用になる前に、これらの安全に関する注意事項をお読みください。また各地の環境、健康および安全規定も併せてご確認ください。

この装置は、子供が立ち入る可能性がある場所での使用に適していません。

保守または部品交換を行う場合は、安全上のリスクを抑え、プリンタの損傷を防ぐために HP のマニュアルに記載されている手順に従ってください。

常に以下の一般的な安全上の注意事項に従ってください。

- ラベルに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- プリンタを分解または修理しないでください。Contact your service representative, see [208 ページの「HP サポートセンター」](#)
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の原因となる可能性があります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- ロール紙の取り付け/取り外しの際、ロール紙が足に落ちたり、手や指が挟まれたりすることがないように注意してください。
- 金属または液体 (HP クリーニングキットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから両方の電源ケーブルを抜き、サービス担当者にご連絡ください。
 - プリンタ内部に手を入れる場合
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
 - プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズを発生する場合
 - 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた場合
 - プリンタを落とした。
 - 雷雨時
 - 停電時
 - 挟まれないようにするため、プリンタをスタンドと一緒に移動している間は、プリンタの底面とスタンドの間の隙間から指を離れたままにしてください。
 - プリンタを点検する前

感電の危険

このトピックでは、このテーマに関連する概念について説明します。

- ⚠ 警告！** 内蔵電源および電源インレットの内部回路は、死亡または重大な人身事故につながる可能性のある危険な電圧で動作します。

プリンタの保守作業前にプリンタの電源コードを抜いてください。

プリンタには建物に設置されたブレーカーが必要です。このブレーカーは、プリンタの要件を満たしている必要があり、プリンタを設置する国の地域管轄の電気工事規定に従っている必要があります。

感電の恐れを防止するため、以下の点を守ってください。

- プリンタは、接地された電源コンセントのみに接続する必要があります。
- プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- プリンタの後ろを歩く際にケーブルにつまづかないように注意してください。
- 壁のコンセントとプリンタのソケットに、電源コードをしっかりと奥まで差し込みます。
- 濡れた手で電源コードを触らないでください。

発火の危険

このトピックでは、このテーマに関連する概念について説明します。

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- プリンタがインストールされる国の法律に準拠したプリンタの要件および電気工事規定を満たす責任は、顧客にあります。製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。清掃後、すべてのコンポーネントが乾いていることを確認してからプリンタの使用を再開してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。爆発性ガスが大気中に存在する場合はプリンタを使用しないでください。
- プリンタの開口部を遮断したり、覆わないでください。

機械的危険

このトピックでは、このテーマに関連する概念について説明します。

プリンタには怪我の原因になる可能性のある可動部分があります。怪我の防止のため、プリンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体を可動部分に近づけないようにしてください。

- ネックレス、ブレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 髪が長い方は、頭髪がプリンタ内に落ちないように束ねてください。
- 袖や手袋が可動部分に巻き込まれないように注意してください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- カッターアセンブリを交換する必要がある場合、切断刃が鋭利なため手などを切らないよう十分注意してください。
- 内部のファンブレードは動く部品で危険です。保守の前にプリンタの接続を解除してください。
- 内部に可動部品が含まれるため、印刷中のプリンタの内部に手を入れないようにしてください。

インクの取り扱い

インクサプライを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

このガイドの使用方法

このガイドは、HP サポート センターからダウンロードできます。

はじめに

本プリンタを初めて使用するユーザーのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡単に説明します。

使用方法と保守

通常のプリンタの操作手順を実行できます。

トピックは以下のとおりです。

- [17 ページの「プリンタの接続」](#)
- [22 ページの「プリンタを設定する」](#)
- [32 ページの「用紙の取り扱い」](#)
- [45 ページの「Printing」](#)
- [54 ページの「モバイル印刷」](#)
- [92 ページの「実際の印刷の例」](#)
- [105 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)
- [109 ページの「プリンタを保守する」](#)

トラブルシューティング

印刷中に発生する問題を解決できます。

以下のトピックが含まれています。

- [128 ページの「Troubleshooting paper issues」](#)
- [147 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)
- [185 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」](#)
- [187 ページの「データ通信に関するトラブルシューティング」](#)
- [197 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)
- [202 ページの「テキスト メッセージと数値のエラーコード」](#)

アクセサリ、サポート、および仕様

カスタマー・ケア、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプライ品、アクセサリの製品番号などに関する参考情報です。

[123 ページの「アクセサリ」](#)、[207 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)、および [211 ページの「プリンタの仕様」](#)。

用語集

用語集には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

[215 ページの「用語集」](#)。

索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、記号が使用されています。

以下の記号の付いた指示に従ってください。


- △ **警告！** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。
- △ **注意：** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

プリンタ モデル

ユーザー ガイドでは、次のプリンタ モデルについて説明します。

表 1-1 プリンタ モデル

正式名称
HP DesignJet T850 36 インチ プリンタ
HP DesignJet T850 36 インチ MFP
HP DesignJet T950 36 インチ プリンタおよび HP DesignJet XT950 36 インチ プリンタ
HP DesignJet T950 36 インチ MFP & HP DesignJet XT950 36 インチ MFP

 **注記：** このユーザー ガイドに表示されているイメージは、お使いのプリンタとは同じに見えない場合があります。地域によって名称が異なる場合があります。

主な機能

HP DesignJet T850 プリンタ シリーズおよび HP DesignJet T950 プリンタ シリーズは、CAD/建築図面、および高品質グラフィックを作成するために設計された 4 つのカラー インクジェット プリンタです。

幅 914mm) までの用紙を使用して印刷できます。主な機能を以下に示します。

- 最大 2400×1200dpi の解像度で印刷 (**【高品質】** 印刷品質 オプション、**【高精細】** オプションおよびフォト用紙を使用した場合)
- 内蔵 Web サーバを使用して、リモート コンピュータのコントロール パネルからプリンタを管理可能。
- ロール紙およびカット紙を自動的に切り替えるトレイを使用

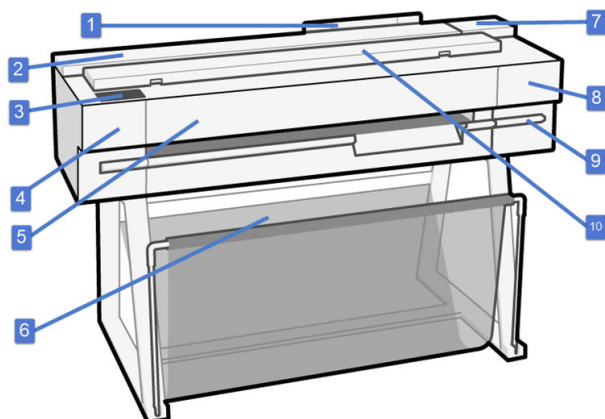
- 直観的なグラフィカルユーザーインターフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式コントロールパネル
- 自動ファームウェアアップグレードなどの Web コネクテッド機能を含む
- HP アプリを使用したモバイルデバイスからのリモート印刷をサポート (HP Web サイトを参照)。
 - 最新の iOS バージョンは、Apple iTunes Web サイトから入手できます。
<https://itunes.apple.com/app/id469284907>
 - 最新の Android バージョンは、Google Store Web サイトから入手できます。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol>
- 節約して印刷するためのエコノモード
- HP Click を使用してデスクトップから簡単に印刷できます。詳細については、HP Web サイトを参照してください。 <https://www.hp.com/go/clickDesignJet>
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 (を参照) [22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)
- オンラインの HP サポートセンターへのアクセス (を参照) [208 ページの「HP サポートセンター」](#)

主なコンポーネント

プリンタのハードウェア機能です。

前面図 (HP DesignJet T850 プリンタ シリーズ)

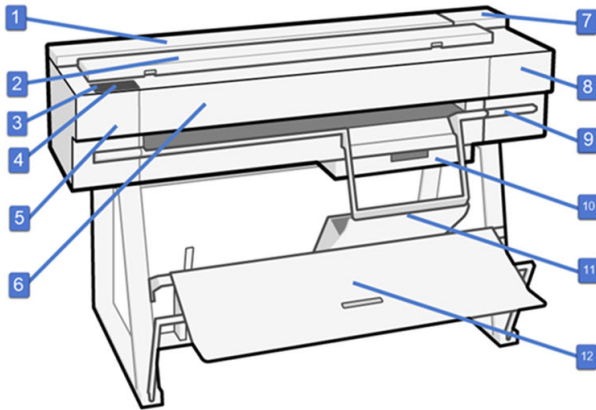
プリンタの前面の主なハードウェア コンポーネントの概要です。



1. トレイ
2. ロール
3. コントロールパネル
4. カッター
5. メインドア
6. スタンドと用紙スタッカ
7. インクカートリッジ
8. プリントヘッドアクセスドア
9. プリントヘッドキャリッジ
10. スキャナ(MFP モデルのみ)

前面図 (HP DesignJet T950 プリンタ シリーズ)

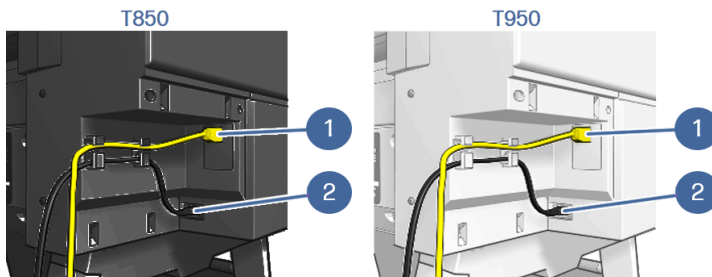
プリンタの前面の主なハードウェア コンポーネントの概要です。



1. ロール
2. スキャナ(MFP モデルのみ)
3. 高速 2.0 USB ホスト ポート(MFP モデルのみ)
4. コントロールパネル
5. カッター
6. メインドア
7. インクカートリッジ
8. プリントヘッド
9. プリントヘッドキャリッジ
10. カット紙トレイ
11. カット紙オーガナイザ
12. 大判スタッカー

背面図 (HP DesignJet T850/T950 プリンタ シリーズ)

プリンタ背面の主なハードウェアコンポーネントの概要です。



1. ギガビットイーサネットポート (ネットワーク接続用)
2. 電源コード

HP DesignJet T850/T850 MFP プリンタの取り付け

このセクションでは、HP DesignJet T850/T850 MFP 36 インチ プリンタをインストールする方法について説明します。

プリンタの設置方法に関する次のビデオをご覧ください。
<http://www.hp.com/go/DesignJetT850/installation-video> です。

または、QR コードをスキャンしてビデオを見ることができます。



HP DesignJet T950/T950 MFP プリンタの取り付け

このセクションでは、HP DesignJet T950/T950 MFP 36 インチ プリンタをインストールする方法について説明します。

プリンタの設置方法に関する次のビデオをご覧ください。
<http://www.hp.com/go/DesignJetT950/installation-video> です。

または、QR コードをスキャンしてビデオを見ることができます。



プリンタをオン/オフにする


電源ボタンは、コントロールパネルの横にあります。

プリンタの電源がオンの場合またはスリープモードの場合、電源ボタンが点灯します。

ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作していないように思われる場合は、電源コードを抜くことをお勧めします。

電源をオンに戻すには、電源コードを差し込みます。

プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。

 **注記：**一定時間(デフォルトの時間は Energy Star によって指定される)使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのコントロールパネルの表示で何らかの操作を行うか、新しい印刷ジョブを送信すると直ちにアクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、[25 ページの「スリープモード設定を行ってください」](#)を参照してください。

コントロールパネル

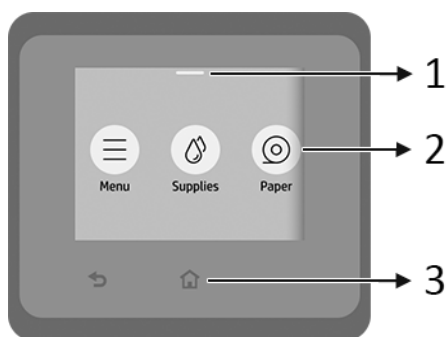
コントロールパネルはグラフィカルユーザー インタフェースを備えたタッチセンサー式画面で、プリンタ前面の左側にあります。

コントロールパネルでは、プリンタの一切を管理することができます。そこから、プリント、プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブレーションおよびテストの実行などを行うことができます。また、必要に応じてアラート(警告やエラーメッセージ)も表示されます。以下のセクションの図とリストにより、主な機能をすばやく把握することができます。[12 ページの「HP DesignJet T850」](#)、[12 ページの「HP DesignJet T950」](#)、または[13 ページの「HP DesignJet T850/T950 MFP」](#)。から、お使いのプリンタ モデルを選択してください。

HP DesignJet T850





コントロールパネルでは、プリンタの機能へのアクセス、ステータスの確認、現在のプリンタ タスクやスケジュールされたプリンタ タスクの監視および管理を行うことができます。

2.7 インチ コントロールパネル





1. **ステータスセンター**：画面の上部で下にスワイプすると開きます。

2. **ホーム画面アイコン**：

- [メニュー]アイコン 
- [サプライ品]アイコン 
- [用紙]アイコン 
- [ジョブ]アイコン 

3. **その他**：

- [戻る]アイコン 
- [ホーム]アイコン 

HP DesignJet T950





コントロールパネルでは、プリンタの機能へのアクセス、ステータスの確認、現在のプリンタ タスクやスケジュールされたプリンタ タスクの監視および管理を行うことができます。

4.3 インチコントロールパネル



1. ステータスセンター：画面の上部で下にスワイプすると開きます。

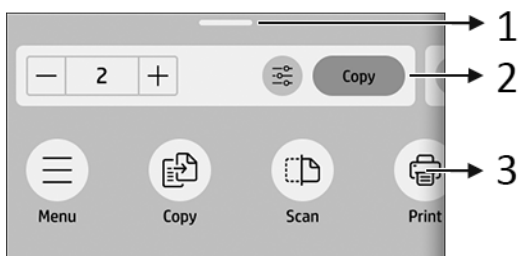
2. ホーム画面アイコン：

- [メニュー]アイコン 
- [サプライ品]アイコン 
- [用紙]アイコン 
- [ジョブ]アイコン 

HP DesignJet T850/T950 MFP

コントロールパネルでは、プリンタの機能へのアクセス、ステータスの確認、現在のプリンタ タスクやスケジュールされたプリンタ タスクの監視および管理を行うことができます。

4.3 インチコントロールパネル










1. ステータスセンター：画面の上部で下にスワイプすると開きます。

2. ホームウィジェット：

- [コピー]
- [スキャン]

3. ホーム画面アイコン：

- [メニュー]アイコン 
- [コピー]アイコン 
- [スキャン]アイコン 

- [印刷] アイコン 
- [ジョブ] アイコン 
- [サプライ品] アイコン 
- [用紙] アイコン 

プリンタ ソリューション

プリンタには、ドライバや、ラスタ、レビュー、ローカル/リモート印刷を行ったり、必要に応じてサポートにアクセスしたりするための他のツールが付属しています。

お使いのプリンタの以下のソフトウェアは、HP Web サイトから入手できます(リンクはプリンタ モデルによって異なります)。

- **HP DesignJet T850:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850/software>
- **HP DesignJet T850MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850MFP/software>
- **HP DesignJet T950 および HP DesignJet XT950:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950/software>
- **HP DesignJet T950MFP および HP DesignJet XT950MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950MFP/software>

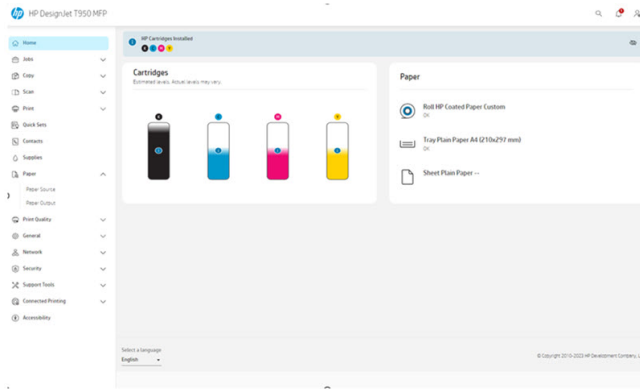
ソフトウェアコンテンツ

- WINDOWS 10 以降および Mac OS 用の HP Click アプリケーション。リアル プレビューを使用して簡単な印刷にアクセスできます。




ドライバ :

1. Windows V4 PCL3 ドライバ。
 2. Mac プリント ドライバ。
- モバイル印刷および監視機能を提供する Windows、Android、MacOS、および iOS 用の HP アプリ
 - リモートコンピュータからプリンタを管理したり、プリンタのファームウェアをアップデートしたり、さまざまなプリンタ設定を変更したりできる内蔵 Web サーバ。



[22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

 **注記:** 新しいバージョンのすべてのプリンタ ソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合によっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタ ソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

モバイル印刷

HP モバイル印刷ソリューションを使用すると、モバイルデバイス OS を使用している場所で、携帯電話やタブレットから少しの手順で直接印刷することができます。


- HP アプリを使用すると、スマートフォンやタブレットから印刷機能を強化し、スキャンと共有を行うことができます。
 - 最新の iOS バージョンは、Apple iTunes Web サイトから入手できます。
<https://itunes.apple.com/app/id469284907>
 - 最新の Android バージョンは、Google Store Web サイトから入手できます。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol>
- Apple iOS で印刷するには、iOS デバイスにプレインストールされている AirPrint を使用します。
- ChromeOS 印刷の場合
 - ChromeOS デバイスにプレインストールされている Chrome Native Print システムを使用できます。
- Android で印刷する場合
 - HP プリント サービス アプリをインストールします。すでにインストールされている場合、最新であることを確認します。最新バージョンは、Google Play Web サイトから入手できます。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice>
 - または、Mopria プリント サービス プラグインをインストールすることもできます。最新バージョンは、Google Play Web サイトから入手できます。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=org.mopria.printplugin>
 - Android デバイスにプレインストールされている Android デフォルトプリント サービスを使用して印刷することもできます。




詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは、<http://www.hp.com/go/designjetmobility> です。

レポート

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。コントロールパネルから呼び出すことができます。


印刷メニューを呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認します。幅が A4 縦置き (210mm) 以上の用紙を使用してください。そうしないと、イメージの一部が印刷されないことがあります。

 **注記**：ISO サイズを使用しない米国およびその他の国の場合、レターはレポートに必要な用紙サイズです。レポートは、選択した国に応じて A4 またはレターで生成されます。

印刷メニューを印刷するには、**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[ツール]**  > **[レポート]**  をタップして、必要な印刷メニューを選択します。使用可能な印刷の一部を以下に示します。

- 使用状況レポート
 - このレポートは印刷できません。コントロールパネルでのみ表示できます。
- ステータスレポート
 - 接続、プリンタステータスレポートなど
- デモページ
- イベントログ



 **注記**：レポートは、内蔵 Web サーバから印刷したり、PDF としてダウンロードすることもできます。**[[サポートツール]] > [[レポート]および[ページ]に移動します]**。

2 プリンタの接続

印刷がこれまでになく簡単になりました。プリンタには、さまざまな接続オプションが用意されています。

HP Smart Admin (<https://admin.hp.com>) または HP Command Center (以下の <https://hp-commandcenter.com> リンクにある HP Web サイトを参照) を使用すると、プリンタ、ユーザー、およびソリューションを管理するためのリモートビューを使用して、チームの先頭に立ち、会社の管理を円滑に進めることができます。

使用する接続方法を選択する

プリンタは、ワイヤレスまたは Gigabit Ethernet 経由で接続できます。

接続方法

手順 1: ネットワークにプリンタを接続する

コントロールパネルを使用して、以下のいずれかのオプションを選択します。


- イーサネットに接続:
 - 新しいプリンタの場合、電源を入れる前にイーサネットケーブルを接続します。
- Wi-Fi に接続:
 - プリンタが新しい場合は、コントロールパネルの手順に従います。
 - プリンタとデバイス(デスクトップ、PC、ラップトップ、モバイルなど)は、同じ Wi-Fi に接続されている必要があります。

手順 2: デバイスをセットアップする

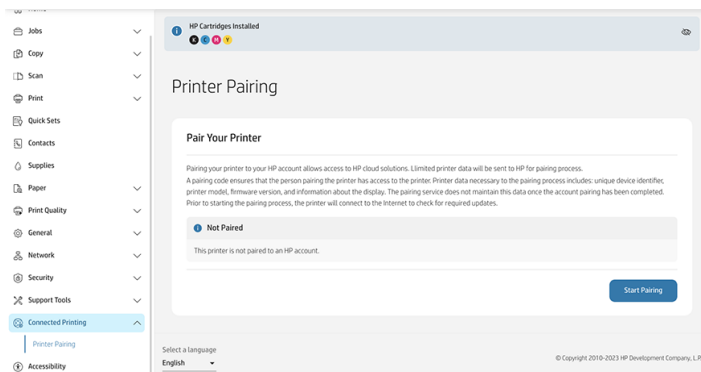
a) プリンタを HP エコシステムに接続する

プリンターのセットアップ中、ネットワーク設定を実行し、プリンターがインターネットに接続することを承認すると、プリンターは暗証番号のペアリングコードを取得して、ポータル URL と共に表示します。コントロールパネルの指示にしたがいます。

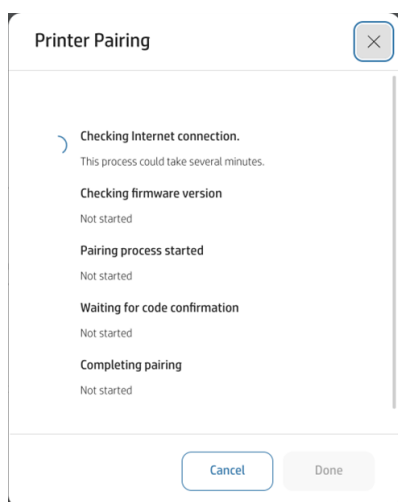
プリンタのオンボーディングがスキップされた場合、プリンタを手動でペアリングすることができます。内蔵 Web サーバ(EWS)にアクセスし、[[**接続された印刷**]]>[[**プリンタのペアリング**]]に移動します。

 **注記:** 管理者パスワードの入力を求められる場合があります。

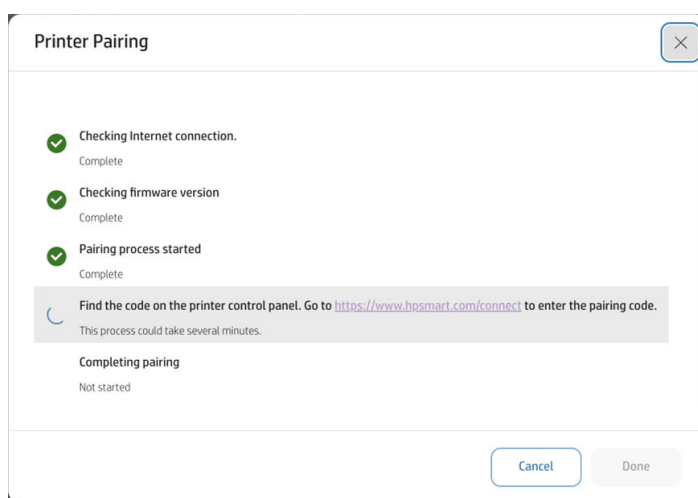
1. ピン[ペアリングを開始するには、[ペアリングを開始する]]をタップします。

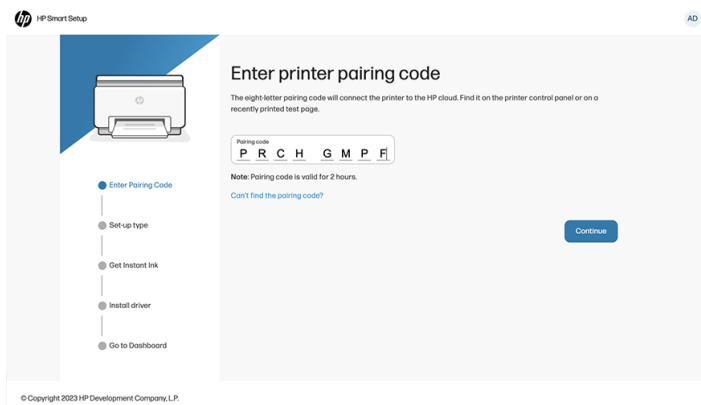


表示されたウィンドウに進捗状況を確認できます。

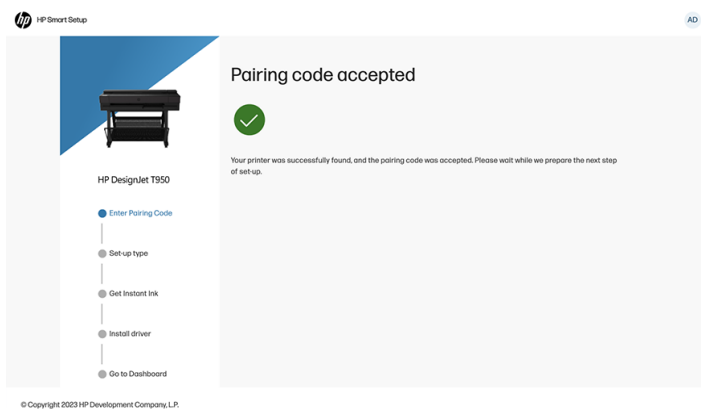


2. この処理では、コントロールパネルを確認して取得し、ペアリングコードを入力するように求められます。また、オンボーディング処理を続行するためにブラウザに入力する必要がある URL も表示されます。





3. プロセスが完了し、プリンタがペアになると、次のメッセージが表示されます。




プリンタとデバイスは同じネットワークに接続されている必要があります。

必要に応じて、画面の上部から下にスクロールすることで、プリンタのIPを確認できます。

- – HP Web サイトのプリンタシリーズのサポート ページにアクセスします (プリンタ モデルによって異なります)。
 - **HP DesignJet T850:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850/support>
 - **HP DesignJet T850MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850MFP/support>
 - **HP DesignJet T950 および HP DesignJet XT950:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950/support>

- HP DesignJet T950MFP および HP DesignJet XT950MFP:
<https://www.hp.com/go/DesignJetT950MFP/support>



 **注記:** イーサネットケーブルを接続した場合、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。

 **注記:** ワイヤレス接続は、ネットワークルータやデバイスの設置場所の影響を受けることがあります。ワイヤレス接続を改善するには、次のようにします。

1. ワイヤレスアクセスポイントは、作業スペースのできるだけ中心に置きます。
2. ワイヤレスアクセスポイントは、密度の高い物質から離します。金属、コンクリート、厚い二重壁は貫通しにくく、木材や石膏ボードの方が貫通しやすくなります。プリンタを配置する場合は、この点を考慮に入れてください。
3. 使用されていないワイヤレスチャンネルに変更します。1、6、または 11 をお勧めします。チャンネルが重複しないためです。
4. 簡単なワイヤレス中継器を使用してワイヤレスネットワークの範囲を拡張するか、ワイヤレスアクセスポイントを追加します。

ネットワークにプリンタを接続する

コントロールパネルで、**[ワイヤレス 設定ウィザード]**または**[Wi-Fi 保護セットアップ]**を使用してワイヤレス通信をセットアップします。

1. **[メニュー]**アイコン  をタップし、**[ネットワーク]>[Wi-Fi]>[設定]**  をタップします。
2. **[ワイヤレス セットアップウィザード]**または**[Wi-Fi 保護セットアップ]**をタップします。
3. コントロールパネルに表示される指示に従ってセットアップを完了します。

異なる種類の接続でプリンタをすでに使用している場合は、プリンタを変更するには、を参照してください [54 ページの「モバイル印刷」](#)。

デバイスをセットアップする

お使いのデバイスに適したソフトウェアを使用してプリンタを準備します。

ソフトウェアのインストール (Windows)

プリンタとコンピュータまたはモバイル デバイスが同じネットワークに接続されていることを確認します。

ソフトウェアをダウンロードするには、を参照してください [14 ページの「プリンタ ソリューション」](#)。

ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS X)




プリンタとコンピュータまたはモバイル デバイスが同じネットワークに接続されていることを確認します。

ソフトウェアをダウンロードするには、を参照してください [14 ページの「プリンタ ソリューション」](#)。

プリンタの追加

Mac OS X でネットワークにプリンタを追加します。

- **[システム環境設定]>[プリンタとスキャナ]**に移動し、+ をタップして新しいプリンタを追加します。
 - **ドライバをインストールしている場合** : **[IP]** タブを選択して IP アドレスを入力し、**[HP Jetdirect-Socket]** プロトコルを選択します。**[続行]** をタップします。
 - **AirPrint を使用する場合** : 表示されたネットワーク プリンタの一覧からプリンタを選択して、**[追加]** をタップします。次に、**[使用]** メニューで、**[Secure AirPrint]** または **[AirPrint]** を選択し、**[追加]** をタップします。

💡 **ヒント** : コントロールパネルで Bonjour 名を表示するには、プリンタのダッシュボードを開き、**[[メニュー]]** アイコン  をタップしてから、**[設定]**  > **[[ネットワーク]]** > **[イーサネット]** > **イーサネット** の **[詳細]** または **[ネットワーク]** > **[設定]**  > **[WiFi]** > **[Wi-Fi の詳細]** をタップします。 []

3 プリンタを設定する

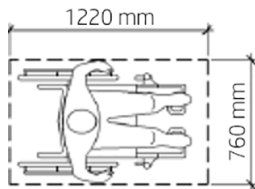
このセクションでは、プリンターのセットアップ方法に関する詳しい情報を提供しています。

はじめに

新しいプリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさまざまなプリンタ設定があります。

ユーザー補助機能

動作領域にアクセスできるようにするため、平らでクリアされたスペースを 760 mm x 1220 mm) 以上にするをお勧めします。





反射 (反射) がコントロールパネルの見やすさに影響を与える場合があります。表示を向上するには、コントロールパネルで最適なテーマを選択します。

コントロールパネルの表示の言語を変更する

このプリンタには、さまざまな言語オプションが用意されています。

コントロールパネルメニューおよびメッセージの言語を変更するには、以下の操作を行います。

現在表示されているコントロールパネルの言語を理解できる場合は、**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[設定]**  をタップして、**[一般的な]** > **[表示]** > **[言語]** をタップします。希望する言語を選択します。




内蔵 Web サーバにアクセスする


コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザを使用して、プリンタをリモートで管理できます。

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

[**ステータスセンター**]を開くと、コントロールパネルにプリンタの IP アドレスが表示されます。

組み込み Web サーバーにアクセスするには、プリンターは管理者 PIN の入力を要求します。これは、不正なユーザーがリモートでプリンターを構成したり、設定を閲覧したりすることを防止するためです。プリンター設定を変更または表示するには、PIN が必要です。デフォルトでは、ユーザーは [admin] になっています。PIN はプリンタの背面にあります。

プリンタ ステータス レポートを印刷するには、[**メニュー**]  > [**ツール**]  > [**レポート**]  > [**ステータス レポート**] に移動し、[印刷] をタップ[します]。

 **注記:** ステータス レポートには PIN が設定されています。デフォルトの初期 PIN を変更し、忘れた場合は、[を参照してください。197 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Microsoft Edge (最新版)
- macOS 10.15 以降に対応する Apple Safari 15 以降
- Mozilla Firefox (最新版)
- Google Chrome (最新版)

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、[198 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスできない」](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバの言語を変更する

デフォルトの言語はブラウザと同じですが、サポートされていない場合は英語で表示されます。ただし、サポートされている言語に変更できます。

内蔵 Web サーバでサポートされている言語は、英語、ポルトガル語、カタロニア語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。ウィンドウの左下にタブがあり、そこから選択できます。

自動ファームウェアのアップデート

プリンタはファームウェアアップデートの自動チェックを定期的に行うことができます。

Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。例えば、色や用紙の節約に関するオプションなどです。

デフォルト設定を変更するには、お使いのコンピュータの画面から [**スタート**] または [**検索**] ボタン (お使いの Windows バージョンによっていずれか) をクリックして、[**デバイスと設定**]、[**デバイスとプリンター**]、または [**印刷管理**] をクリックします。次に、お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、[**印刷設定**] または [**印刷のデフォルト設定**] をクリックします。[印刷設定] ウィンドウで変更した設定は、現在のユーザのデフォルト値として保存されます。

システムのすべてのユーザーのデフォルト値を設定するには、プリンタのアイコンをもう一度右クリックして、[**プリンターのプロパティ**] をクリックし、詳細設定タブに移動して、[**標準の設定**] をク





リックします。[標準の設定] ウィンドウで変更した設定は、すべてのユーザーに対して保存されま
す。


省エネ設定


お使いのプリンタで使用可能な省エネ設定について説明します。

スリープモード設定を行ってください

操作パネルのメニューを使用して、プリンターがスリープモードに入るまでの非操作時間を設定してください。





1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[設定]**をタップ 。
2. 次のメニューにスクロールして開いてください。**[一般的な]>[エネルギー]>[スリープモード]**。
3. オプションをタップし、スリープモードに移行するまでにプリンタを非アクティブにする必要がある時間を指定します。
4. 終了したら、**[戻る矢印]**ボタン  をタップして**[一般]**メニューに戻るか、**[ホーム]**ボタンをタップ  タップしてホーム画面に戻ります。


 **注記**：内蔵 Web サーバから同じ操作を実行するには、**[一般的な]>[電源設定]>[エネルギー設定]**に移動します。


 **警告**！この設定を 20 分以上に変更すると、消費電力が増加します。

シャットダウンモードの設定

プリンタをシャットダウンするまでにプリンタを使用しない時間を指定するには、コントロールパネルメニューを使用します。



1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[次に設定]**アイコンをタップ 。
2. スクロールして次のメニューを開きます。**[一般的な]>[エネルギー]>[非アクティブ時のシャットダウン]**。
3. オプションをタップして、プリンタがシャットダウンするまでに非アクティブである必要がある時間を指定します。
4. 終了したら、**[戻る矢印]**ボタン  をタップして**[一般]**メニューに戻るか、**[ホーム]**ボタンをタップ  タップしてホーム画面に戻ります。

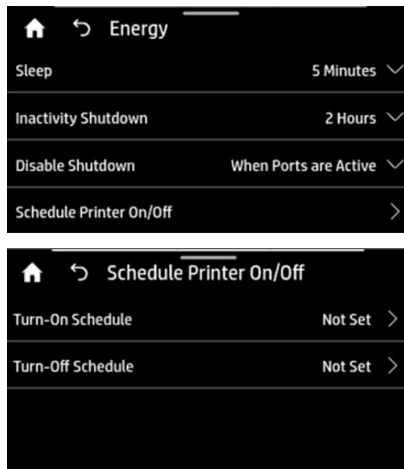
 **注記**：内蔵 Web サーバから同じ操作を実行するには、**[一般的な]>[電源設定]>[エネルギー設定]**に移動します。

 **警告**！20 分を超えてこの設定を変更すると、エネルギー消費量が増加します。

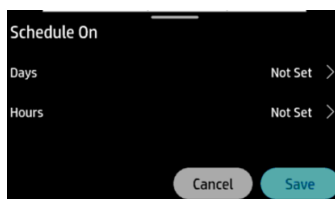
スケジュールされたオン/オフ時間を設定

プリンタのオン/オフを自動的に切り替えるタイミングを指定するには、コントロールパネルメニューを使用します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で【メニュー】アイコン  をタップし、設定をタップ【します】。
2. スクロールして次のメニューを開きます。【一般的な】>【エネルギー】>【スケジュールされたプリンタのオン/オフ】。

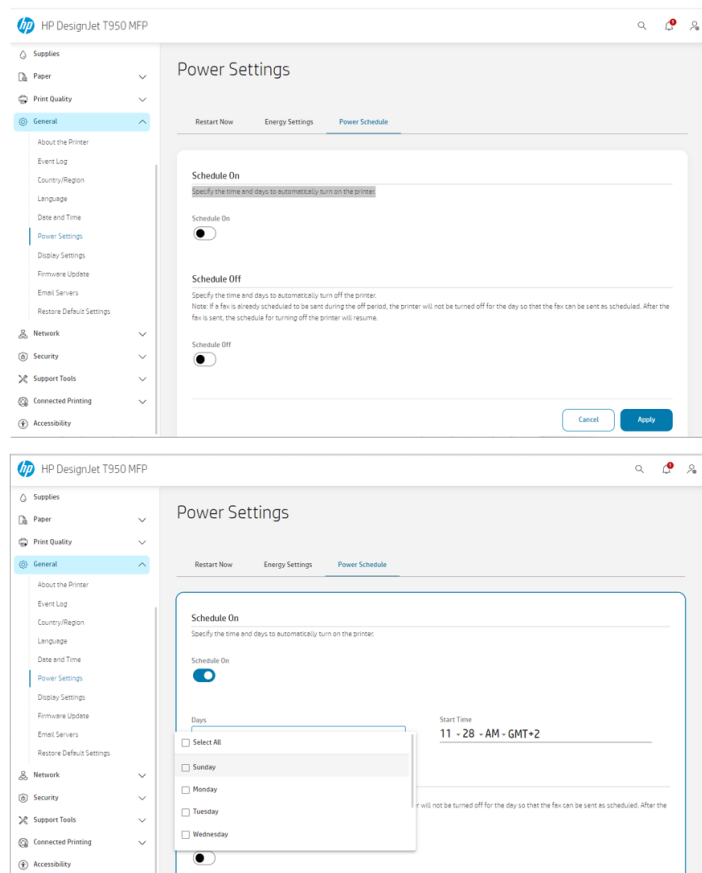


3. オプションをタップして、スケジュールされたオンまたはオフ時間(表示されている時間)を指定します。





4. 日と時刻を設定します。

 **注記：**内蔵 Web サーバから同じ操作を実行するには、**[一般]>[電源設定]>[電源スケジュール]**に移動します。






コントロールパネルの表示の明るさを変更する

表示される明るさのレベルを調整できます。

コントロールパネルの明るさを変更するには、**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[設定]**  をタップしてから、**[一般的な]>[ディスプレイ]>[ディスプレイの明度]** をタップして目的のレベルにスライドします。

ネットワーク設定を構成する

ネットワーク設定は、組み込み Web サーバまたはコントロールパネルから表示および設定できます。


- 埋め込み Web サーバから：**[ネットワーク]** タブを選択します。
- コントロールパネルで**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[情報]** 、接続の順にタップ**[します]**。
- コントロールパネルから、**[設定]**  をタップし、**ネットワーク** をタップ**[します]**。



使用できるオプションは以下のとおりです。

- **[ワイヤレスの有効化/無効化]**では、ワイヤレス接続をオンまたはオフに切り替えます。
- **[ワイヤレス設定ウィザード]**を使用すると、ワイヤレス ネットワークに簡単に接続できます。
- **[Wi-Fi Protected Setup]**では、WPS(プッシュボタンまたはピン)暗号化を使用して、ワイヤレス ネットワークとの接続をセットアップできます。
- **[ワイヤレスの詳細の表示]**では、ワイヤレス ネットワークに関する情報を表示します。
- **[IP 設定]**では、IP アドレスの自動または手動(静的)を選択できます。
- **[ワイヤレス テスト レポートを印刷]**では、ワイヤレス ネットワークの情報を印刷します。
- **[ワイヤレス ネットワーク テストを印刷]**では、ワイヤレス接続の診断テストを実行します。
- **[イーサネット設定]**では、イーサネットのの詳細を表示および印刷できます。
 - **[リンク速度]**では、ネットワーク上でのデータ送信速度を設定します。デフォルトの設定は**[自動]**です。
 - **[IP 設定]**では、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、およびDNS アドレスの表示や変更ができます。
 - **[ネットワーク設定]**
 - **[ホスト名]**では、ホスト名を変更できます。
 - **[プロキシ設定]**では、プロキシ設定を変更できます。
 - **[Bonjour 名]**では、Bonjour 名を変更できます。
- **[ネットワーク設定の復元]**

ファイアウォール設定

ファイアウォール機能は、IPv4 および IPv6 ネットワーク両方におけるネットワークレイヤセキュリティを提供します。ファイアウォールにより、アクセスを許可する IP アドレスを簡単に制御できます。

 **注記:** ネットワークレイヤにおけるファイアウォール保護のほか、本プリンタは、クライアントサーバ認証や HTTPS での Web 閲覧など、セキュリティで保護されたクライアントサーバアプリケーションのトランスポートレイヤでのオープンな Secure Sockets Layer (SSL) 標準もサポートしています。

プリンタでファイアウォールを有効にするには、**[メニュー]**  **> [設定]**  **> [ネットワーク] > [セキュリティ] > [ファイアウォールの無効化に]** 移動します。ファイアウォールポリシーを設定し、指定された IP トラフィックに適用する必要があります。ファイアウォールポリシーページは、内蔵 Web サーバからアクセスし、Web ブラウザにより表示されます。ポリシーは、設定された後、内蔵 Web サーバで **[適用]** をクリックするまでアクティブにはなりません。


ファイアウォールルールを作成して使用する


IP アドレスおよびサービスに基づいた IP トラフィックの制御と IP トラフィックの許可やドロップができます。

最大 10 のルールを入力し、各ルールにホストアドレス、サービス、およびこれらのアドレスおよびサービスに対して実行する処理を指定します。

ファイアウォールルールの作成

内蔵 Web サーバから新しいルールをセットアップします。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをタップし、**[ネットワーク セキュリティ]** > **ファイアウォール** をタップ **[します]**。
3. **[ファイアウォールを有効にする]** を選択します。
4. **[追加]** アイコン  をタップし、画面の指示に従います。

 **注記:** **[適用]** をタップした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォールルールの優先順位の変更


ルールを上下に移動して、ルールの **[優先順位]** リストから優先順位を選択できます。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをタップし、**[ネットワーク セキュリティ]** > **ファイアウォール** をタップ **[します]**。
3. ルールを選択し、矢印を使用して上下に移動することで優先順位を選択します。
4. **[適用]** をタップします。

ファイアウォールオプションの変更

オプションは、後でいつでも編集できます。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをタップし、**[ネットワーク セキュリティ]** > **ファイアウォール** をタップ【**します**】。
3. 目的のオプションをすべて変更し、**[適用]** をタップします。

 **注記:** **[適用]** をタップした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール設定のリセット

プリンタのネットワーク設定を元に戻して、工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

ルール、テンプレート、およびサービスに対する制限事項



一度に作成および保存できる項目にはそれぞれ制限があります。




表 3-1 項目ごとの制限



項目	制限
ルールの最大数	10 (デフォルトのルールが 1 つ)
アドレステンプレートの最大数	12
ユーザ定義のアドレステンプレートの最大数	5
ユーザ定義のサービステンプレートに追加可能なサービスの最大数	40
注記: 事前定義されたすべてのサービステンプレートは、この制限の対象にならず、プリントサーバによってサポートされるすべてのサービスを含みます。	
ポリシーに追加可能なサービスの最大数	40
注記: 指定されたルールの場合、1 つのアドレステンプレートと 1 つのサービステンプレートのみ追加できます。	
ポリシーのサービステンプレートの最大数	10
ユーザ定義のカスタム サービステンプレートの最大数	5

ネットワーク設定をリセット

ネットワーク設定はリセットするか、デフォルトに戻すことができます。

コントロールパネルで **[メニュー]** アイコン  をタップし、**[設定]**  をタップし、**[ネットワーク]** をタップして、**[ネットワーク設定を復元をタップ]** します。

または、[メニュー]アイコン  をタップし、[ツール]  > [保守]  > [ネットワーク設定の復元] > [設定を復元] をタップ[します]。

-
-  **注記：** ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされていることを確認します。
 -  **注記：** プリンタのネットワーク設定をリセットすると、プリンタのファイアウォール設定もリセットされます。
-

4 用紙の取り扱い

印刷するには、ロール紙、カット紙を取り付けるか、トレイを使用します。


用紙の取り付けに関する一般的なヒント


用紙は、1つのロール紙または1枚のカット紙としてプリンタに取り付けるか、トレイから複数のカット紙を取り付けるかの3つの方法でプリンタに取り付けることができます。切り替えは自動的に行われます。

- △ **注意**：お使いのモデルにスタンドが付いている場合は、プリンタがロールとトレイを自動的に切り替えるのを防ぐため、プリンタのキャスターがロックされていること(ブレーキレバーが下がっている状態)を確認してください。
- △ **注意**：すべてのロール紙は、幅が368.3mm)以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、トレイで横置きに取り付けしないでください。
- ☾ **ヒント**：フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。
- △ **注意**：用紙取り付け作業中は、用紙スタッカを閉めてください。

ロールをスピンドルに取り付ける

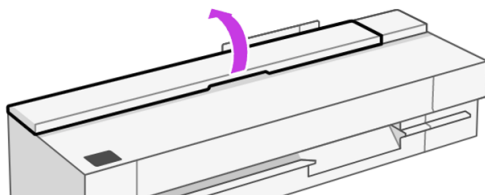
幅が異なるロール紙をプリンタに取り付けることができます。

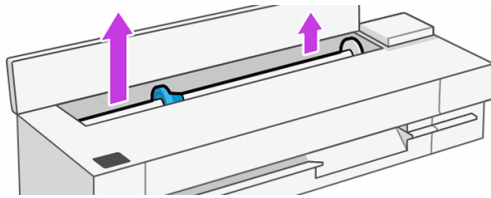
1. コントロールパネルで**[用紙アイコン]**  をタップし、ロール紙を選択して、取り付**[けボタン]**をタップします。

 **注記**：この手順はオプションです。プリンタにロール紙を給紙し始めると、ロール紙またはカット紙の種類が自動的に認識されます。

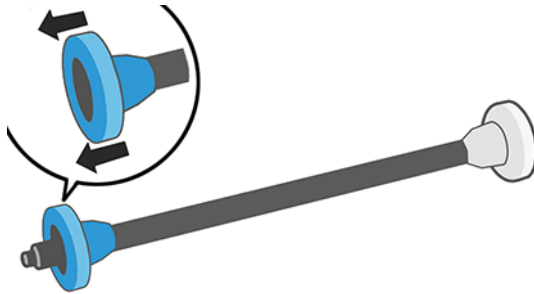
2. スピンドルを取り外します。

△ **警告**！ 取り外し作業の最中に、スピンドル サポートに指を入れないでください。

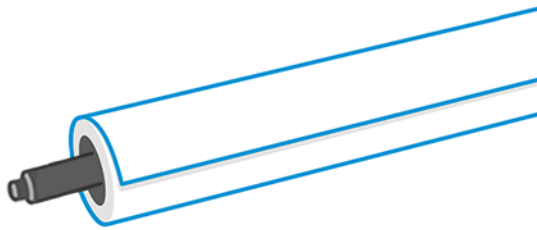




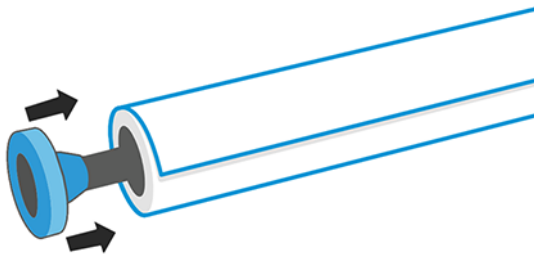
3. スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストッパが付いています。青いストッパを取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストッパは、幅の異なるロール紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青い用紙ストッパを取り外します。



4. ロール紙が長い場合は、スピンドルを台の上に水平に置いて、取り付けようとしてください。
5. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してください。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して180度回転し、取り付け直します。スピンドルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。

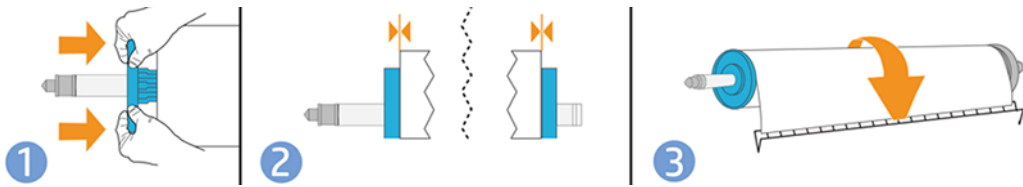


6. プリンタの前面から見て、青いストッパをスピンドルの開いている端(左側)に置いて、ロール紙の端に押し込みます。



7. 青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。

 **注記** : ロール紙と両端のストッパの間に隙間がないことを確認してください。



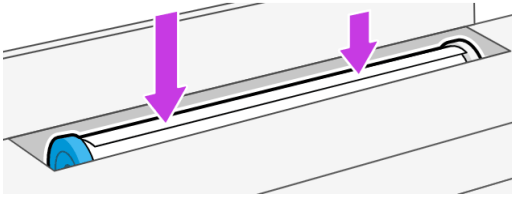
ヒント: さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けられたスピンドルを複数準備しておくことで、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます(を参照)。[123 ページの「Accessories」](#)

ロールをプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。

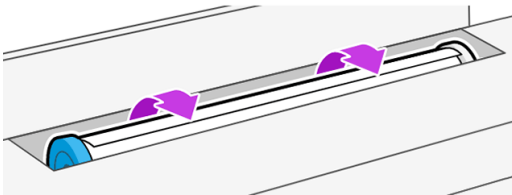
[32 ページの「ロールをスピンドルに取り付ける」](#)を参照してください。

1. スピンドルの両端を持って、プリンタに挿入します。プリンタのコントロールから見た場合には、青いハブが左側にある必要があります。

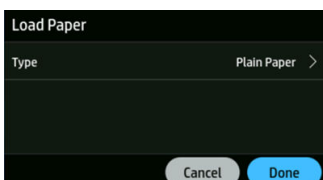


2. ロール紙の端が水平にならない場合(ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。
3. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

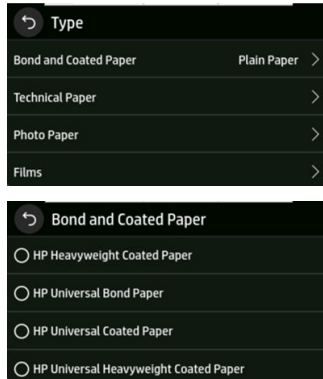
警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



4. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけます。プリンタが用紙を検出すると、ピープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。
5. 用紙のカテゴリおよび種類を選択するように、コントロールパネルにメッセージが表示されます。用紙の種類を選択するには、その種類をクリックすると表示される用紙の種類が異なります。




最後に取り付けたのが普通紙です。




コントロールパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]**をタップします。使用している用紙の種類がリスト全体で見つからない場合は、[132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)を参照してください。


6. プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。ロール紙が正しく取り付されていない場合は、コントロールパネルに表示される指示に従います。

 **注記:** 用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生した場合は、[129 ページの「Paper cannot be loaded successfully」](#)を参照してください。

ロール紙を取り外す

ロールに用紙があるときは、コントロールパネルから用紙を取り外すことができます。


1. コントロールパネルで用紙アイコン  をタップし、ロール**[紙]**を選択して取り外**[し ボタンを]**タップし、**[ロール]**紙の取り外しをタップします。その後、トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。
2. 用紙の最後が芯からすでに外れている場合、コントロールパネルに手動でロール紙を取り外すように要求するメッセージが表示されます。

 **注記:** 新しいロール紙を取り付けない場合、またはロール紙が取り外された場合は、トレイはデフォルトのアクティブな給紙方法です。

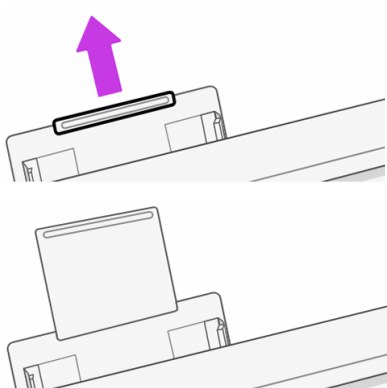
トレイを使用する (HP DesignJet T850)

複数の用紙を取り付けて、カット紙を簡単に印刷できます。

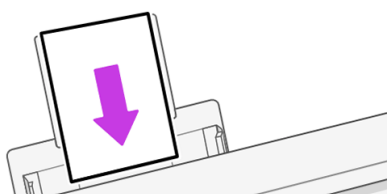
1. ロール紙が取り付けられていないか、ロールに用紙がない場合、トレイがデフォルトでアクティブになります。

または、コントロールパネルで**[用紙]**アイコン  をタップし、**[トレイ]**を選択します。

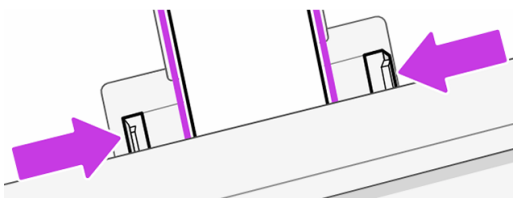
2. 用紙の長さに応じて、給紙トレイの拡張部を調整します。1 段目が A4 用紙、2 段目が A3 用紙です。



3. 印刷面が外側に面しているトレイにカット紙を取り付けます。カット紙がすべて同じサイズであることを確認します。



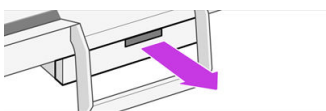
4. 用紙の横幅にトレイを合わせてください。



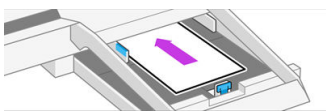
トレイを使用する (HP DesignJet T950)

複数の用紙を取り付けて、カット紙を簡単に印刷できます。

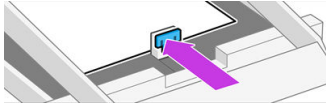
1. トレイを開きます。



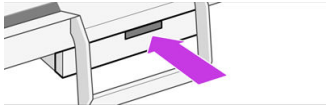
2. トレイに用紙を取り付けます。



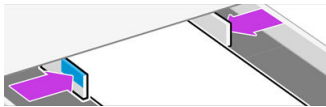
3. 用紙ガイドを調整します。



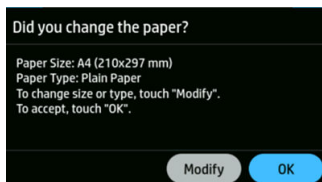
4. トレイを閉じます。



 **注記：**異なる幅のメディアを取り付ける場合は、必ず幅アジャスタを使用してください。





マルチシートトレイに用紙が取り付けられている場合、または引き出しを閉じたときに、取り付けられている用紙の種類とサイズがコントロールパネルで確認されます。




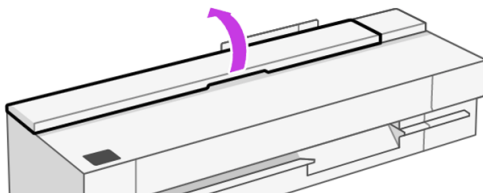
カット紙を取り付ける

ロール紙とカット紙はプリンタで同じ入力スロットを使用します。

 **注記：**トレイを持っている場合は、を参照してください [35 ページの「トレイを使用する \(HP DesignJet T850\)」](#)。

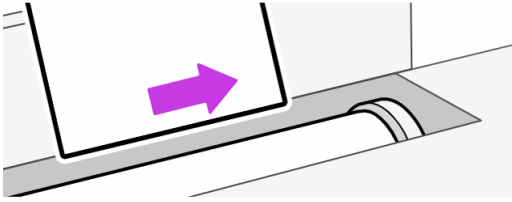
 **注記：**幅が 329mm) 以下の用紙をトレイから取り付ける必要があります。

1. コントロールパネルで用紙アイコン  をタップし、**[カット][紙]** を選択して取り付[け] ボタンをタップします。
2. ロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。
3. ロールカバーを開きます。



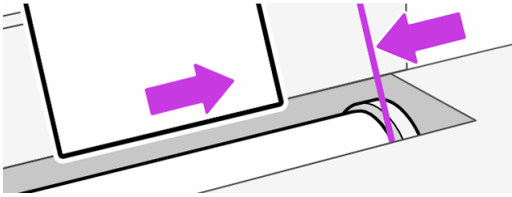
4. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。コントロールパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]** をタップします。全リストに用紙の種類が見つからない場合は、を参照してください [132 ページの「用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない」](#)。

5. コントロールパネルに指示が表示されたら、入力スロットの右側にカット紙を挿入します。

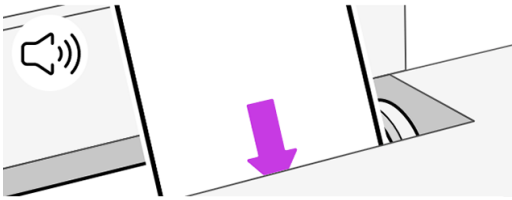


⚠ 警告！ プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

6. カット紙を線に合わせてみます。



7. プリンタがカット紙の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。



8. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。


📖 注記： カット紙の幅によっては、プリンタの前面に排紙されます。

9. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。

📖 注記： 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[129 ページの「用紙がうまく取り付けられない」](#)を参照してください。

カット紙を取り外す

カット紙は、プリンタの前面から取り外します。

1. カット紙を取り外すには、コントロールパネルに移動し、**[用紙]** アイコン  をタップし、カット紙 **[が取り付けられている]** > 取り外す をタップ **[します]**。
2. カット紙を手動で取り出すか、そのまま用紙スタッカに落とします。

📖 注記： 新しいカット紙を取り付けない場合、トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

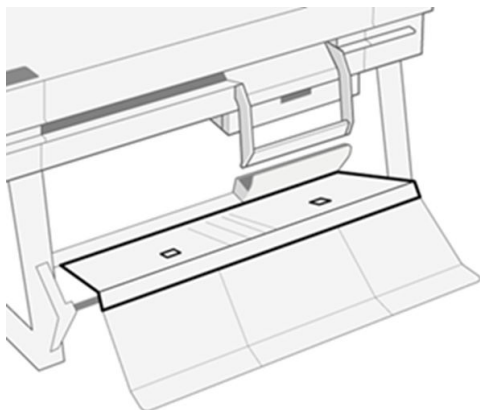
スタッカを使用する (HP DesignJet T950)

スタッカには主に次の2つの設定があります。A2 (ANSI C) および A1 (ANSI D) (デフォルト)、または A0 (ANSI E)。どちらかの設定を使用して、印刷された線画を収集できますが、素材のサイズと一致することを確認する必要があります。

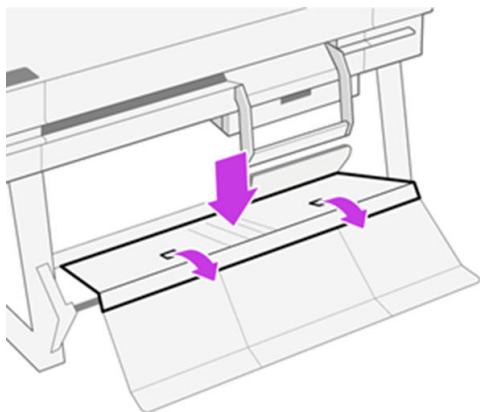
最大 40 の線画をスタッカに収集できます。A0 (A0/E) 設定では、最大 1189mm (インチ) の長さの印刷済みドキュメントを保持できます。

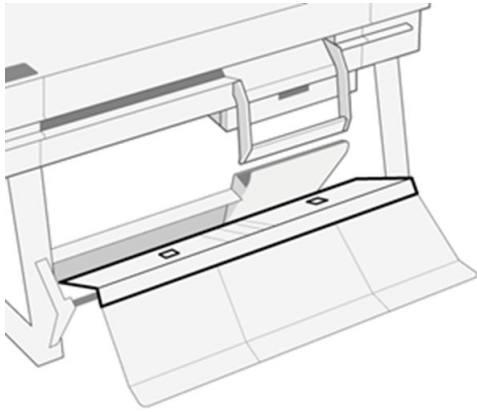
- **A2 (A2/C) および A1 (A1/D) 縦サイズのコレクション (デフォルト) の場合:** デフォルト設定に示すように、スタッカとカット紙オーガナイザをインストールします。セットアップの詳細については、組み立て手順を参照してください。バックボードが4つのサポートアダプタに平らに置いていることを確認します。

図 4-1 デフォルト設定

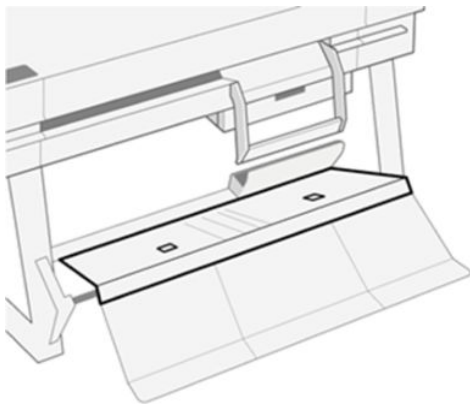
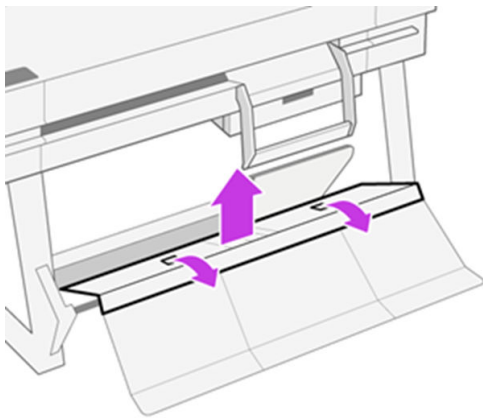


- **A0/E サイズの縦サイズのコレクションの場合:** デフォルト設定から、プリンタの前面に立ち、2つの四角い指の溝を使用してバックボードを前方に引き出します。バックボードは下に回転して、A0 (A0/E) ロールサイズのコレクションのために、より深いメディアファブリックパスを見せます。





デフォルトの A2 (ANSIC) および A1 (ANSID) に戻す場合は、以下の手順に従います。



出力が適切に積み重ねられない場合は、デフォルトのビンスタイル設定から通常のビンスタイル設定に変更してみてください。この位置では、スタッカが通常のバスケットとして機能します。バスケットには、A1 用紙または D サイズ普通紙が最大 10 枚入ります。大きい印刷物は、印刷後すぐにバスケットから取り出してください。この位置の設定方法を参照してください [142 ページの「スタッカをデフォルトから通常用紙スタッカスタイルの設定に変更します」](#)。

スタッカから最高の結果を得るには、以下の手順に従います。

- スタッカの周りの領域はできるだけきれいな状態にしてください。プリンタの出力用紙と干渉する可能性がある要素を持たないようにしてください。

- すべてのコンポーネントがプライマリ構成のいずれかに入った状態で、スタッカが正しくメンテナンスされていることを確認します。問題については、前ページのこのセクションの先頭を参照してください。たとえば、スタッカの外部ボードを正しく動作させるには拡張する必要があります。
- 印刷するページサイズに合わせてスタッカの設定位置に従って使用してください。A0 (A0/E) は大判サイズ用、A1/A2 (A1)、ANSI D、Arch D 用です。
- 可能であれば、同じサイズのページをグループ化します。これにより、スタッカが適切に動作します。
- 可能であれば、小さいサイズ用の紙の前に大きなページを印刷して、積み重ね容量を最大限にします。
- 温度と湿度が制御された環境によって、スタッカのパフォーマンスが向上します。標準的なオフィス環境にプリンタを配置すると、スタッカから最高の結果が得られます。
- スタッカはプロットストレージ用ではありません。プロットが印刷されたら取り出すのが最適です。
- 非常に縮れたロール紙は使用しないでください。カールの強いプロットは、適切にスタックすることが困難です。スタッカは通常のビンスタイル設定を使用しています。この場合に役立つ場合があります。

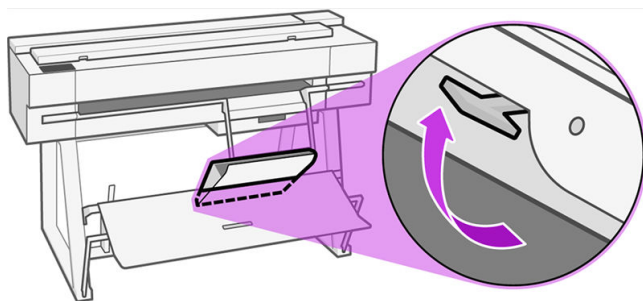
問題については、トラブルシューティングの章を参照してください。[128 ページの「Troubleshooting paper issues」](#)を参照してください。

シートオーガナイザを使用する (HP DesignJet T950)

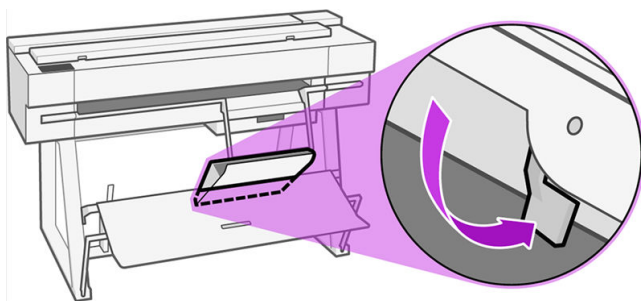
カット紙オーガナイザには、印刷されたカット紙を集める 2 つの構成があります。A4 または A3 (ANSI A または ANSI B) (デフォルト)。どちらかの設定を使用できますが、コレクションの問題を防止するために素材のサイズと一致していることを確認する必要があります。

シートオーガナイザにまとめることができる普通紙の数は最大 50 枚で、非普通紙は最大 10 枚です。A3 (ANSI B) 設定では、カット紙オーガナイザは、印刷されたドキュメントを最大 432 mm まで保持できます。

- **A3 および ANSI B サイズのカット紙のコレクションの場合:** 長さ調整器は、トレイに対して平行な上位置になっている必要があります。長さ調整レバーはトレイの右側にあります。



- **A4 および ANSI A サイズのカット紙のコレクションの場合:** 長さ調整器は、トレイに対して垂直な位置で下げる必要があります。レバーを反時計回りに回して、音がして固定位置に固定されるまで押し下げます。



問題については、トラブルシューティングの章を参照してください。を参照してください。

シートオーガナイザ設定	297 mm (11.7 インチ) ≤ プロットの長さ ≤ 420 mm (16.5 インチ)	プロット ≤ 長さ 297 mm (11.7 インチ) A4/ANSI A サイズ以下
A3/ANSI B	普通紙： 10 (その他の用紙)	
A4/ANSI A		普通紙： 10 (その他の用紙)

用紙に関する情報を表示する

アクティブな給紙方法のアイコンをタップします。

コントロールパネルに、以下の情報が表示されます。


- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅

トレイ、ロール紙、またはカット紙が取り付けられていない場合は、「用紙[がありません]」というメッセージが表示されます。

用紙を保守する



最高の品質で印刷されるように、常に用紙やカット紙を保護できます。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシングする
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタの上部カバーは常に閉じておきます。


 **注記：** フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です (を参照)。[152 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)


乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。

[メニュー]アイコン  をタップし、[設定]  をタップし、[一般的な]>[特別乾燥時間]をタップします。次のオプションを選択できます。



- **[長い]**：インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。
- **[最適]**：選択した用紙のデフォルト時間(推奨)に設定します(デフォルト設定)。
- **[オフ]**：乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。

 **注意**：印刷された用紙が取り出される際にインクが乾燥していない場合は、出力トレイにインクを付いたり、印刷された用紙にインクを残したりすることがあります。


 **注記**：印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙をカットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。


自動カッターのオン/オフを切り替える


カッターオプションを変更して、各印刷ジョブの要件を満たすことができます。

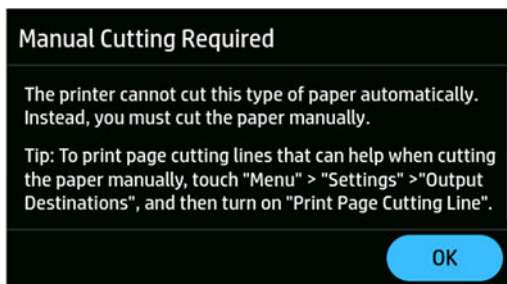
プリンタの用紙カッターのオン/オフを切り替えるには、コントロールパネルに移動して[メニュー]アイコン  をタップし、[設定]  をタップして、[排紙先]>[水平カッター]をタップします。

デフォルト設定は、**[オン]**です。

 **注記**：カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、用紙のカット、ロール紙の取り付け、取り外しは続行されます。



 **ヒント**：自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、[43 ページの「素材送りボタンとカットボタン」](#)を参照してください。

 **注記**：カットできない用紙タイプをセットすると、プリンタは用紙の読み込み中にこの画面を表示し、自動カッターを無効にします。これらの用紙タイプでは、自動カッターを使用することはできません。



素材送りボタンとカットボタン

用紙をカットして、またはカットせずに排出することができます。

コントロールパネルで**[ロール紙]** > をタップし、用紙送り**[とカット]**アイコンをタップします。

[素材送り]オプションを使用すると、カットせずに用紙が送られます。**[用紙がカット]**され、先端が水平にカットされます。これが行われる理由は少なくとも2つあります。

- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため。
- 自動カッターが無効になっている場合に、用紙を送ってカットするため。

△ 注意：出力プラテンからカットされた用紙を取り除きます。出力プラテンに用紙の切れ端や短い印刷用紙が残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。カッターガイドに用紙の切れ端がないことも確認してください。

📖 注記：フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です(を参照)。[152 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)

5 プリント中

印刷がこれまでになく簡単かつ柔軟になりました。さまざまなソフトウェア、カスタマイズ可能なオプション、詳細設定を使用して、コンピュータやモバイルデバイスから印刷できます。

HP Click を使用した簡単な印刷

HP Click は、大判プリンタでの簡単な印刷方法を必要とするユーザー向けに設計された使いやすいソフトウェアツールです。

ネスティング、バッチ印刷、実際の印刷プレビューなど、印刷作業を簡素化するいくつかの利点があります。カット紙トレイと組み合わせることで、複数サイズの文書を一度に印刷することができます。

ポスター、ロールアップバナー、情報グラフィックプレゼンテーション、地図、CAD ドキュメントなど、さまざまな種類のグラフィックや技術アプリケーションに適しています。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/go/clickDesignJet> です。

プリンタ ドライバを使用したアプリケーションからの印刷

これはアプリケーションから印刷する従来の方法です。



正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされている必要があります。また、コンピュータはネットワークでプリンタに接続されている必要があります。

プリンタ ドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケーション独自の**[印刷]**コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェアアプリケーションから印刷できます。

詳細印刷設定

詳細印刷設定は、デフォルト値が要件を満たしていない場合に使用することができます。

この章の後半では、使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満たすために比較的多数の設定を提供しています。

-
-  **ヒント**：要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、通常はデフォルト設定を使用することを推奨します。
 -  **ヒント**：特定の設定グループを繰り返し使用する場合は、独自に選択した名前で作成した設定グループを保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループには、Windows のプリンタ ドライバの「quick set」などがあります。
-

印刷品質を選択する



高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

オプション**[高品質]**、**[標準]**、および**[高速]**の中から選択します。**[高速]**を選択した場合、**[EconoMode]**を選択することもできます。この場合、消費するインクが少なくなり、印刷速度はさらに向上しますが、印刷品質は低下します。**[EconoMode]**は、詳細設定オプションでのみ選択できません。

印刷品質に影響する追加カスタム オプションも提供されています。**[高精細]**も提供されています。[50 ページの「高品質で印刷する」](#)を参照してください。


印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- **Windows ドライバのダイアログで**：**[基本]>[印刷品質]**に移動します。
- **Mac OS の[プリント]ダイアログの場合**：**[用紙/品質]**パネルに移動して**[品質]**セクションを確認します。**[標準]**品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**[カスタム]**品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。


-
-  **注記**：コンピュータで印刷品質が設定されている場合、コントロールパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。
 -  **注記**：プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。
-


用紙サイズを選択

必要に応じて、用紙サイズを指定し、ドキュメントを拡大縮小し直すことができます。

 **注記:** ドキュメントが作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するためにドキュメントを拡大縮小できます。[49 ページの「印刷を拡大縮小する」](#)を参照してください。

- **Windows ドライバのダイアログの場合:** **[基本]>[文書サイズ]** に移動し、リストから用紙サイズを選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合:** **[プリンタ]** リストから使用するプリンタを選択し、**[用紙サイズ]** リストで用紙サイズを選択します。

 **注記:** アプリケーションに**[ページセットアップ]** ダイアログがない場合は、**[印刷]** ダイアログを使用してください。

 **注記:** コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、コントロールパネルで設定した用紙サイズよりもこちらが優先されます。

カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズ一覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

Windows のプリンタ ドライバを使用する

要件に合わせて、カスタム用紙サイズを作成して保存できます。

1. **[[基本]>[文書サイズ]に移動します]。**
2. ドロップダウン リストを開き、**[[作成]]** セクションまで下にスクロールします。
3. 新しいカスタム用紙サイズの名前、単位、およびサイズを入力します。
4. **[[OK] ボタンを]** タップします。

プリンタ ドライバで作成するカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは永続的なため、ドライバを閉じたり、コンピュータの電源がオフになっても、用紙サイズは消えませせん。
- 用紙サイズは、プリンタ キューに対してローカルであり、同じコンピュータの他のプリンタ キューには表示されません。
- ドメイン サーバー ネットワークでは、用紙サイズはコンピュータに対してローカルであり、プリンタ キューを共有する他のコンピュータには表示されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ間で共有されます。
- プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

Windows フォームを使用する

制限されていないユーザーは、新しい Windows の用紙を作成できます。

1. **[[スタート]]** メニューまたは**[コントロール パネル]** から、**[[プリンタ]>[ファイル]]** をタップし、**[[サーバーのプロパティ]]** を選択します。
2. **[フォーム]** タブで、**[新しいフォームを作成する]** ボックスをオンにします。

3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
4. **[用紙の保存]** ボタンをクリックします。
5. プリンタ ドライバに移動し、ドキュメント サイズを選択します。
6. **[カスタム サイズ]** のグループから新しい用紙サイズを選択します。

Windows の用紙で作成する用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは永続的なため、ドライバを閉じたり、コンピュータの電源がオフになっても、用紙サイズは消えませせん。
- 制限されたユーザーは新しい用紙フォームを作成できません。Windows Active Directory の **ドキュメントの管理** ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルであり、そのサイズがサポートされているコンピュータで作成されたすべてのプリンタ キューに表示されます。
- プリンタ キューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアントコンピュータで表示されます。
- プリンタ キューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバのドキュメント サイズ一覧では **表示されませせん**。共有されるキュー内の Windows の用紙は、サーバーで作成される必要があります。
- プリンタ キューが削除されても、用紙サイズは消えませせん。

macOS のプリンタドライバを使用する

ドライバから用紙のカスタム サイズを管理できます。

1. **[印刷]** ダイアログに移動します。
2. **[用紙サイズ]-[カスタムサイズを管理]** を選択します。

マージンオプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**： **[基本]>[マージンレイアウト]** をクリックします。
- **macOS のプリントダイアログの場合**： **[マージン/レイアウト]** パネルを選択します。


以下のオプションのうち、少なくとも一部が表示されます。

- **[標準]** または **[アプリケーション設定の使用]**： イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- **[オーバーサイズ]**： アプリケーションまたはドライバで選択したサイズより大きい用紙を取り付ける必要があります。印刷後にマージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。これは、イメージを用紙の全領域に印刷する場合に役立ちます。
- **[内容をマージンでクリップ]**： イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。

取り付けられている用紙への印刷

プリンタにどの素材が取り付けられていてもジョブを印刷できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：お使いのプリンタドライバの**[用紙の種類]**オプションで、**[プリンタ設定の使用]**を選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：**[用紙/品質]**パネルを選択し、**[用紙の種類]**ドロップダウンリストで**[不特定]**を選択します。

 **注記**：**[プリンタ設定の使用]**は、デフォルトで選択される用紙の種類です。

印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小(大体は拡大)するように指定することができます。

これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルがプリンターのメモリに対して大きすぎる場合は、その場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、その後コントロールパネルのオプションを使って再度拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- **Windows ドライバダイアログからイメージを拡大縮小し直すことができます。[詳細設定オプション]-[倍率]**に移動します。
 - 用紙サイズを選択すると、選択した用紙サイズに合わせてイメージサイズが調整されます。たとえば、ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - **[元のサイズに対する比率]**オプションを使用すると、元の用紙サイズの印刷可能範囲を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：**[用紙処理]**パネルを選択し、次に**[出力用紙サイズ]**でイメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。イメージのサイズを大きくする場合には、**[縮小のみ]**ボックスのチェックがオフになっていることを確認します。

1枚の用紙に印刷する場合は、イメージがページ内に収まることを確認してください。収まらない場合、イメージが途切れます。

試し印刷をする

これを指定すると、時間とコストを節約できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**[印刷品質]**に移動し、**[速度]**を選択します。

以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**[詳細]>[カラーと品質]**に移動し、**[エコノモード]**を確認します。
- **macOS のプリントダイアログの場合**：**用紙/品質**パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端**([速度])**まで移動させます。

高品質で印刷する

比類のない印刷品質のために。


- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[印刷品質]に移動し、[品質]を選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：用紙/品質 パネルに移動し、印刷品質のスライダを右端([品質])まで移動させます。

高解像度のイメージがある場合

光沢紙を使用すると、印刷の鮮明度が向上します。

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合([ユーザー定義オプション]で確認可能)、[高精細]オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。

このオプションは、写真用紙に印刷する場合にのみ使用できます。

 **注記**：[高精細]オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増えるわけではありません。

用紙を節約する

空白領域を削除したり、イメージを回転させて、ロール紙の一部を節約できる場合があります。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[出力]>[詳細設定]>[空白領域を削除]をクリックし、設定を有効にします。
いずれかの[回転]オプションを選択することもできます。
- **macOS のプリントダイアログの場合**：[仕上げパネル][空白領域の削除]に移動します。

インクを節約する

インクの節約するための推奨方法がいくつかあります。

- 試し印刷では、普通紙を使用し、[印刷品質]を[エコノモード]に設定します。
- プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に維持します。このプリントヘッドの定期メンテナンスでは少量のインクが使用されますが、この定期保守を行わない場合、プリントヘッドをメンテナンスするために、より多くのインクが使用される可能性があります。
- 縦向きで印刷するより、横向きで印刷したほうがインクを節約できます。これは、プリントヘッドの保守の際にもインクが使用され、保守が行われる頻度がプリントヘッドの移動回数に連動しているためです。

グレースケールまたは白黒で印刷する


イメージのすべてのカラーをグレーの影に変換するには、多くの方法があります。

- **アプリケーションプログラムでの場合**：多くのアプリケーションにこのオプションが用意されています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[基本]>[カラーモード]に移動して、[グレースケール]を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されません。光沢紙の場合は、カラーインクを使用してグレーの影が印刷されます。グレーの影なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷]を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。[白と黒のみで印刷]オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：[カラーオプション]パネルに移動し、[モード]ドロップダウンリストから[グレースケール]を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、他のインクを使用してグレーの影が印刷されます。グレーの影なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷]を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。[白と黒のみで印刷]オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。

USB フラッシュドライブから印刷する

コントロールパネルを使用して、プリンタに直接 USB フラッシュドライブにイメージを印刷します (このプリンタの MFP バージョンでのみ使用可能)。

1. 印刷するイメージまたはイメージを含む USB フラッシュドライブをプリンタの USB ポートに挿入します。
2. コントロールパネルのホーム画面で、[[印刷]]アイコンをタップします .
3. [[USB から印刷]]をタップします。
4. 印刷するファイルを選択します。
5. ジョブの印刷設定を選択するには、右下の [USB] 設定をタップします。タスクの印刷パラメータには、部数、カラーオプション、印刷品質、出力サイズ、給紙方法、および印刷マージンが含まれます。
6. ジョブを印刷するには、[[印刷]]をタップします。

Wi-Fi Direct を使用した印刷

Wi-Fi Direct を使用すると、コンピュータ、スマートフォン、タブレット、またはその他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を行うことができます。


Wi-Fi Direct の使用に関するガイドライン

Wi-Fi Direct を使用するための必須の前提条件があります。

- お使いのコンピュータまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアがあることを確認します。
 - コンピュータを使用している場合は、HP プリンタ ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
 - コンピュータに HP プリンタ ソフトウェアがインストールされていない場合、まず Wi-Fi Direct に接続してから、プリンタ ソフトウェアをインストールします。プリンタ ソフトウェアによって接続の種類を確認するメッセージが表示されたら、**[ワイヤレス]**を選択します。
- モバイル デバイスを使用している場合、互換性のある印刷アプリをインストールしていることを確認します。詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (<http://www.hp.com/go/mobileprinting>) を参照してください。この Web サイトの現地バージョンが、お客様の国/地域または言語で利用できない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトに転送されることがあります。
- プリンタの Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- 最大 5 台のコンピュータとモバイル デバイスで同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。
- Wi-Fi Direct は、プリンタがワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合にも使用できます。
- コンピュータ、モバイル デバイス、またはプリンタをインターネットに接続するために Wi-Fi Direct を使用することはできません。


Wi-Fi Direct をオンにする

Wi-Fi Direct は、コントロールパネルから直接オンにするか、EWS からオンにすることもできます。

1. プリンタのコントロールパネルから、**[ネットワーク]>[Wi-Fi Direct]>[メニュー]≡>[設定]**  をタップします。
2. Wi-Fi Direct が**[オフ]**であると表示される場合、**[Wi-Fi Direct]** をタップしてオンにします。
3. 内蔵 Web サーバから Wi-Fi Direct をオンにすることもできます。内蔵 Web サーバの使用方法についての詳細は、[を参照してください 22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)。

接続方法の変更


Wi-Fi Direct 接続方法を変更したり、自動と手動のどちらかを選択したりすることができます。

1. プリンタのコントロールパネルから、**[ネットワーク]>[Wi-Fi Direct]>[メニュー]≡>[設定]**  をタップします。
2. **[接続方法]** をタップし、**[自動]** または **[手動]** を選択します。

- a. プリンタでの Wi-Fi Direct の設定時に **[自動]** を選択すると、モバイル デバイスは自動的にプリンタに接続します。
- b. プリンタでの Wi-Fi Direct の設定時に **[手動]** を選択した場合は、プリンタのディスプレイで接続を確認するか、モバイル デバイ스에プリンタの PIN を入力します。接続しようとする
と、プリンタによって PIN が提供されます。

Wi-Fi Direct をサポートするワイヤレス対応モバイル デバイスからの印刷

お使いのモバイル デバイスに HP プリント サービス プラグインの最新バージョンがインストールされていることを確認します。

 **注記** : モバイル デバイスで Wi-Fi がサポートされていない場合は、Wi-Fi Direct を使用できません。


1. プリンタで Wi-Fi Direct をオンにしていることを確認します。
2. モバイル デバイスで Wi-Fi Direct をオンにします。詳細については、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
3. お使いのモバイル デバイスで、印刷が有効になっているアプリケーションからドキュメントを選択し、ドキュメントを印刷するオプションを選択します。

使用可能なプリンタの一覧が表示されます。
4. 使用可能なプリンタの一覧から、**[DIRECT-**-HP DesignJet T850 プリンタ シリーズ]**(**は、プリンタを識別するための固有の文字) など、表示される Wi-Fi Direct 名を選択し、プリンタおよびモバイル デバイスの画面の指示に従います。
5. ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct をサポートしないワイヤレス対応モバイル デバイスからの印刷

お使いのモバイル デバイスに、互換性のある印刷アプリがインストールされていることを確認してください。

1. プリンタで Wi-Fi Direct をオンにしていることを確認します。
2. モバイル デバイスで Wi-Fi 接続をオンにします。詳細については、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : モバイル デバイスで Wi-Fi がサポートされていない場合は、Wi-Fi Direct を使用できません。

3. モバイル デバイスから新しいネットワークに接続します。通常使用しているプロセスを使用して、新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続します。**[DIRECT-**-HP DesignJet T850 プリンタ シリーズ]**(**は、プリンタを識別するための固有の文字) など、ワイヤレス ネットワークのリストから Wi-Fi Direct 名を選択します。
4. Wi-Fi Direct パスワードを求められたら入力します。
5. ドキュメントを印刷します。

モバイル印刷

このセクションでは、モバイルからの印刷に関する詳細情報を説明します。



はじめに

ほぼどこにいても、多くのモバイルデバイスからプリンタで印刷することができます。


モバイル印刷の主な方法は、同じネットワークに接続する直接印刷です。


プリンタは、HP Cloud に接続するとさまざまなメリットがあります。詳細については、を参照 [17 ページの「使用する接続方法を選択する」](#) してください。

詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/go/designjetmobility> です。

-  **重要**：プリンタは、インターネットに接続されたネットワークに接続している必要があります。イーサネットケーブルを接続してください。
-  **重要**：モバイルデバイスから印刷/スキャンするには、内蔵 Web サーバで[Bonjour]、[IPP/IPPS]、および[リモートスキャン]プロトコルが有効になっている必要があります([ネットワーク]>[詳細設定])。

Android からの印刷

Android 設定からデバイスの印刷サービスを追加および管理できます。**[設定]**  > **[接続デバイス]** > **[接続の詳細設定]** > **[印刷しています]** (正確な場所は Android OS のバージョンによって異なる場合があります)。

-  **注記**：印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

HP アプリを使用した印刷とスキャン

HP アプリで生産性を高めつつ、作業を一本化します。HP プリンタを印刷、スキャン、および共有します。お使いのすべてのデバイスに HP アプリをインストールして、時間を節約しましょう。

Android 9.0 以降が必要です。

デバイスにまだインストールされていない場合は、Google Play ストアから HP アプリをダウンロードしてインストールしてください(リンクは <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol> です)。

すべての HP アプリの機能にアクセスするには、プリンタを HP Cloud に接続し、HP 資格情報を使用してログインします。

デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

HP アプリを使用して印刷するには、以下の手順に従います。

1. HP アプリを開き、プリンタを選択します。
2. ローカルデバイスからドキュメントと写真のどちらを印刷するかを選択するか、Google ドライブ、Dropbox、または他のアカウントをリンクしてコンテンツにアクセスします。
3. 編集オプションを使用し、必要に応じて品質、色、およびその他の設定を調整します。

4. **[印刷]**をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP アプリを使用してスキャンするには、以下の手順に従います。

1. スキャナ領域にスキャンするドキュメントを置きます。
2. HP アプリを開き、スキャンを開始します。
3. スキャンしたドキュメントを HP アプリで受信したら、ドキュメントをモバイルデバイスに保存するか、電子メールで送信するか、希望のクラウドリポジトリに直接アップロードできます。

 **注記**：スキャンは MFP モデルでのみ可能です。

HP プリント サービス プラグインを使用した印刷

Android 6.0 以降が必要です。

デバイスにまだインストールされていない場合は、Google Play ストア (<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice>) から HP プリント サービス プラグインをダウンロードしてインストールし、有効にします。

プラグインを使用するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニュー]**アイコンをタップして**[印刷]**をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。HP プリント サービス プラグインにより検出されたプリンタは、HP ロゴと共に表示されます。
3. 印刷設定を確認し、**[印刷]**をタップします。

また、ドキュメントの種類が PDF、JPEG、PNG の場合は、Android の**[共有]**ボタンを使用し、オプションのリストから**[HP プリント サービス]**プラグインを選択します。

Mopria プリント サービスを使用した印刷

Android 5.0 以降が必要です。

デバイスにまだインストールされていない場合は、Google Play ストア (<https://play.google.com/store/apps/details?id=org.mopria.printplugin>) から Mopria プリント サービスをダウンロードしてインストールし、有効にします。

Mopria を使用するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニュー]**アイコンをタップして**[印刷]**をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。Mopria プリント サービスによって検出されたプリンタは、Mopria Alliance ロゴと共に表示されます。
3. 印刷設定を確認し、**[印刷]**をタップします。

また、ドキュメントの種類が PDF、JPEG、PNG の場合は、Android の**[共有]**ボタンを使用し、オプションのリストから**[Mopria]**を選択します。

詳細については、Mopria Web サイトを参照してください (<https://mopria.org/>)。

Android のデフォルト印刷サービスを使用した印刷


Android 12.0 以降が必要です。

Android のデフォルト印刷サービスは、Android デバイスにプレインストールされていますが、HP プリント サービス プラグインや Mopria プリント サービス プラグインなど、他の互換性のある印刷サービスがインストールされていない場合にのみ有効です。

デフォルトのサービスを使用するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニュー]** アイコン をタップして**[印刷]** をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。デフォルト印刷サービスで検出されたプリンタは、一般的なプリンタのロゴと共に表示されます。
3. 印刷設定を確認し、**[印刷]** をタップします。

Apple iOS からの印刷

 **注記：**印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

HP アプリを使用した印刷とスキャン

HP アプリで生産性を高めつつ、作業を一本化します。HP プリンタを印刷、スキャン、および共有します。すべてのデバイスに HP をインストールして、問題に関する時間を節約します。

iOS/iPadOS 15.0 以降が必要です。

HP アプリケーションは、iTunes Web サイトからダウンロードできます。リンクは <https://itunes.apple.com/app/id469284907>

すべての HP アプリの機能にアクセスするには、プリンタを HP Cloud に接続し、HP 資格情報を使用してログインします。

デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

HP アプリを使用して印刷するには、以下の手順に従います。

1. HP アプリを開き、プリンタを選択します。
2. ローカル デバイスからドキュメントと写真のどちらを印刷するかを選択するか、Google ドライブ、Dropbox、または他のアカウントをリンクしてコンテンツにアクセスします。
3. 編集オプションを使用し、必要に応じて品質、色、およびその他の設定を調整します。
4. **[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP アプリを使用してスキャンするには、以下の手順に従います。

1. スキャナ領域にスキャンするドキュメントを置きます。
2. HP アプリを開き、スキャンを開始します。
3. スキャンしたドキュメントを HP アプリで受信したら、ドキュメントをモバイル デバイスに保存するか、電子メールで送信するか、希望のクラウドリポジトリに直接アップロードできます。

AirPrint を使用した印刷

iOS 印刷は、AirPrint を通じて可能になります。iOS 7.0 以降が必要です。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[共有]** ボタンを押します。
2. 画面をスワイプして **[印刷]** ボタンを表示し、押します。
3. 印刷設定を選択し、**[印刷]** を押します。

Chrome OS からの印刷

印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

Chrome OS Native Print を使用した印刷

最新の ChromeOS バージョンを使用すると、ソフトウェアを追加インストールしなくても、基本印刷に固有の印刷機能を使用できます。


1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、**[メニューアイコン]** をタップして **[印刷]** を選択します。
2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。ChromeOS Native Print により検出されたプリンタには、一般的なプリンタのロゴが表示されます。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。**[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

詳細については、Google Web サイトを参照してください(リンクは <https://support.google.com/chrome/a/topic/9045842> です)。

モバイルの仕様


HP アプリを使用するには、インターネットに接続している必要があります。

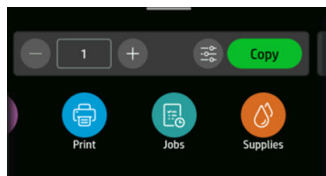
印刷機能およびスキャン機能にはモバイル デバイスがプリンタと同じネットワーク上にある必要があります。

 **注記：** サポートされる OS バージョンは今後変更される可能性があります。

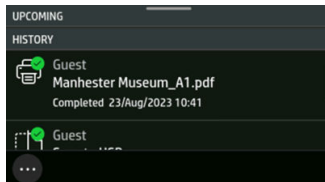
再印刷 (HP DesignJet T950 のみ)

コントロールパネルから再印刷できます。

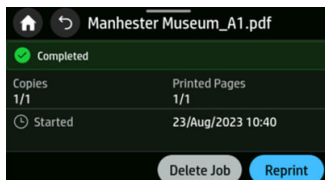
1. ホーム画面の **[ジョブ]** アイコン  をタップし、コントロールパネルにジョブキューを表示します。ジョブキューには、既に印刷されているジョブが含まれます。



- 印刷済みのジョブを表示するには、**[[履歴]]**セクションまで下にスクロールします。



- 印刷済みのジョブを選択します。



ジョブを再印刷する場合は、コピー部数のみ変更できます。再印刷機能は、**[EWS の [ジョブ]]** から、**[[ジョブ キュー]]** の順に選択して使用できます。内蔵 Web サーバで **[ジョブ]** を選択し、**[ジョブ設定]** を選択して有効または無効にすることができます。管理者ユーザとしてログインする必要があります。

6 スキャン中(MFP のみ)

MFP モデルには、プリンタが印刷できるのと同じ幅のイメージをスキャンできるカラー スキャナが内蔵されています。スキャン解像度は最大 600dpi、RGB カラー 24 ビット/ピクセル、グレースケール 8 ビット/ピクセル、または白黒 1 ビット/ピクセルです。

クイックセット

クイックセットは名前が付いた設定グループで、効率を高めるのに役立つデフォルト値が定義されています。

クイックセットは、経験の浅いユーザーにとって便利で、スキャン、コピー、印刷のジョブに使用できます。

工場出荷時のクイックセット

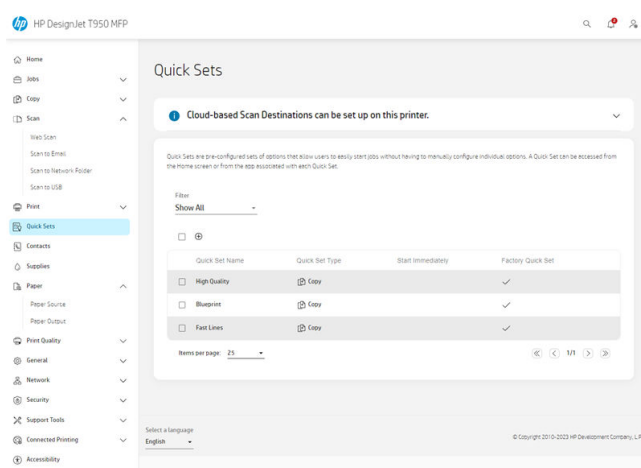
プリンタには工場出荷時に定義されたクイックセットが付属しており、一般的なユーザーの要件をサポートします。

ユーザーのクイックセット

クイックセットは、ユーザーが定義し、内蔵 Web サーバで作成または変更できます。

内蔵 Web サーバの詳細については、[22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください

ユーザーのクイックセットを作成または変更するには、内蔵 Web サーバウィンドウの左側にあるメニューで**[クイックセット]**をタップします。

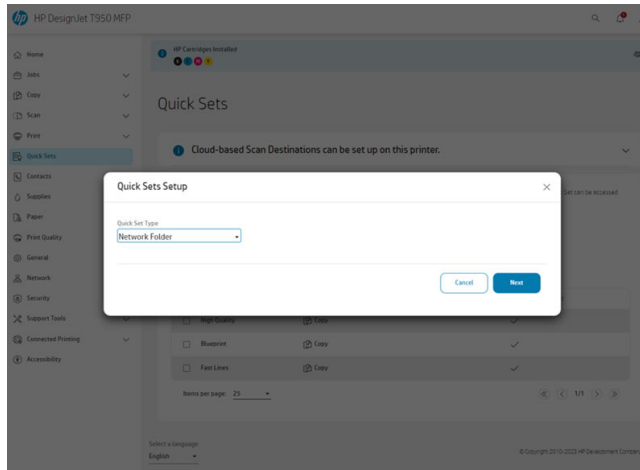


独自のクイックセットを複製して、一時的または永続的に編集したり、削除することができます。工場出荷時に定義されたクイックセットのみが複製できます。

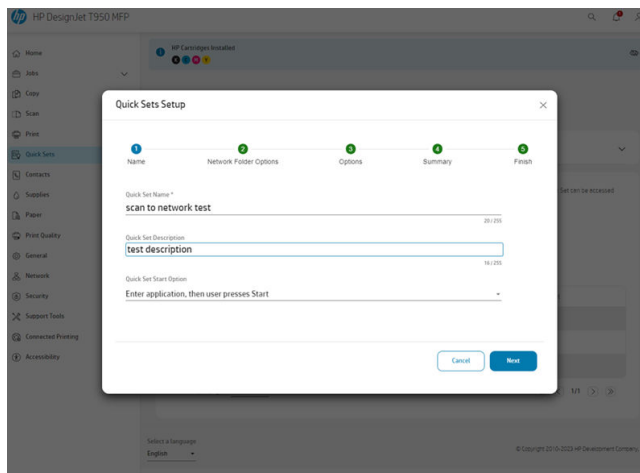
新しいクイックセットの追加：

1. **[[追加]]** アイコンをタップします **+**。ジョブをスキャン、コピー、印刷するための新しいクイックセットを作成するウィンドウが開きます。

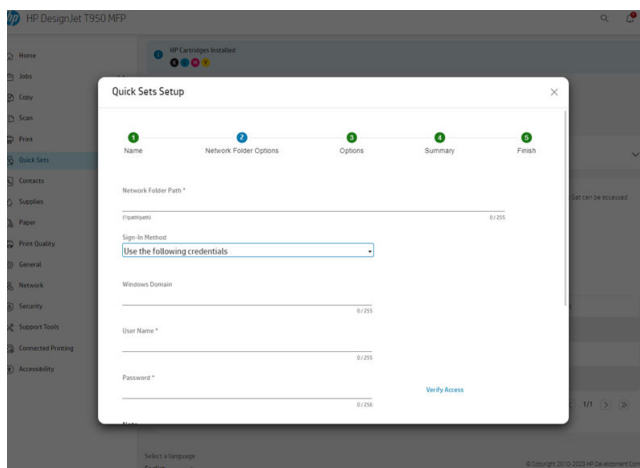
2. 新しいクイックセットが表示される場所をドロップダウンリストから選択します。以下のいずれかを選択します。[コピー]、[ネットワークフォルダ]、[USBドライブ]、または[ネットワークフォルダから印刷]から選択し、[次へ]をタップします。



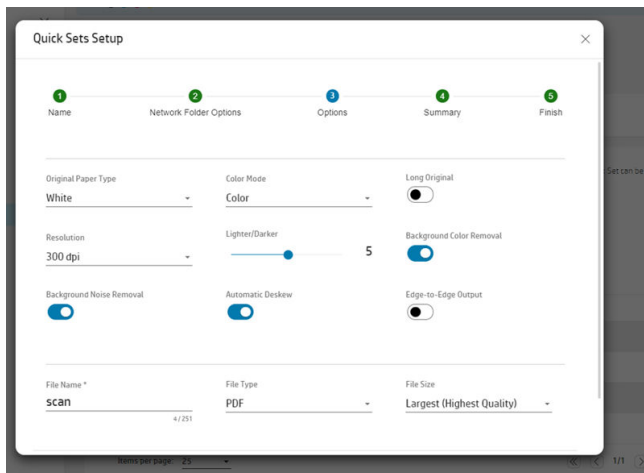
3. 新しいクイック設定に名前と[説明]を入力[します]。準備ができたなら、[次へ]をタップします。



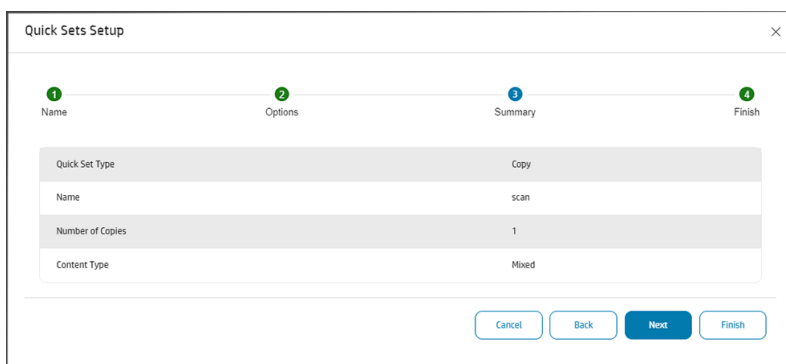
4. [次の資格情報を使用]を選択し、[[次へ]]をタップします。



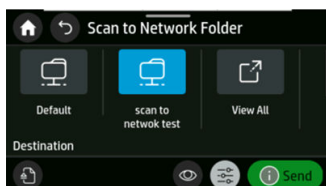
5. 必要な入力オプションを選択し、[次へ]をタップします。



6. クイックセットの概要が表示されます。クイックセットを保存して続行するには、[次へ]をタップします。



7. クイックセットが追加され、使用できるようになります。[OK]をタップして終了します。



スキャンに適した用紙の種類

HP スキャナでサポートされている用紙カテゴリ。

HP では以下の作業をお勧めしています。

- **白紙**：インクジェット技術で印刷されるマット原稿。たとえば、以下の用紙の種類のいずれかにこのプリンタで印刷されるものです：HP スタンダード普通紙、HP コート紙、HP 厚手コート紙、普通紙。
- **半透明紙**：HP モノクロ&カラートレーシングペーパー、HP ベラム紙、HP 半透明ボンド紙を含む、半透明なトレーシングペーパー(> 65 g/m²)。

- **青写真**: 青写真原稿を、グレースケールでのみ最適な結果をもたらすようにスキャンします。このオプションは、結果イメージのコントラストを大幅に向上させます。

次の用紙の種類は、スキャナでサポートされていません。

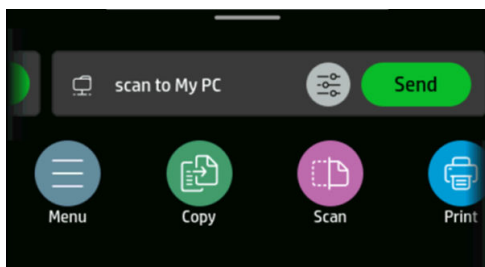
- フィルム
- バックライト用紙
- クリング紙
- 半透明紙 (< 65 g/m²)

⚠ 警告! ステイプルが付いているドキュメントや、表面や素材がざらざらしたドキュメントは、スキャナガラスを傷つける可能性があるため使用しないでください。


スキャンウィジェット

スキャンウィジェットを使用すると、定義済みの設定でスキャンをすばやく開始し、ネットワークフォルダにスキャンを送信できます。

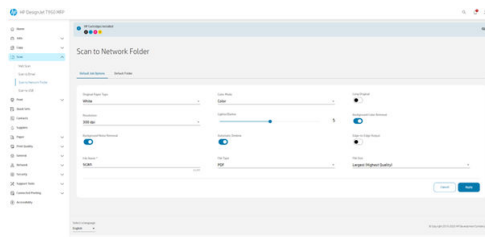
コピーウィジェットを左にスライドさせると、コントロールパネルのホーム画面に表示されます。



スキャン処理を開始するには、[送信] ボタンをクリックします。詳細については、プロセス全体を参照してください [{Xref Error! Target does not exist.}](#)。

定義した設定を編集するには、[設定] アイコン  をタップします。詳しくは、[67 ページの「スキャン設定」](#) を参照してください。

📝 注記: スキャンに使用するスキャンウィジェットの設定とジョブの送信先フォルダは、内蔵 Web サーバで変更できます。[ネットワーク][フォルダ>スキャン]



📝 重要: スキャンウィジェットを使用する前に、ネットワークフォルダを設定する必要があります。 [{Xref Error! Target does not exist.}](#) を参照してください。

スキヤンの送り先

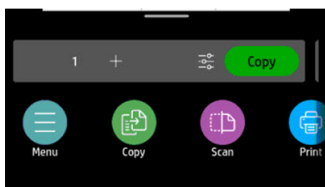
スキヤナでは、異なる送信先に直接スキヤンすることができます。

スキヤンは、次の送信先に行うことができます。

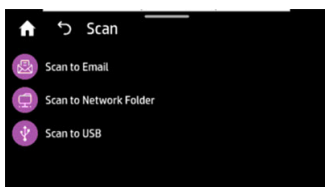
- ネットワーク フォルダ
- 電子メール アドレス
- USB フラッシュ ドライブ

スキヤン処理は2つの方法で開始できます。

- **コントロールパネルの場合:**[スキヤン] を選択します。

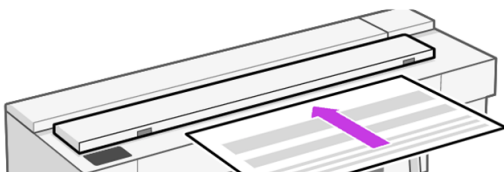



次に、スキヤンしたイメージを保存する場所を選択します。




- **ドキュメントを直接挿入します。**印刷する側を上向きにしてシートを取り付けます(必要に応じて、手順1の前にシートを取り付けることもできます)。


シートの中央をスキヤナの中央にだいたい合わせます。標準サイズのマーキングを使用すると役立ちます。



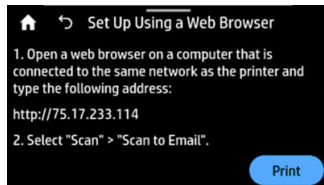
 **注記:** スキヤナでスキヤンできる用紙の最大長は、用紙の幅や、スキヤン解像度などの他のオプションによって異なります。最大の長さを超えるとアラートが表示されます。

ローラーに接触するまで、挿入スロットにシートを押し込みます。スキヤナは自動的にシートを固定し、それをスキヤンする位置に動かします。用紙をセットし直したい場合は、手動で引き出せます。

 **重要:** 一度に1つの操作した実行できないため、プリンタが印刷中にスキヤナに挿入しないでください。印刷中は、スキヤナに用紙が受け付けられません。

コントロールパネルで、ホーム画面に移動し、[[スキヤン]]を選択し、次にスキヤンしたイメージを保存する場所を選択します。

- **電子メールで:** このオプションを使用する前に、セットアップ処理が完了していることを確認してください。68 ページの「[スキャンしてメールのセットアップの処理](#)」を参照してください。セットアップ処理が行われていない場合は、コントロールパネルに以下のメッセージが表示されます。




電子メールサーバを内蔵 Web サーバですでに設定している場合は、スキャン済みのジョブが送信される電子メールアドレスを入力する必要があります。


スキャンしてメールのユーザーインターフェイスオプション:

- 送信者
- 送信先:
 - 担当
 - グループ
 - アドレス


スキャン設定についての詳細は、67 ページの「[スキャン設定](#)」を参照してください。

[[**スキャンの開始**]] をタップして、スキャン処理を開始します。


 **注記:** 処理を開始する前に、[[**スキャンしてメールのセットアップ**]] の処理に従ったことを確認します。**スキャンしてメールのセットアップ** は、埋め込み Web サーバから行う必要があります。詳細については、68 ページの「[スキャンしてメールのセットアップの処理](#)」で [[**スキャンしてメールのセットアップ**]] 処理に移動します。

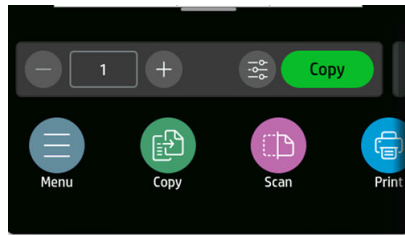
 **注記:** スキャンしたイメージが許可される大きさの上限より大きい場合は、送信して良いかどうかを確認するメッセージがプリンタに表示されます。このオプションを変更する場合は、内蔵 Web サーバに移動し、[[**全般/電子メールサーバ**]] > [[**電子メールの最大サイズ**]] を選択します。

- **ネットワークフォルダ:** この場合、ネットワーク経由でアクセスできるフォルダを選択する必要があります。

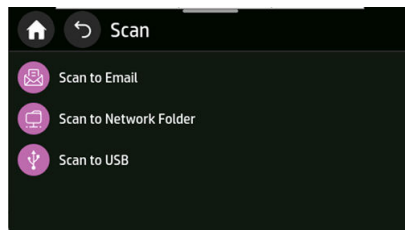
フォルダオプションを作成したり変更したりするには、埋め込み Web サーバに移動し、[[**スキャン**]]  > [[**ネットワークフォルダにスキャン>スキャン**]] > [[**デフォルト**]] フォルダ] に移動するか、ネットワークフォルダのクイック設定を作成できます。

セキュリティ PIN は、フォルダごとに関連付けることができます。{Xref Error! Target does not exist.} で [ネットワークフォルダのセットアップ] を確認します。

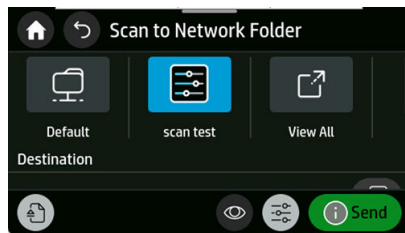
- [ネットワークにスキャン] クイックセットが作成されたら、ホーム画面に移動し、[[**スキャン**]] アイコン 



- 次[に、ネットワークフォルダにスキャン...]




- クイックセットを選択できます。



ネットワークフォルダにスキャンの設定を変更するには、[[設定]]アイコン  をタップします。設定の詳細については、[{Xref Error! Target does not exist.}](#)を参照してください。


[[スキャンの開始]]をタップして、スキャン処理を開始します。

 **注記：** 処理を開始する前に、[ネットワークフォルダにスキャンセットアップ]の処理に従ったことを確認します。[ネットワークにスキャン]フォルダのセットアップは、埋め込み Web サーバから行う必要があります。詳細については、[{Xref Error! Target does not exist.}](#)で[[ネットワークフォルダにスキャンセットアップ]]処理に移動します。

- **USB へ:** ファイルは、自動生成されたファイル名(指定しなかった場合)を使用して PDF、JPEG、または TIFF 形式で保存されます。

USB ユーザーインターフェイスにスキャンのオプション：


- ファイル名
- ファイルの種類
- 解像度
- カラーモード

すべてのスキャン設定にアクセスするには、設定アイコン  をクリックします。設定の詳細については、[67 ページの「スキャン設定」](#)を参照してください。

[[スキャンの開始]]をタップして、スキャン処理を開始します。


- **モバイルデバイスからスキャン:**スマートフォンまたはタブレットからスキャンすることもできます。

スキャン設定

デフォルトのスキャン設定のいくつかが表示されます。設定の完全なリストを表示するには、**[設定]**  をタップし、原稿のタイプの設定が、スキャンする用紙の種類に対応しているかどうかを特に確認します。

- **[元の用紙の種類]:**
 - **[a] ホワイト]**
 - **[b] 青写真:**青写真原稿を、最適な結果をもたらすようにスキャンします。このオプションでは、必要に応じてグレースケールへの変換と色の反転を行い、白い背景と黒い線にします。
 - **[c] 半透明紙:]**NTP/ベラム紙/他の半透明用紙のスキャンに適したモードです。
- **[カラー オプション]:** カラー、グレースケール、または白黒のスキャンを選択できます。
- **[解像度]:** スキャンの解像度を指定できます (200、300、600 dpi)。
- **[長い原稿]:**長さ最長 8m の原稿をスキャンできます。
- **[薄く/濃く]:** スライドを使用して、スキャンの明るさを変更できます。
- **[背景色の除去]:** 原稿の背景にある色を除去できます。
- **[背景のノイズの除去]:** 原稿の背景にあるノイズを除去できます。
- **[端から端への出力をスキャン]する:**スキャンで原稿の端を切り取りません。デフォルトでは**[オフ]**になっています。
- **[自動デスクュー]:** スキューを自動的に修正します。デフォルトでは、**[オン]**になっています。
- **[ファイルの種類]:**形式では、スキャンされたイメージが保存されるファイルの形式を TIFF、JPEG、または PDF を指定できます。
- **[ファイル名]**
- **[ファイルサイズ]:** 圧縮のレベルを指定できます:[高](デフォルトのレベル)、[中]、または[低]。このオプションは、ファイル形式が JPEG または PDF の場合に使用できます。


デフォルトのスキャン設定を構成するには、EWS に**[移動し、]スキャン**、**[電子メールにスキャン]**、**[ネットワークフォルダにスキャン]**、または**[USB にスキャン]**を選択します。

 **注記:** [ネットワークにスキャン]ウィジェットでは、[ネットワークフォルダにスキャン]でEWSで定義された設定**[を使用します]**。

スキャンオプションのセットアップ処理

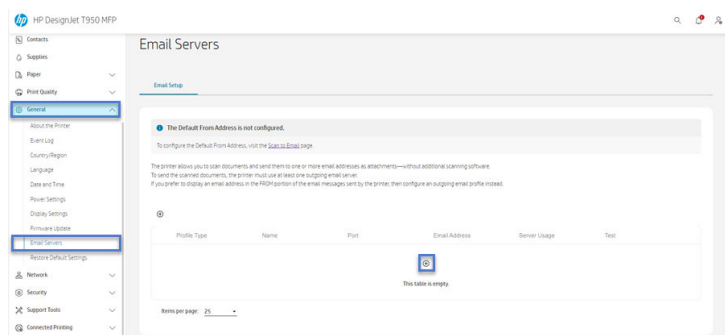
スキャンしたイメージは USB フラッシュドライブ、ネットワークフォルダ、または電子メールメッセージに保存できます。USB フラッシュドライブオプションには準備が必要ありませんが、その他のオプションは設定するまで機能しません。

別のスキャンオプションを設定するには、コンピュータで埋め込み Web サーバに移動します。ブラウザにプリンタの IP アドレスを入力して、内蔵 Web サーバにアクセスします。ダッシュボードのプリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを確認します。埋め込み Web サーバに移動したら、設定するオプションを探します。

 **注記:** <https://hp.com/scanhhelp> コントロールパネルオプションからのスキャンの詳細については、を参照してください。

スキャンしてメールのセットアップの処理

[スキャンしてメール] をセットアップするには、内蔵 Web サーバの処理に従います。[一般]>[電子メールサーバ] に移動します。



送信電子メールの設定

- **[宛先]**: デフォルトの宛先アドレスを選択します。
- **[送信元]**: 送信者のデフォルト電子メールアドレスを定義します。
- **[デフォルトの送信元]**: デフォルトの電子メール名を指定します。
- **[デフォルトの表示名]**: 電子メール送信者のデフォルト名を指定します。
- **[SMTP サーバー]**: プリンタから送信されるすべての電子メールメッセージを処理する送信メールサーバー (SMTP) の IP アドレス。メールサーバーが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能しません。
- **[SMTP ポート]**: 送信メールサーバーのデフォルト SMTP ポート番号を設定します。
- **[電子メールの最大サイズ]**: 電子メールサーバーにより定義されます。
- **[サーバー認証]**: 電子メールサーバーの設定によって異なります。

Scan to network folder from the control panel


Scan directly to a shared Windows or macOS network folder from the printer control panel.

1.共有ネットワーク フォルダを作成する



Windows または macOS に、同じネットワーク上の他のユーザーまたはデバイスからアクセスできる共有フォルダをセットアップします。

共有ネットワーク フォルダを作成する (macOS)

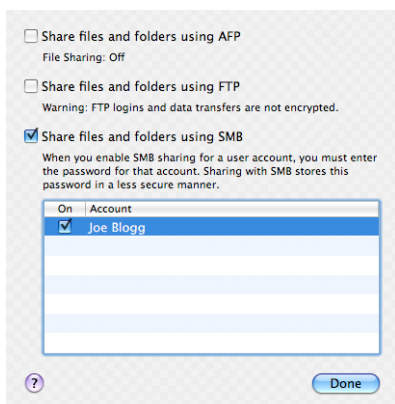
ネットワーク上の他のユーザーまたはデバイスがアクセスできる共有フォルダをセットアップします。

1. プリンタが Mac と同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. Mac では、共有用に設定する新しいフォルダを作成します。
3. 共有設定を開きます。
 - a. **[[スポットライト]]** アイコン  をクリックし、[一般設定] で **[[共有]]** を検索して開きます。
 - b. Apple アイコンをクリックし、**[[システム環境設定]]** をクリックしてから **[[共有]]** をクリックします。

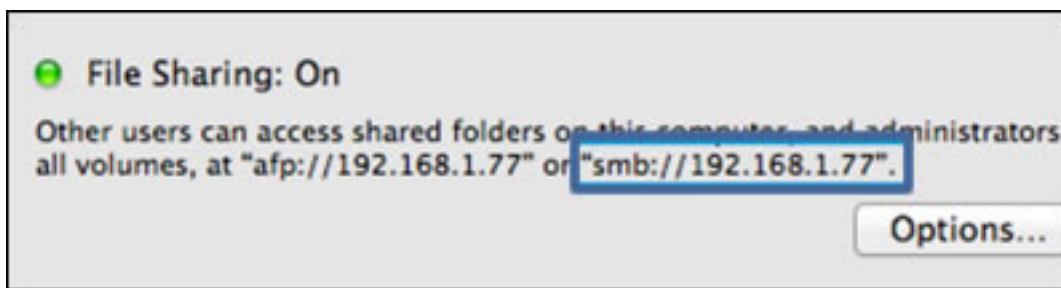


4. **[[ファイル共有を]]**有効にします。
5. [情報] アイコン  または **[[追加]]** アイコン  [共有フォルダ] リストの下のをクリックします。
6. 作成したフォルダに移動し、**[[追加]]** をクリックします。
7. **[[ユーザー]]** で、自分の名前が [読み取り / 書き込み] アクセス権と共にリストされていることを確認します。
 - 名前が表示されない場合は、**[[追加]]** アイコンをクリックして名前を追加します。
 - 名前に読み取り / 書き込みアクセス権がない場合は、上下の矢印をクリックしてドロップダウンメニューを開き、リストから選択します。
8. **[[オプション]]** をクリックします。

9. **[SMB を使用して共有ファイルおよびフォルダ]**を有効にして、共有する Windows ユーザー アカウントを有効にし、**[完了]**をクリックしてフォルダのセットアップを完了します。



10. **[ファイル共有]**で、**smb**で始まるフォルダ アドレスをコピーするか、書き留めます。このフォルダを他のユーザまたはデバイスと共有する場合は、後でこのパスを入力します。



共有ネットワーク フォルダを作成する (Windows)

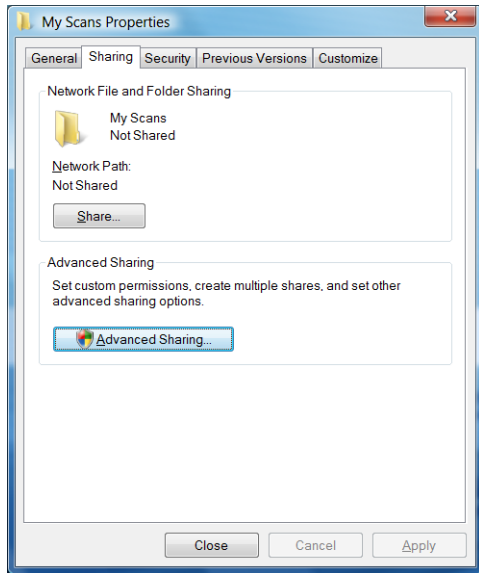
ネットワーク上の他のユーザーまたはデバイスからアクセスできる Windows コンピュータから共有フォルダをセットアップします。

1. Create or select a shared network folder (Windows)

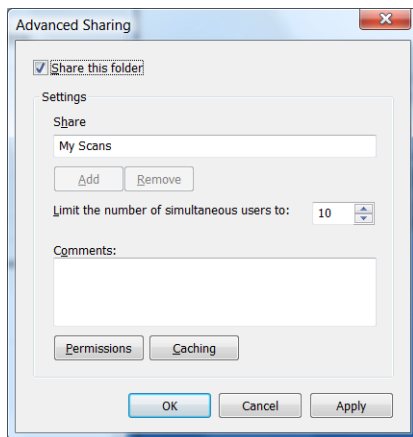
Create a new shared folder or choose an existing folder to be shared.

1. Create a new folder, or select the existing folder you want to use.
2. Right-click the folder, and then click **[Properties]**.

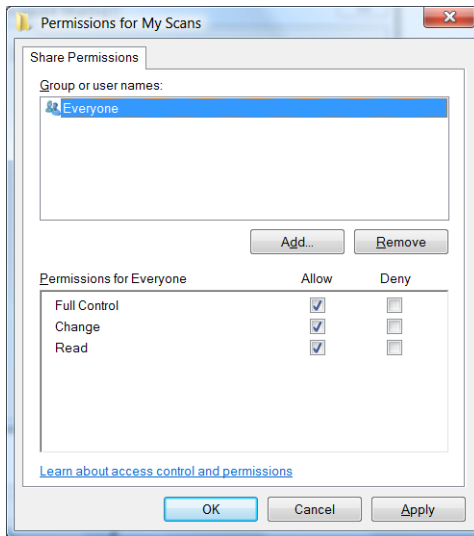
3. Click the **[Sharing]** tab, and then click **[Advanced Sharing]**.



4. Click the **[Share this folder]** box.



5. Choose your access settings for the folder. Click **[Permissions]**, and then select **[Allow]** for **[Full Control]**, and then click **[OK]**.



6. Close the **[Advanced Sharing]** window, and then copy the network path. For example, `\\servername.us.companyname.net\scans`.
7. Save the network path to use later during setup.

2. Enable folder sharing (Windows)

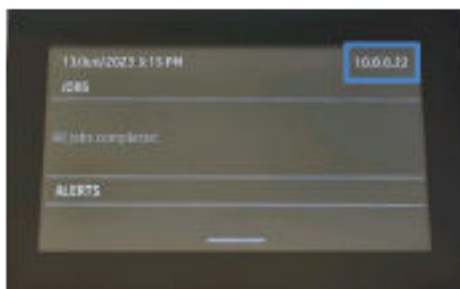
Turn on file sharing for devices on the same network as the printer.


1. In Windows, search for and open **[Control Panel]**.
2. Click **[Network and Internet]**, and then click **[Network and Sharing Center]**.
3. Click **[Change advanced sharing settings]** from the left pane.
4. Under your network type, expand the section, and then enable **[File and printer sharing]**.

2.内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してネットワーク フォルダにスキャンをセットアップする

内蔵 Web サーバ (EWS) でネットワーク スキャン フォルダを設定します。

1. プリンタがコンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. プリンタのコントロールパネルで、上部中央から通知パネルを下にスワイプして、プリンタの IP アドレスを表示します。






3. コンピュータまたはモバイルデバイスで Web ブラウザを開き、アドレスバーにプリンタの IP アドレスを入力します。EWS へのアクセス方法の詳細については、「[HP プリンタの内蔵 Web サーバ\(EWS\)の使用](#)」を参照してください。
4. 左側のパネルで **[[クイック設定]]** タブを展開し、**[[追加]]** アイコン  クリックします。
5. ドロップダウンをクリックしてクイック設定の種類として **[[ネットワークフォルダ]]** を選択し、**[[次へ]]** をクリックします。
6. **[[「クイック設定」名]]** フィールドにコントロールパネルに表示する名前を入力します。
7. **[[説明]]** を入力し、**[[クイック設定の開始オプション]]** (オプション) を選択します。
8. **[[ネットワークフォルダパス]]** に、前に作成したパスを入力します。
9. **[[サインイン方法]]** で、**[[次の資格情報を使用]]** を選択します。
10. **[[ユーザ名]]** および **[[パスワード]]** を入力します。
11. **[[アクセスの確認]]** をクリックして、資格情報が正しいことを確認します。
アクセスの確認に成功した場合、メッセージが送信されます。
12. **[[セキュリティ PIN の使用]]** を有効にして、スキャンを送信する前にプリンタのコントロールパネルに PIN を入力する必要があります。
13. 入力して PIN を確認します。
この PIN は、プロファイルが電子メールアドレスにスキャンの送信に使用されるたびにコントロールパネルに入力する必要があります。
14. **[[次へ]]** をクリックします。
15. 今後のスキャンのデフォルト設定を選択し、**[[次へ]]** をクリックします。
デフォルトのスキャン設定を後で変更するには、左側のパネルにある **[[ネットワーク]]** **[[フォルダ]]** **[[にスキャン>スキャン]]** に移動します。設定を変更し、**[[適用]]** をクリックします。

3.コントロールパネルからネットワークフォルダにスキャン

スキャン結果をプリンタのコントロールパネルからネットワークフォルダに直接送信します。








1. 原稿をスキャナ ガラスまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に取り付けます。

△ 注意 : ADF のメカニズムにより、写真が破損する可能性があります。写真をコピーまたはスキャンするには、スキャナ ガラスや HP アプリを搭載したモバイルデバイス カメラなど、別の方法を使用します。

2. プリンタのコントロールパネルで **[[スキャン]]** をタッチし、**[[ネットワークフォルダにスキャン]]** をタッチします。
3. スキャンを受信するフォルダを選択します。
4. スキャンをプレビューするには、**[[プレビュー]]** アイコン  タッチします。
5. スキャン設定を変更するには、**[[設定]]** アイコン  タッチします。
6. スキャンを **送信** するには、**[[送信]]** アイコン  をタッチします。

一般的なファミリーレベルの手順

HP プリンタの一般的なセットアップ手順:用紙の取り付け、電源投入、カートリッジの取り付け、Wi-Fi への接続、HP Smart へのアクセス、必要に応じて設定やレポートの管理を行います。

1. 用紙が給紙トレイに取り付けられていることを確認してから、プリンタの電源をオンにします。
2. プリンタの電源をオンにし、カートリッジアクセス領域のドアまたはカバーを開きます。
3. HP Smart アプリを初めて設定する場合は、HP アカウントを作成するか、HP アカウントにサインインして、すべてのプリンタ機能にアクセスする必要があります。
4. プリンタの電源がオンになっていて、カートリッジが取り付けられ、正しい用紙トレイに用紙が取り付けられていることを確認してください。
5. HP アプリを開き、アカウントを作成するかサインインします。アプリがない場合、<http://123.hp.com> またはアプリストアからダウンロードします。
6. カートリッジアクセス領域のドアまたはカバーを開きます。続行する前に、キャリッジの動きが止まるまで待ちます。
7. プリンタを Wi-Fi ルータ信号の範囲内に収め、ワイヤレスセットアップウィザードまたは Wi-Fi 保護セットアップ(WPS)を使用してプリンタをインターネットに接続します。
 - タッチスクリーンのコントロールパネルを搭載したプリンタ:コントロールパネルの1つで **[[セットアップ]]**、**[[ネットワーク]]**、または **[[ワイヤレス設定]]** メニューを開き、**[[ワイヤレスセットアップウィザード]]** を選択し、メッセージに従ってプリンタを接続します。
 - タッチスクリーンのコントロールパネルのないプリンタ:**[Wi-Fi]** ボタンを 、ライトが点滅し始めるまで 5 秒間押し続けます。2 分以内に、接続プロセスが始まるまでルータの **[WPS]** ボタンを押し続けます。Wi-Fi ライトはインターネットに正常に接続されると青色で販売されます。
 - HP DeskJet 6000、6400、ENVY 6000、6400、および Web プリンタ:端またはワイヤレスライトが点滅し始めるまで、プリンタの背面にある **[Wi-Fi]**  ボタンと **[電源]**  ボタンを 3 秒間押し続けます。2 分以内に、接続プロセスが始まるまでルータの **[WPS]** ボタンを押し続けます。エッジまたはワイヤレスランプは、インターネットに正常に接続されると青色で販売されます。
8. プリンタを Wi-Fi 保護セットアップ(WPS)モードにします。
 - タッチスクリーンのコントロールパネルのないプリンタ:コントロールパネルで、**[Wi-Fi]** ボタンを  ライトが点滅し始めるまで 5 秒間押し続けます。
 - HP DeskJet 6000、6400、ENVY 6000、6400、および Web プリンタ:端またはワイヤレスライトが点滅し始めるまで、プリンタの背面にある **[Wi-Fi]**  ボタンと **[電源]**  ボタンを 3 秒間押し続けます。
9. プリンタを Wi-Fi 保護セットアップ(WPS)モードにします。
 - タッチスクリーンのコントロールパネルを搭載したプリンタ:コントロールパネルで、**[[セットアップ]]**、**[[ネットワーク]]**、**[[ワイヤレス設定]]** メニューを開き、**[[Wi-Fi Protected Setup]]** を選択します。**[[押すボタン]]** を選択し、**[[開始]]** を選択します。
 - タッチスクリーンのコントロールパネルのないプリンタ:コントロールパネルで、**[Wi-Fi]** ボタンを  ライトが点滅し始めるまで 5 秒間押し続けます。

- HP DeskJet 6000、6400、ENVY 6000、6400、および Web プリンタ: 端またはワイヤレスライトが点滅し始めるまで、プリンタの背面にある **[Wi-Fi]** ボタンと **[電源]** ボタンを3秒間押し続けます。

10. プリンタを工場出荷時のデフォルト値に戻します。

- **ほとんどの HP プリンタでは**、**[デフォルトに戻す]** の **[[工場出荷時のデフォルト]** 設定に戻すをクリックします。**[[工場出荷時のデフォルトに戻す]] > [[はい]]** をクリックします。
- **HP LaserJet プリンタの場合**、**[サービス]** をクリックし、**[[既定の設定に戻す]] > [[OK]]** をクリックします。

約 20 秒後、プリンタは自動的に再起動します。

11. Wi-Fi 設定モードを復元します。

- タッチスクリーンのコントロールパネルを搭載したプリンタ: コントロールパネルで、**[[ワイヤレス]]** または **[[セットアップ]]** メニューを開き、**[[ネットワーク設定]]** または **[[設定]]** を選択し、**[[ネットワーク設定の復元]]** を選択します。
- タッチスクリーンのコントロールパネルのないプリンタ: コントロールパネルのボタンを使用して、**HP プリンタの Wi-Fi 設定モードを復元します**。

12. ネットワーク設定レポートを印刷します。

- HP アプリ: アプリケーションのホーム画面で、プリンタのイメージをクリックし、**[ツール]** の **[[プリンタレポート]]** または **[[詳細情報とレポート]]** をクリックして、**[[ネットワーク設定レポート]]** を選択します。
- タッチスクリーンのコントロールパネルを搭載したプリンタ: コントロールパネルで、**[[ワイヤレス]]** または **[[ネットワーク設定]]** メニューを開き、**[[ネットワーク構成レポート]]** または **[[ネットワーク設定ページ]]** を選択します。
- タッチスクリーンのコントロールパネルのない HP プリンタ: コントロールパネルの **[[ワイヤレス]]** と **[[情報]]** ボタンを長押しします。コントロールパネルからのレポートの印刷は、プリンタのモデルによって異なります。

プリンタによっては、次の別の方法を使用できます。

- **[[ワイヤレス]]** ボタンと **[[再開/キャンセル]]** ボタンを同時に押します。
- すべてのボタンが点灯するまで **[[情報]]** ボタンを **[[情報]]** したままにし、**[[再開]]** ボタンを長押しするか、**[[情報]]** **[[再開]]** ボタンを長押しします。
- 印刷可能 **[です ボタンを]** 押し続け (または)、**[印刷可能な]** 状態のライト 点滅するまで押し続けます。

13. プリンタの IP アドレスを確認します。

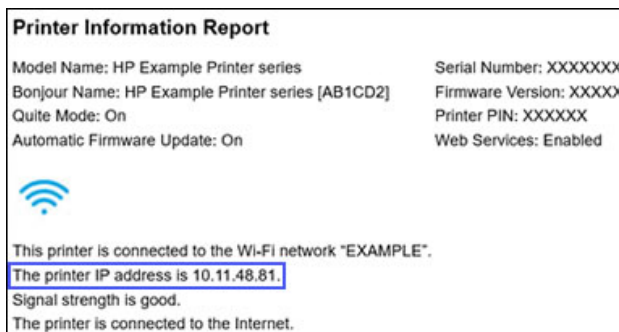
- HP アプリ: プリンタのイメージをクリックして **[[ネットワーク情報]]** をクリックするか、製品情報までスクロールして **[[詳細情報とレポート]]** をクリックし、**[[ネットワーク]]** をクリックします。



- タッチスクリーンのコントロールパネルを搭載したプリンタ: コントロールパネルで、[[ワイヤレス概要]]または[[ネットワーク設定]]メニューを開き、IPアドレスを確認します。

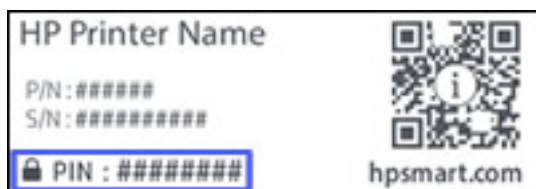


- タッチスクリーンのコントロールパネルのないプリンタ: コントロールパネルで、[[情報]]ボタンを押して情報レポートを印刷し、印刷物にIPアドレスを確認します。コントロールパネルからのレポートの印刷は、プリンタのモデルによって異なります。



14. プリンタの電源を切り、電源コードを取り外します。
15. 電源コードを再度取り付けて、プリンタの電源をオンにします。
16. プリンタがデバイスと同じネットワークに接続されていることを確認します。
17. プリンタのIPアドレスを使用して、HP プリンタの内蔵Webサーバ(EWS)を開きます。
18. ログインするかプリンタのPINを入力するように求められた場合は、admin と入力してユーザ名を入力し (HP LaserJet のみ)、プリンタラベルからPINを入力して、[[送信]]または[OK]をクリック

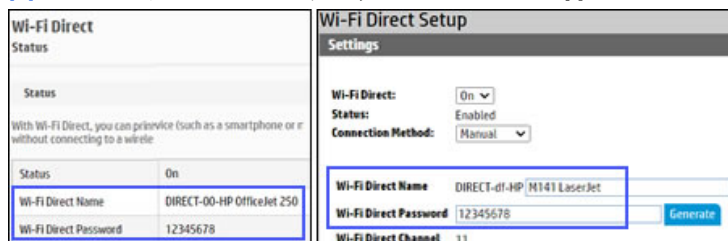
ク[します]。このラベルは通常、カートリッジのアクセスエリアまたはプリンタのドア内にあります。



19. Wi-Fi Direct の名前とパスワードを確認します。


- **HP アプリ:** HP アプリを開いてプリンタをクリックし、[[詳細設定]]をクリックするか、[プリンタ設定]までスクロールして[[すべて表示]]をクリックし、[[詳細設定]]をクリックします。[[ネットワーク]]または[[ネットワーク]]タブをクリックし、[[Wi-Fi Direct]]の[[設定]]または[[Wi-Fi Direct の設定]]をクリックし、Wi-Fi Direct の名前とパスワードの表示を求めるメッセージが表示されたらプリンタの PIN を入力します。

図 6-1 ほとんどの HP プリンタの Wi-Fi Direct 名とパスワードの場所











- **タッチスクリーンのコントロールパネルを搭載したプリンタ:** コントロールパネルで、[Wi-Fi Direct] アイコン  をタッチして、Wi-Fi Direct の名前とパスワードを表示します。



- **タッチスクリーンのコントロールパネルのないプリンタ:** コントロールパネルで、[[情報]] ボタンを押  して、情報レポートを印刷します。コントロールパネルからのレポートの印刷は、プリンタのモデルによって異なります。

Wi-Fi Direct	
Status	On
Security	On
Wi-Fi Direct Password	12345678
Wi-Fi Direct Name	DIRECT-04-HP OfficeJet 250
Hardware Address (MAC)	38:63:bb:e7:1f:b3
URL for Embedded Web Server	http://192.168.223.1
Channel	6
IPv4	
IP Address	192.168.223.1
Subnet Mask	255.255.255.0

プリンタによっては、次の別の方法を使用できます。

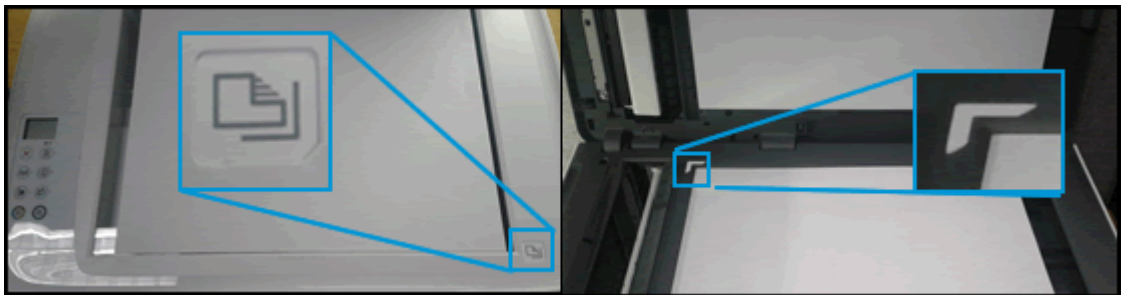
- [Wi-Fi Direct] ボタンを  3 秒間長押しします。
- [[Wi-Fi Direct] ] ボタンと [[情報] ] ボタンを同時に押します。
- レポートが印刷されるまで、最大 10 秒間 [[再開] ボタン ( または ) を押し続けます。
- HP DeskJet 6000、6400、ENVY 6000、6400、および Web プリンタ: すべてのボタンが点灯するまで [[情報] ボタン ] をタッチしたままにし、[[情報] ] と [[キャンセル] ] ボタンを同時にタッチします。

20. 原稿をスキャナ ガラスまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) に取り付けます。

△ 注意 : ADF のメカニズムにより、写真が破損する可能性があります。写真をコピーまたはスキャンするには、スキャナ ガラスや HP アプリを搭載したモバイルデバイスカメラなど、別の方法を使用します。

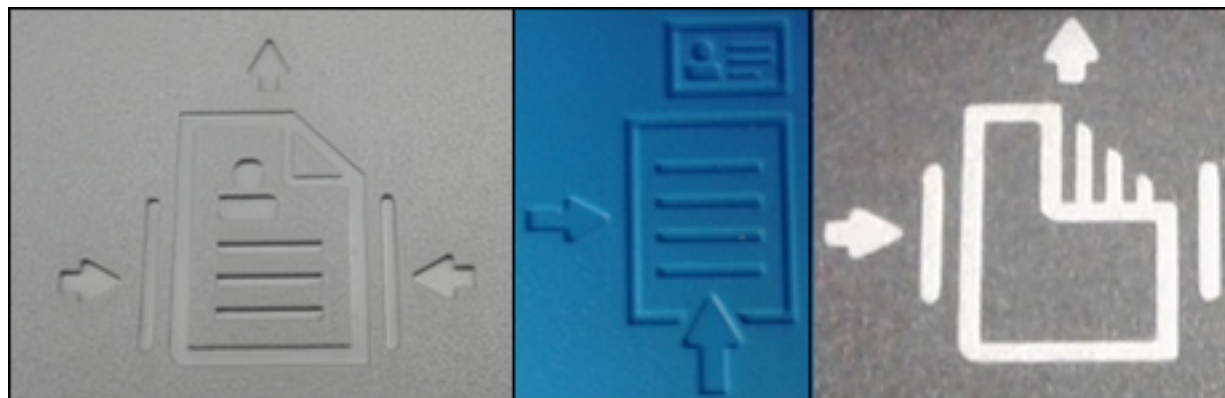
21. 原稿をスキャナ ガラスまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) に取り付けます。

- スキャナ ガラス: スキャナのふたを持ち上げ、プリンタのガイドに従って元の印刷面をガラス上に下向きに置いてから、スキャナのふたを閉じます。



- 自動ドキュメントフィーダー(ADF):トレイ上のガイドに従って、単一または複数ページのドキュメントを取り付けます。ほとんどのモデルでは、ドキュメントの印刷面を上、上端から最初に取り付けます。用紙の端にそっと置くまで、用紙の幅ガイドを調整します。

△ **注意:** ADF のメカニズムにより、写真が破損する可能性があります。写真をコピーまたはスキャンするには、スキャナガラスや HP アプリを搭載したモバイルデバイスカメラなど、別の方法を使用します。



22. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。
23. プリンタに接続されているその他のケーブルを取り外します。
24. 電源コードを差し込み、その他のケーブルを接続してプリンタの電源をオンにします。
25. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。

△ **警告!** 怪我の恐れを防止するため、プリンタの内部に届く前に電源コードを抜いてください。

26. 電源コードを差し込んでから、プリンタの電源をオンにします。
27. HP アプリを開いてプリンタをクリックし、**[[詳細設定]]** をクリックするか、**[プリンタ設定]** までスクロールして **[[すべて表示]]** をクリックし、**[[詳細設定]]** をクリックします。
28. デバイスの <http://123.hp.com> またはアプリストアに移動して HP アプリをダウンロードし、手順に従ってプリンタを接続します。詳細については、*HP プリンタ設定(HP アプリ)* に移動します。
29. プリンタのイメージをクリックして **[[詳細設定]]** をクリックするか、**[プリンタ設定]** までスクロールして **[すべて表示]** をクリックし、**[[詳細設定]]** をクリックします。詳細設定で、**[[プリンタの更新]]** タイルをクリックするか、**[[管理]]** の下の **[[プリンタの更新]]** をクリックし、メッセージが表示されたらプリンタの PIN を入力し、**[[今すぐ確認]]** をクリックします。すべての新規アップデートが自動的にインストールされます。

HP アプリからのスキャン

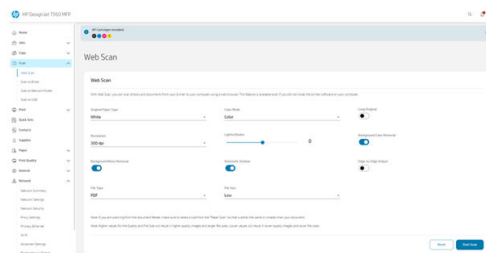
HP アプリ (Android と iOS で使用可能) を使用して、モバイルデバイスに直接スキャンすることもできます。

詳しくは、[54 ページの「Mobile printing」](#) を参照してください。

Web スキャン


ユーザは、内蔵 Web サーバからスキャンすることもできます。



内蔵 Web サーバから Web スキャンに移動し、手順に従います。



ウィジェットを使用したネットワークフォルダへのスキャン

ネットワークフォルダへのスキャンウィジェットは、スキャンを開始してネットワークフォルダにドキュメントを送信するための高速な方法です。

スキャナにドキュメントが取り付けられている場合、**[[送信]]** ボタンをタップ  **Send** スキャンを開始します。

 **注記**：スキャンを開始する前に設定を変更する必要がある場合は、**[[オプション]]** アイコン  をタップします。

スキャンに使用するウィジェット設定とジョブの送信先フォルダは、内蔵 Web サーバで変更できます。を参照してください。ただし、ウィジェットでアップデートされた設定を表示するには、プリンタを再起動する必要があります。

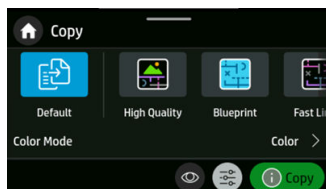
7 コピー中(MFP のみ)

コピー設定では、イメージをスキャンして最適な結果が得られるようにするために、調整、強調、および変更(カラー)を行うさまざまなオプションがあります。切り取り、スキューの修正、およびコピーのサイズを変更して目的のサイズに印刷することで、スキャンしてカット紙全体を埋めることができます。

コピー

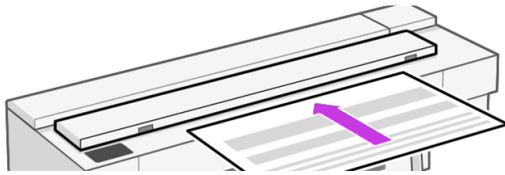
この機能は、コントロールパネルから簡単に使用および制御できます。

1. コントロールパネルで、[[**コピー**]]メニューをタップします .



2. 工場出荷時のクイック設定を選択するか、作成したクイック設定を選択するか、必要に応じて各設定を選択します。
3. ドキュメントに適したオプションを選択します。オプションは次のとおりです。
 - **[線画]**
 - **[イメージ]**
 - **[写真と文字]**(地図など、イメージと線の両方があるドキュメント)
4. 印刷部数を選択します。1~99の数を選択できます。数を手動で入力するか、スライダから選択できます。
5. コピー先の給紙方法を選択します。
 - **[ロール]**
 - **[トレイ]**
 - **[1枚のカット紙]**
6. コピーの品質を選択します。印刷品質のオプションには、[[**高品質**]]、[[**標準**]]、および[[**高速**]]の3つがあります。]

7. **[[コピー]]**をタップします。まだ原稿がない場合は、原稿ドキュメントをセットするよう求めるメッセージがプリンタに表示されます。



注記： スキャナでスキャンできる用紙の最大長は、用紙の長さとはスキャン解像度によって異なります。最大メモリを超えるとアラートが表示されます。

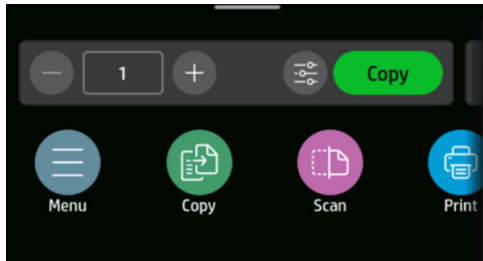
ローラーに接触するまで、挿入スロットにシートを押し込みます。スキャナは自動的にシートを固定し、それをスキャンする位置に動かします。用紙をセットし直したい場合は、手動で引き出せます。

重要： 一度に1つの操作した実行できないため、プリンタが印刷中にスキャナに挿入しないでください。

コピーウィジェット

コピーウィジェットを使用すると、定義済みの設定でコピーをすばやく開始できます。

これは、コントロールパネルのホーム画面の上部にあります。[81ページの「コピー」](#)を参照してください。

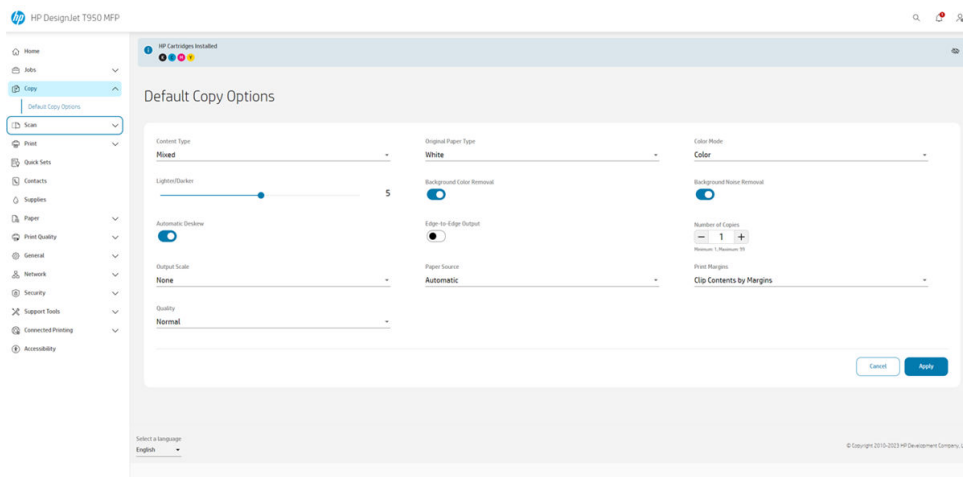


(-)アイコンまたは(+)アイコンをタップして部数を編集します。

[コピー]ボタンをクリックして、コピー処理を開始します。詳細については、プロセス全体を参照してください。[81ページの「コピー」](#)。

定義した設定を編集するには、[設定]アイコン  をタップします。詳しくは、[83ページの「コピー設定」](#)を参照してください。

注記： コピーに使用したコピーウィジェット設定は、内蔵 Web サーバで変更できます。**[[コピー]]> [既定のコピーオプション]**を選択します。



コピー設定

デフォルトのコピー設定のいくつかが表示されます。設定の完全なリストを表示するには、**[[設定]]** をタップします。

スキャン設定

- **コンテンツの種類**
- **薄く/濃く** では、コピーの明度を調整できます。
- **背景のノイズの除去** を選択すると、しわなどのイメージの問題を軽減できます。
- **背景色の除去** を選択すると、原稿の背景にある色の問題を軽減できます。
- **元の用紙の種類**: ホワイト、ブループリント、半透明
- **カラーモード** では、コピーの色(カラー、グレースケール、白黒)を指定できます。
- **自動デスクューはスキュー** を自動的に修正します。デフォルトでは、**[オン]**になっています。
- **端から端への出力** により、コピーで元のイメージの端が切り取られません。デフォルトでは**[オフ]**になっています。


印刷設定

- **部数** : 印刷部数を選択します。
- **出力スケール** では、印刷のサイズを変更できます。次の4つのオプションがあります。
 - **なし** : 元のサイズが拡大縮小されない(デフォルト)
 - **カスタム**: コピーのサイズを特定の比率に変更するには
 - **標準サイズ**: 特定の標準サイズにサイズ変更
 - **取り付けられている用紙**: 取り付けられている用紙の1つのサイズに合わせてサイズを変更する

- **給紙方法** では、印刷時に自動(デフォルト)、ロール紙、トレイ、または1枚のカット紙のいずれかを選択できます。
- **コピーマージン** では、プリンタのマージンを管理する方法を決定できます。スキャンしたイメージをそのまま印刷してマージンを追加するか、イメージを印刷マージンでクリップすることができます(コンテンツに追加、コンテンツにクリック)。
- **品質** では、コピーの解像度と印刷品質を定義します。

[デフォルト]

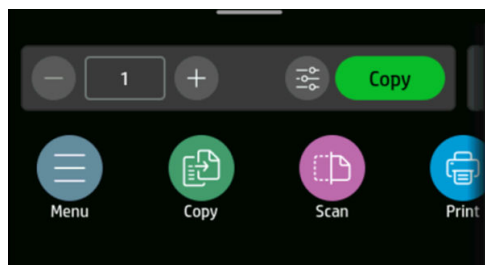
デフォルトのコピー設定を定義するには、EWS の>コピー>デフォルトコピーオプションに移動します。

 **注記** : デフォルトのコピーオプションは、コピーウィジェットによって使用されます。

ウィジェットからのコピー

コピーウィジェットを使用すると、コピーを素早く開始できます。

スキャナにドキュメントが取り付けられた状態で、[[コピー]] ボタンをタップするとすぐにコピーが開始されます。コピーウィジェットには、部数を定義できます。



8 クイックセット

クイックセットとは、定義されたデフォルト値を持つ設定をまとめた名前付きグループです。

クイックセットは作業効率を高め、経験の浅いユーザーにとっても便利です。スキャン、コピー、印刷ジョブを「1クリック」で実行できます。

工場出荷時のクイックセット

プリンタには工場出荷時に定義済みのクイックセットが付属し、一般的なユーザーの要件をサポートします。

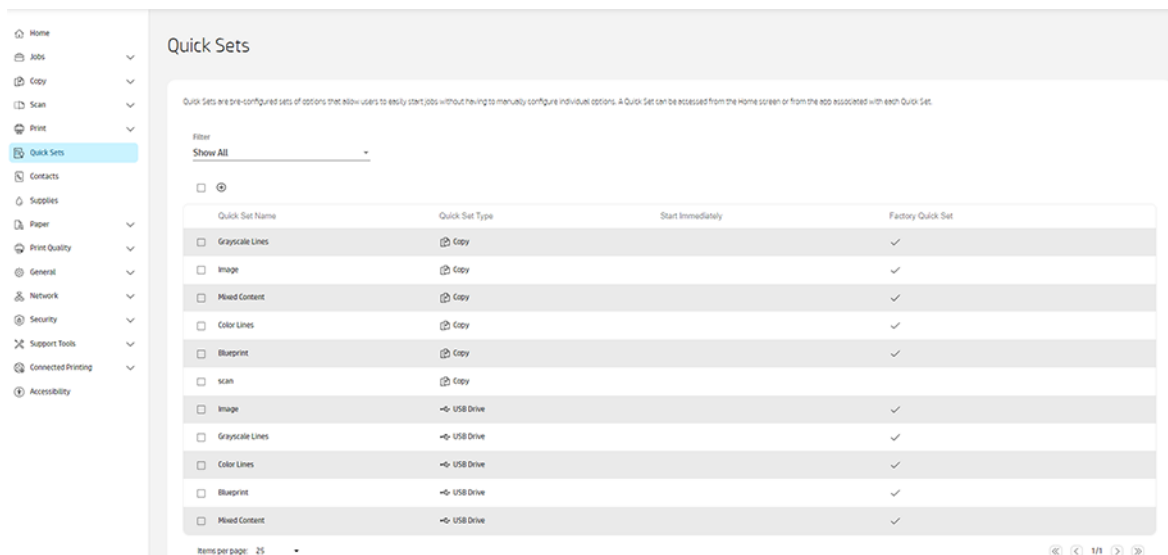
詳しくは、[91 ページの「クイック設定の起動」](#)を参照してください。

ユーザーのクイックセット

クイックセットは、ユーザーが定義し、内蔵 Web サーバで作成または変更できます。


内蔵 Web サーバの詳細については、[22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

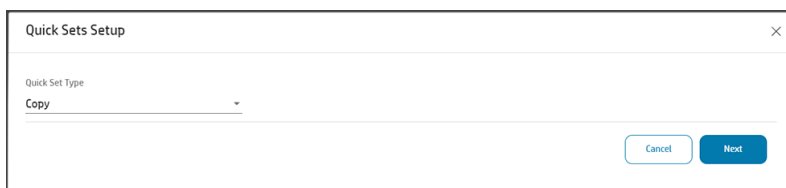
ユーザーのクイックセットを作成または変更するには、内蔵 Web サーバウィンドウの左側にあるメニューで[クイックセット]をタップします。



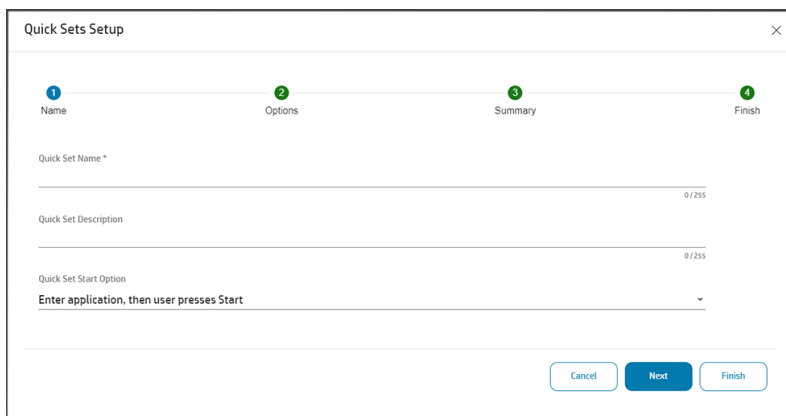
独自のクイックセットを複製して、一時的または永続的に編集したり、削除することができます。工場出荷時に定義されたクイックセットのみが複製できます。

新しいクイックセットの追加：

1. **[追加]**アイコン  をタップします。ジョブをスキャン、コピー、印刷するための新しいクイックセットを作成するウィンドウが開きます。
2. 新しいクイックセットが表示される場所をドロップダウンリストから選択します。以下のいずれかを選択します。**[コピー]**、**[ネットワークフォルダ]**、**[USBドライブ]**、または**[ネットワークフォルダから印刷]**から選択し、**[次へ]**をタップします。



3. 新しいクイックセットに**[名前]**と**[説明]**を付け、ドロップダウンリストから**[開始オプション]**を選択します。準備ができたなら、**[次へ]**をタップします。



4. 必要な入力オプションを選択し、[次へ]をタップします。

Quick Sets Setup

1 Name 2 Options 3 Summary 4 Finish

Input Options

Content Type: Mixed
Original Paper Type: White
Color Mode: Color

Long Original:
Resolution: 300 dpi
Auto-Release Original:

Black Enhancement: 60
Automatic Deskew:

Output Options

Number of Copies: 1
Output Scale: Custom
Precise Scaling Amount: 100

Output size: Automatic
Positioning:
Orientation: Portrait

Paper Source: Automatic
Quality: Standard
Output Destination: Stacker

Copy Margins: Clip Contents by Margins
Collate:

Cancel Back Next Finish

5. クイックセットの概要が表示されます。クイックセットを保存して続行するには、[次へ]をタップします。

Quick Sets Setup

1 Name 2 Options 3 Summary 4 Finish

Quick Set Type	Copy
Name	scan
Number of Copies	1
Content Type	Mixed

Cancel Back Next Finish

6. クイックセットが追加され、使用できるようになります。[OK]をタップして終了します。

Quick Sets Setup

1 Name 2 Options 3 Summary 4 Finish

✓ Saving Quick Set
Quick Set successfully saved

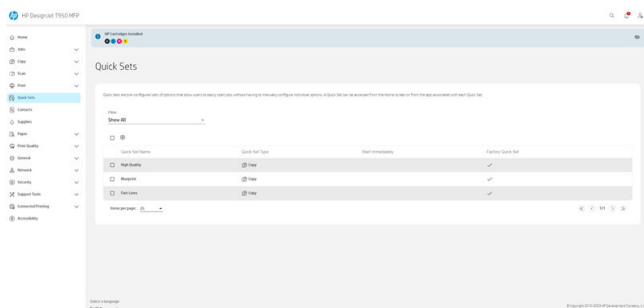
✓ Finished

Cancel Back OK

クイックセットの管理

クイック設定は、内蔵 Web サーバから管理できます。

メニューで**[クイック設定]**オプションを探します。詳しくは、[22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

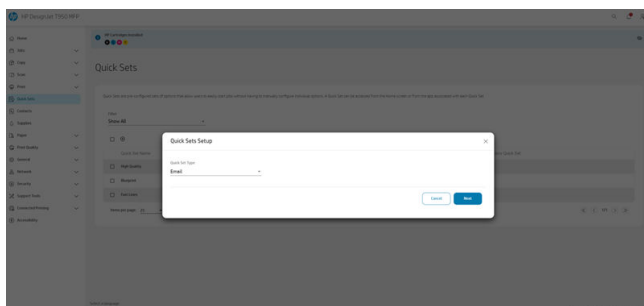


プリンタが設定した権限に応じて、クイック設定を作成、削除、編集、または表示できます。

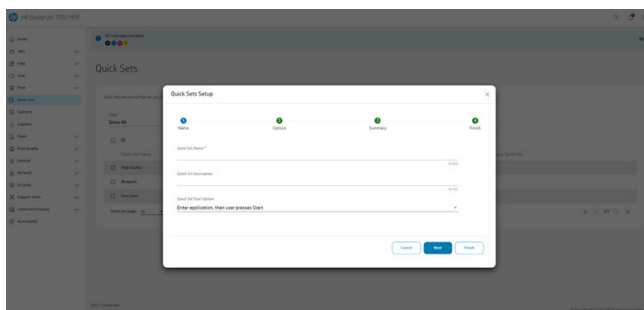
Creating a new Quick Set

Quick Sets can be created from the Embedded Web Server.

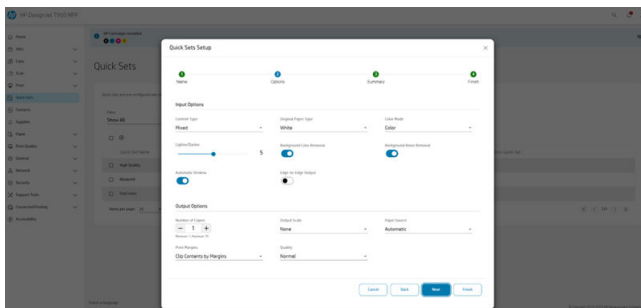
1. Tap the Add icon (+). A window opens to create a new Quick Set to delete, scan, copy, or print jobs.
2. Select the new type of Quick Set from the drop-down list. Choose from **[Copy]**, **[Email]**, **[Network Folder]**, **[USB Drive]**, or **[Print from USB]**, then tap **[Next]**.



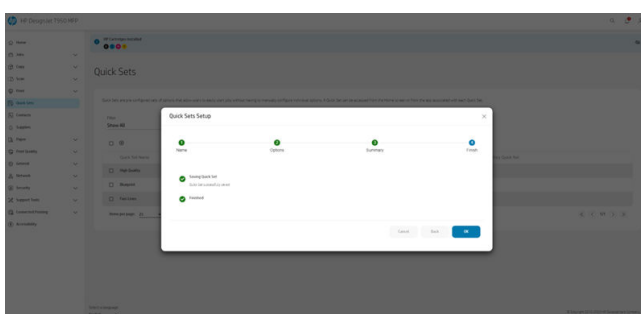
3. Give the new Quick Set a name, description, and choose the start option from the drop-down list, then tap **[Next]**.



4. Select the input options you require, then tap **[Next]**.




5. A summary of the Quick Set appears. Tap **[Next]** to save the Quick Set and continue.
6. The Quick Set is added and now available to use. Tap **[OK]** to finish.



7. The new Quick Set will now appear in the list.

クイックセットの編集


クイックセットは、埋め込み Web サーバーから編集できます。

 **注記：**工場出荷時のクイックセットは編集できません。

1. 編集するクイックセットを、クイックセット名の横にあるチェックボックスをクリックして選択してください。
2. **[編集]**アイコンをタップします。クイックセットに関する情報が表示されたウィンドウが開きます。
3. 情報を編集し、手順に従ってください。**[OK]**をタップして終了します。

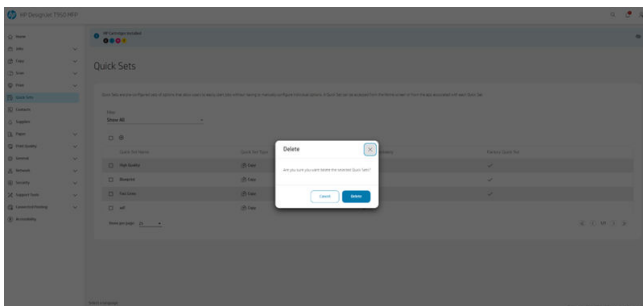
クイックセットの削除

クイック設定は、内蔵 Web サーバから削除できます。

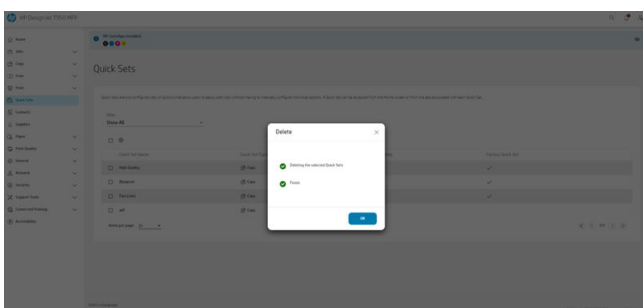
 **注記：**工場出荷時に設定したクイック設定は削除できません。

1. 削除するクイック設定を選択するには、クイック設定の名前でチェックボックスをクリックします。

2. **[[削除]]** アイコンをタップします。確認ウィンドウが開きます。



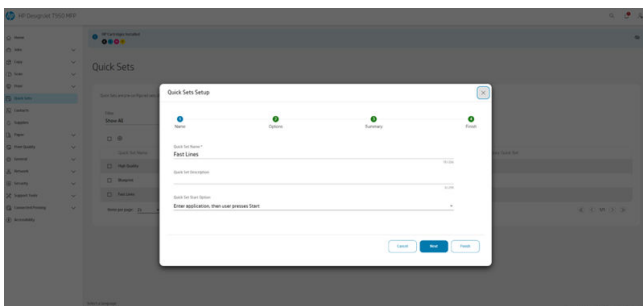
3. クイック設定は削除されます。**[OK]**をタップして終了します。



クイックセットをコピーする

クイック設定は、内蔵 Web サーバからコピーできます。


1. コピーするクイック設定を選択するには、クイック設定の名前でチェックボックスをクリックします。
2. **[コピー]** アイコンをタップします。クイック設定に関する情報を含むウィンドウが開きます。



3. クイック設定に新しい名前を付ける、説明を追加する、その他の設定を変更する。
4. クイック設定を保存するまで手順に従います。**[OK]**をタップして終了します。
5. 重複したクイック設定がリストに表示されます。

クイック設定の表示

クイック設定は、内蔵 Web サーバから表示できます。

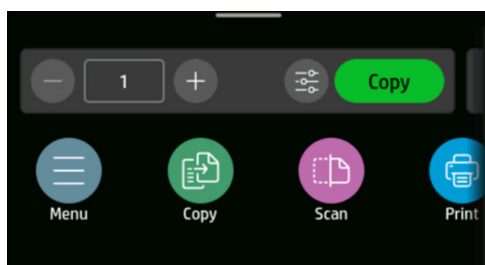
 **注記**：工場出荷時のクイック設定のみ表示できます。

1. 表示するクイック設定を選択するには、クイック設定の名前でチェックボックスをクリックします。
2. **[表示]**アイコンをタップします。クイック設定に関する情報を含むウィンドウが開きます。
3. 確認する情報を確認し、手順に従います。**[OK]**をタップして終了します。

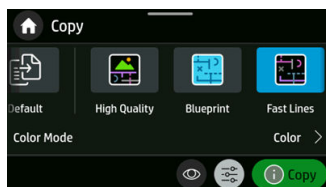
クイック設定の起動


クイック設定は、内蔵 Web サーバから起動できます。

1. コントロールパネルで、**[[スキャン]]**または**[[コピー]]**メニューをタップします。



2. コピージョブまたはスキャンジョブに適したクイック設定を選択します。クイックセットは、設定を変更することで時間的に変更できます。



 **注記**：作成されたクイックセットは、工場出荷時のクイック設定と共にここに表示されます。

3. **[[コピー]]**または**[[送信]]**をクリックして処理を開始します。
4. コントロールパネルに表示される指示に従って終了します。

9 実際の印刷の例

下書き、プロジェクト、プレゼンテーションなどを印刷して、ジョブで適切な手順を実行するための方法を順番に示します。

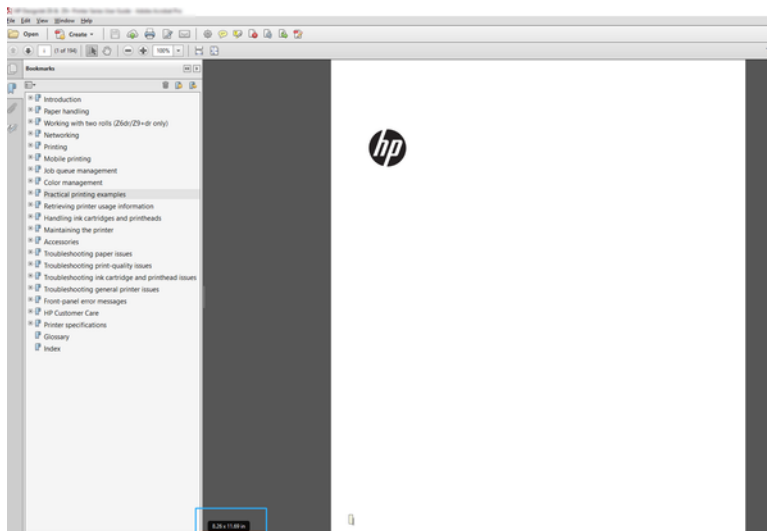
正しいスケールでドラフト印刷する

ページサイズと印刷の向きが必ずしも希望どおりに設定されない場合があります。これは変更できません。


Adobe Acrobat を使用する

正しい倍率で試し印刷します。

1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメントウィンドウの左下隅まで移動してページサイズを確認します。



2. **[ファイル]>[印刷]** を選択し、**[ページサイズと処理]** が **[実物大]** に設定されていることを確認します。

 **注記：** ページサイズは、描画サイズにより自動的に選択されるわけではありません。

3. **[プロパティ]** ボタンをクリックします。
4. 使用する **[文書サイズ]** および **[印刷品質]** を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する場合は、[47 ページの「カスタム用紙サイズ」](#) の手順に従います。
5. **[回転]** を選択して、**[自動回転]** を選択します。
6. **[OK]** をクリックし、**[印刷]** ダイアログボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。

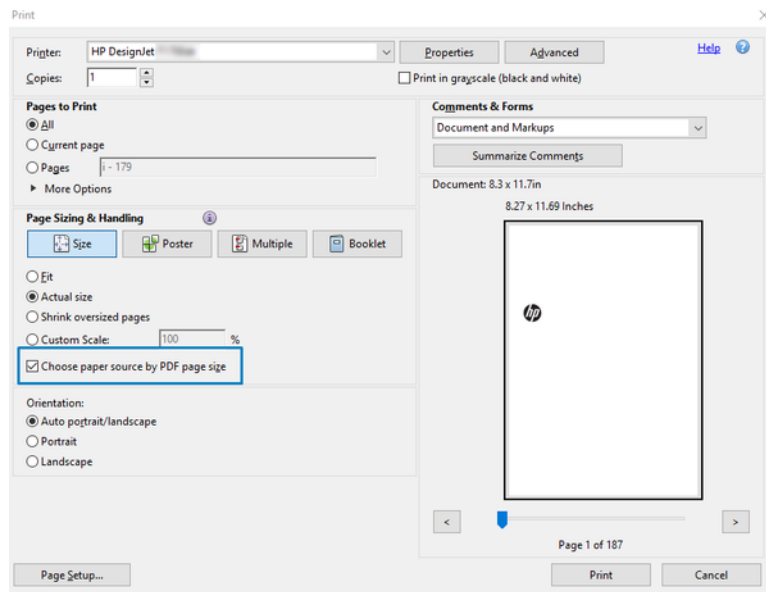
Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷する

複数ページジョブの設定は、すばやく簡単に行うことができます。

Adobe Acrobat から複数ページジョブを印刷することができます。

1. Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro では複数ページジョブを開きます (常に最新バージョンを使用することをお勧めします)。
2. **[ファイル]-[印刷]** をクリックします。

3. プリンタとドライバを選択します。
4. **[PDF のページサイズにより給紙方法を選択]**ボックスをオンにします。



5. 必要に応じて、ドライバのプロパティ ウィンドウで他のプロパティを調整します。
6. **[印刷]**ボタンをクリックします。

適切な色を使用してドキュメントを印刷する

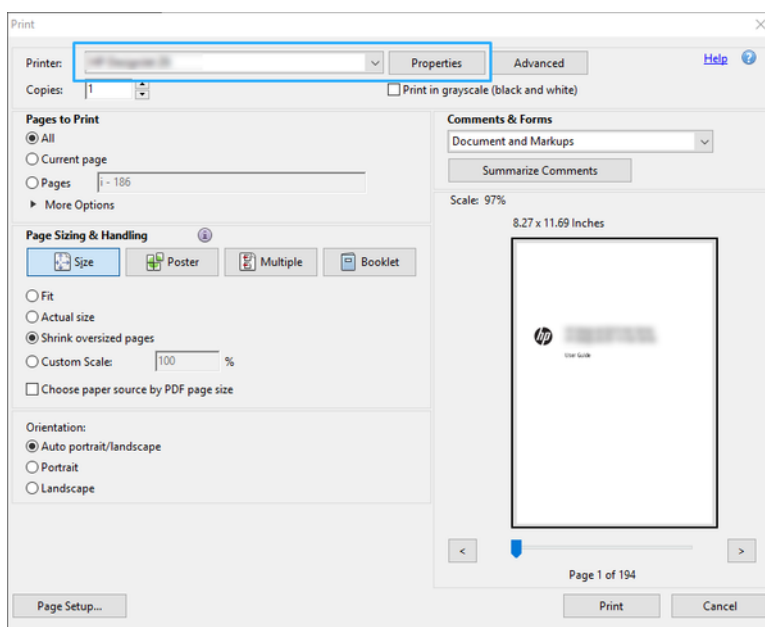
カラーマネジメントで強調を使用して、Adobe Acrobat および Adobe Photoshop からドキュメントを印刷できます。

Adobe Acrobat Reader を使用

印刷のプロセスは非常にシンプルです。Acrobat Reader は、PDF ファイルの最も基本的なアプリケーションです。より高度なアプリケーションによく付属しているカラーマネージメント ツールは、明確には存在せず、デフォルトでは変更不可のプリセットで動作します。

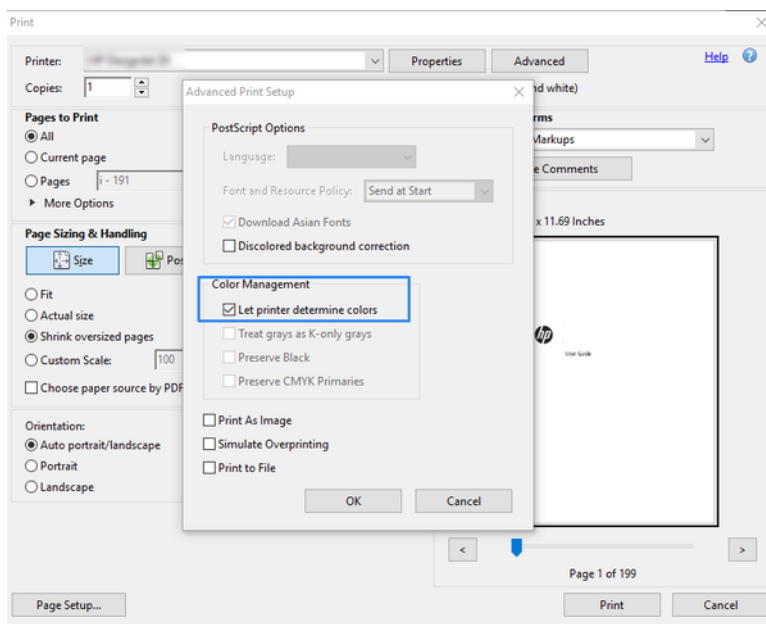
たとえば、作業用カラースペースを選択する方法はありません。デフォルトのカラースペース (ほとんどの場合は sRGB) が適用されます。このカラースペースは、たとえばスクリーンディスプレイなどに使用されます。さらに、後述するように、ファイルによりプロファイルが指定されていない場合の代替のカラープロファイルとしても使用されます。

1. **[ファイル]-[印刷]** をクリックします。
2. **[印刷]** ダイアログボックスの**[プリンタ]** ドロップダウンメニューからプリンタとドライバを選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックして、ドライバの設定を調整できます。



3. ドライバのプロパティ ウィンドウでのカラー設定を調整します。**[プリント]** ダイアログの**[プロパティ]** ボタンをクリックし、**[カラー モード]** セクションの**[カラー]** オプションを設定します。**[OK]** をクリックします。

4. カラー管理オプションを設定するには、[印刷] ダイアログボックスの[詳細設定] ボタンをクリックします。[プリンタによるカラー指定] チェックボックスをオンにします。

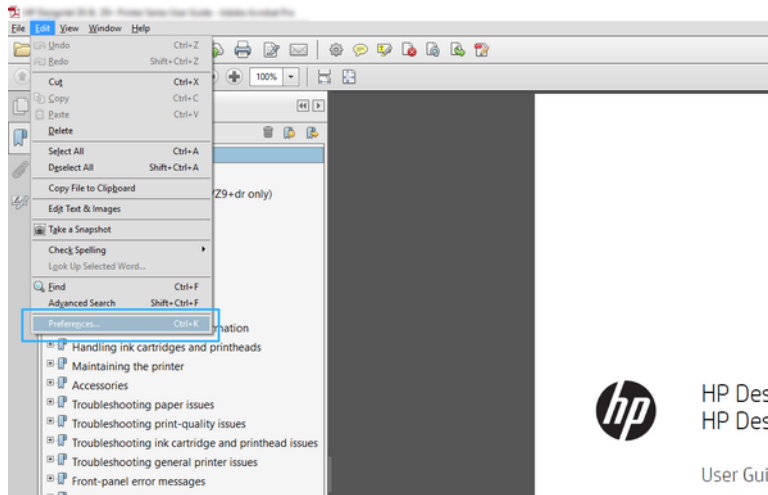


5. ドキュメントに複数のカラープロファイルが含まれており、結果がはっきりとわからない場合、まずドキュメントを平らにし、画面に表示されたとおりに印刷できます。これを行うには、印刷設定の[詳細設定] ダイアログボックスで[画像として印刷] をオンにします。この場合、ドライバを呼び出す前に Acrobat Reader によりラスター化が実行されます。一方、このボックスをオンにしない場合、ラスター化がドライバにより実行されます。したがって、ボックスをオンにすると、印刷されるドキュメントの外観に目に見える影響があります。

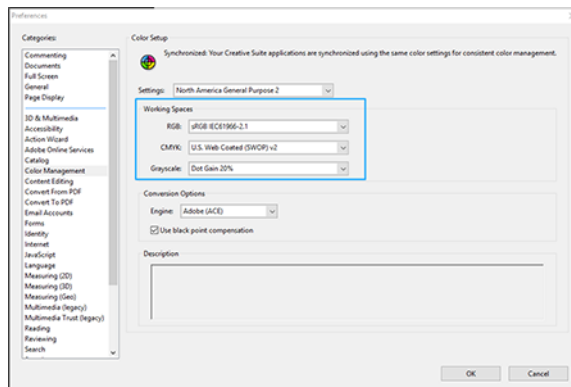
Adobe Acrobat Pro を使用する

これは、フルカラー管理が可能なプロフェッショナルアプリケーションです。作業用カラー空間の選択オプション、イメージを目的のカラー空間に変換するオプション、印刷オプションについて簡単に説明します。

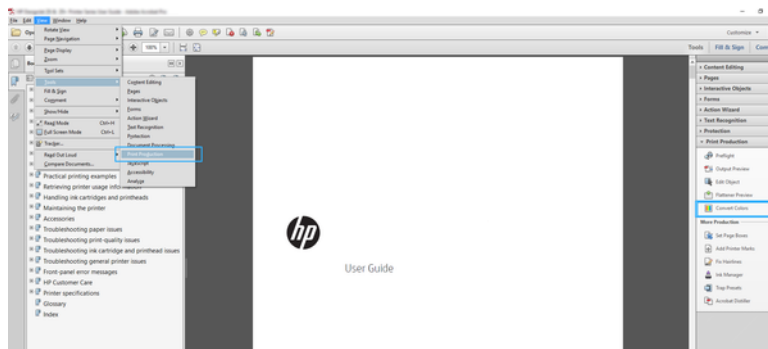
1. PDF ファイルには、カラープロファイルが含まれていない可能性があります。カラープロファイルがない場合、Acrobat はデフォルトで作業用カラー空間を使用します。作業用カラー空間を選択するには、まず **[編集]-[環境設定]** をクリックします。



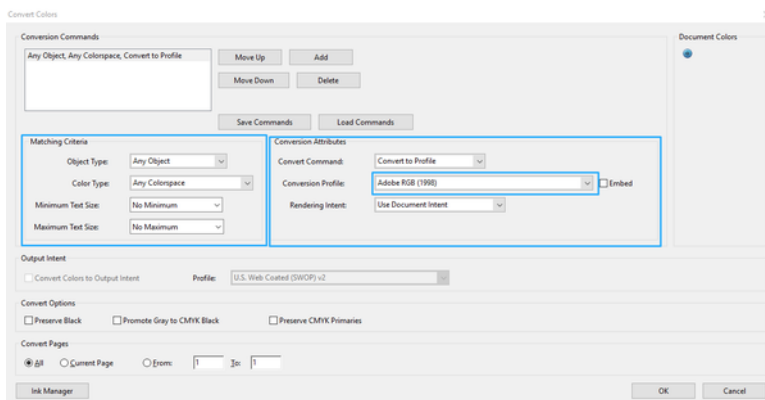
2. **[環境設定]** ダイアログボックスでは、RGB、CMYK、およびグレースケールの中から作業用カラー空間を選択できます。




3. PDF ファイルには、異なるカラープロファイルを持つ要素を含めることができます。カラープロファイルのある要素とない要素を混在させることができます。作業用カラー空間は、カラープロファイルのない要素にのみ影響を与えます。特定のカラープロファイルを文書に添付する場合、以下のように、文書の内容を変換する必要があります。まず、**[表示]-[ツール]-[印刷制作]** から **[カラーを変換]** を選択するか、ステータスバーのアイコンをクリックします。



- 一致基準(オブジェクトの種類やカラーの種類)を指定し、変換属性を選択することにより、変換する要素を選択します。埋め込みカラープロファイルを変更するには、[一致基準]セクションで**[すべてのオブジェクト]**と**[すべての色空間]**を選択します。[変換属性]セクションでは、たとえば Adobe RGB (1998) プロファイルの埋め込みを選択できます。そのためには、**[変換プロファイル]**として選択して**[埋め込む]**ボックスをオンにした後、**[OK]** ボタンをクリックし、ファイルを保存して変更を保持します。保存されたファイルには、埋め込まれた Adobe RGB カラープロファイルが設定されます。



- ドキュメントを印刷するは、[プリント]ダイアログボックスからプリンタを選択し、**[プロパティ]** ボタンをクリックして**[カラーモード]** タブでカラーオプションを設定します。

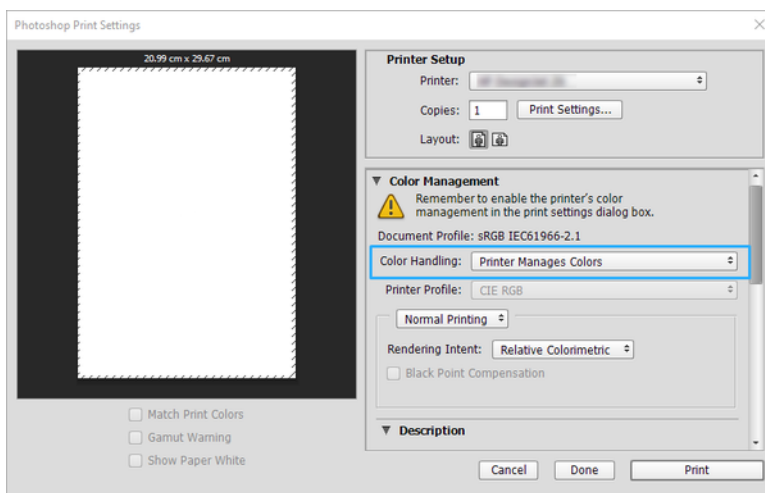
 **重要** : **[カラーで印刷]** と **[プリンタ管理カラー]** を選択します。

- [印刷] ダイアログボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックしてドキュメントを印刷します。

Adobe Photoshop を使用する

このプリンタでは、カラーを直接管理できます。

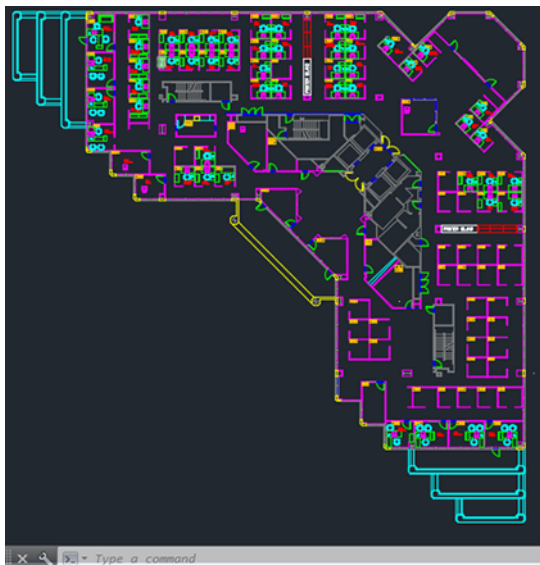
- Photoshop で**[ファイル]**>**[印刷]**を選択し、お使いのプリンタを選択します。
- [カラーマネジメント]セクションでは、カラー処理オプションを**[プリンタで管理]**に設定します。



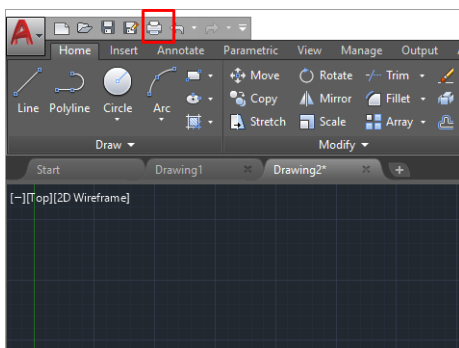
Autodesk AutoCAD を使用したプロジェクトの印刷

プロットをモデルやレイアウトから印刷するように設定します。

1. AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイアウトが印刷されます。

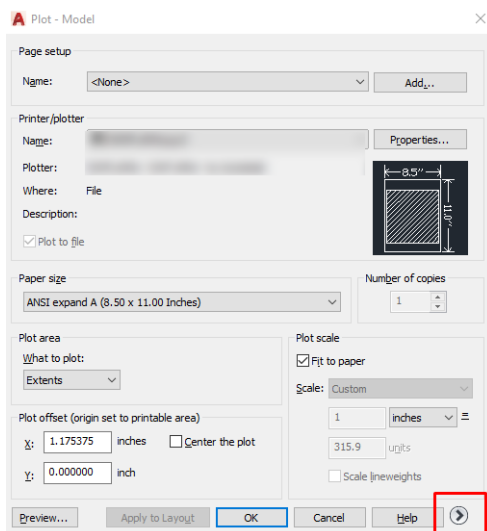



2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。



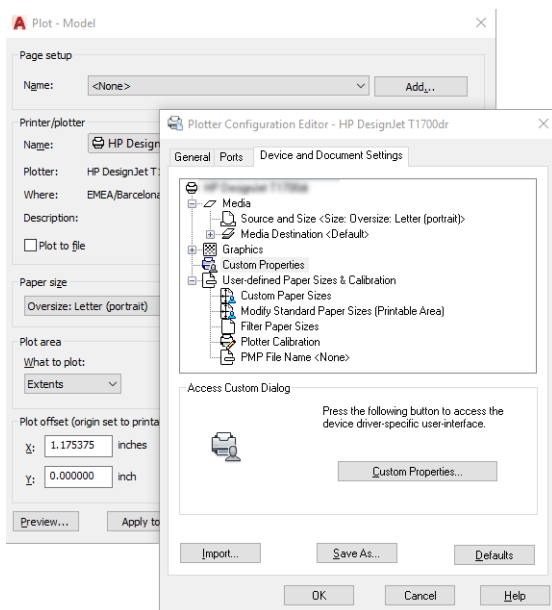
3. [プロット]ウィンドウが開きます。

4. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。



 **注記：**ここでの[品質]オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポートオブジェクトの品質のことを指します。

5. プリンタを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。
6. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタムプロパティ]ボタンをクリックします。



7. [ドライバ]で、使用する用紙の種類を選択します。
8. 印刷品質を選択します。
9. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
 - Windows ドライバの場合:[ドキュメント]>[マージンレイアウト]>[内容をマージンでクリップ]を選択します。

10. **[回転]**オプションとして**[自動回転]**を選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。
11. **[OK]**ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
12. [プロット]ウィンドウで**[OK]**ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。

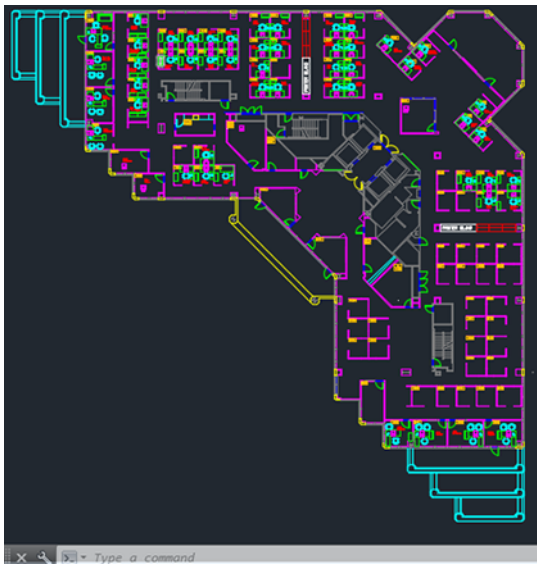
プレゼンテーションの印刷

AutoCAD または Photoshop プレゼンテーションをセットアップします。

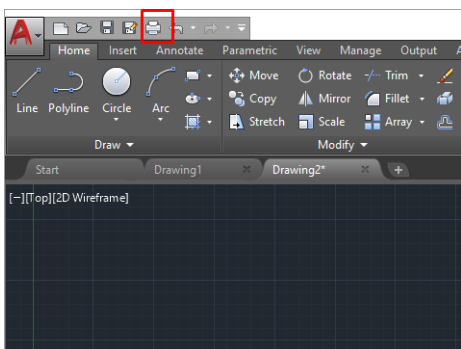
Autodesk AutoCAD の使用法

Autodesk AutoCAD を使用してプレゼンテーションを印刷します。

1. AutoCAD ファイルを開いて、レイアウトを選択します。

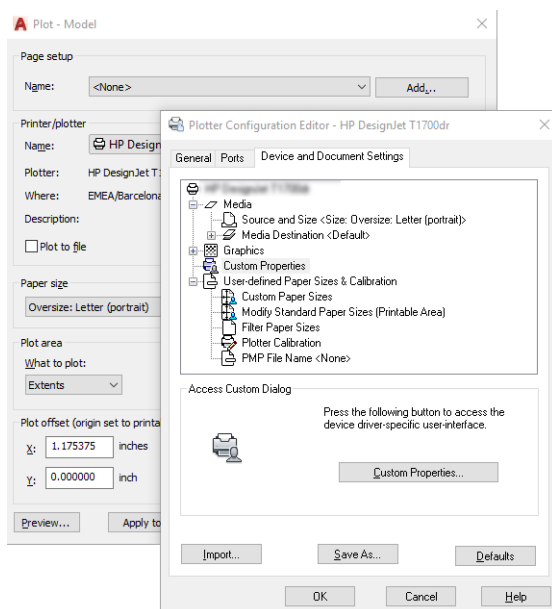


2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。




3. 正しいプリンタが選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

4. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。



5. [ドライバ]で、使用する用紙の種類を選択します。

 **注記**：給紙方法と用紙の種類のどちらも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール紙にも印刷しません。

6. 印刷品質を選択します。
7. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
 - Windows ドライバの場合：[ドキュメント]>[マージンレイアウト]>[内容をマージンでクリップ]を選択します。
8. [回転]オプションとして[自動回転]を選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。
9. [OK]ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
10. [プロット]ウィンドウで[OK]ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。

Adobe Photoshop を使用する

Adobe Photoshop を使用してプレゼンテーションを印刷します。

1. Photoshop で[ファイル]>[印刷]をクリックし、お使いのプリンタを選択します。
2. [印刷設定]をクリックし、[ドキュメントサイズ]オプションを選択します。
3. 使用できる用紙サイズから選択します。

必要な用紙サイズが見つからない場合は、[47 ページの「カスタム用紙サイズ」](#)の手順に従って作成します。

4. [印刷プレビューの表示]を選択します。また、デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。

5. Photoshop で**[プリンタで管理]**を選択しているため、**[カラー]**セクションのカラーマネジメントオプションは、デフォルトの**[プリンタで管理]**が正しいオプションとなります。

10 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い

プリントヘッドのサプライ品である交換可能なインクカートリッジは4つあります。ステータス情報を確認し、必要に応じて、インクカートリッジを簡単に交換することができます。

インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。

追加のカートリッジの購入については、[123ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。

- ⚠ **注意：**インクカートリッジはESDセンシティブデバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。
- 📖 **注記：**このプリンタは、新品または再利用 HP チップを搭載したカートリッジの使用のみを意図しており、動的なセキュリティ対策を使用して他社製チップを使用したカートリッジをブロックしています。ファームウェアを定期的にアップデートすると、それらの対策が効果を維持し、それまで動作していたカートリッジがブロックされます。再利用 HP チップを使用すると、再利用、再製造、および補充されたカートリッジを使用できます。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/learn/ds> です。

サプライ使用状況データの保存

このプリンタで使用されている HP カートリッジには、プリンタの機能をサポートするメモリチップが含まれています。

このプリンタで使用されている HP カートリッジには、プリンタの機能をサポートするメモリチップが含まれています。

メモリチップはプリンタの使用状況について、以下を含む限定された内容の匿名情報を収集します。カートリッジが最初に取り付けられた日、カートリッジが最後に使用された日、カートリッジを使用して印刷したページ数、ページ使用量、使用された印刷モード、発生した印刷エラー、プリンタモデルとプリンタモデルの2つのモデルがあります。この情報は、お客様の印刷に関するニーズに対応する今後の製品の設計に役立ちます。

メモリチップから収集された情報には、カートリッジやプリンタのお客様やユーザーの特定に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners) に返却されたインクカートリッジのメモリチップの一部を収集しています (HP Planet Partners のリンクは HP Web サイトを参


照)。 <http://www.hp.com/recycle>) で回収されたインクカートリッジのメモリチップの一部を収集しています。今後の HP 製品の改善のため、収集されたメモリチップを読み取り、研究しています。

プリンタカートリッジを保有する任意の第三者が、メモリチップ上の情報にアクセスできる可能性があります。この情報へのアクセスを希望されない場合は、チップを操作不能にすることもできます。ただし、メモリチップを操作不能にした後で、そのメモリチップを HP プリンタに使用することはできません。

この匿名情報を提供することを懸念される場合は、プリンタの使用情報を回収するメモリチップの機能を無効にすることができます。これを行うには、EWS にアクセスして **[セキュリティ]>[セキュリティ設定]** をタップし、**[プリンタ設定]** セクションで **[匿名の使用状況]** に関する情報に切り替えます。これにより、その他の点でカートリッジの正常な動作が妨げられることはありません。ただし、後で工場出荷時のデフォルト設定に戻し、プリンタの使用状況に関する情報の収集を再開することもできます。

インクカートリッジのステータスの確認

インクカートリッジの変化について説明します。

インクカートリッジのインク量を表示するには、**[サプライ品]** アイコン  をタップし、コントロールパネルで **[インクカートリッジ]** をタップします。詳細については、特定のカートリッジをタップしてください。

内蔵 Web サーバで **[ホーム]>[推定カートリッジ残量]** または **[サプライ品]>カートリッジ** に移動 **[します]**。

インクカートリッジのステータスメッセージの詳細は、[185 ページの「インクカートリッジのステータスメッセージ」](#) を参照してください。

インクカートリッジを交換する

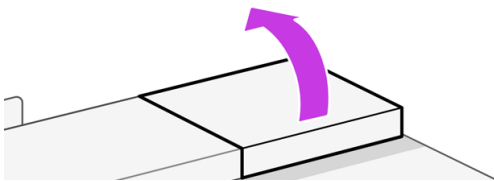
インクカートリッジの交換が必要になる状況は、2 とおり考えられます。

- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

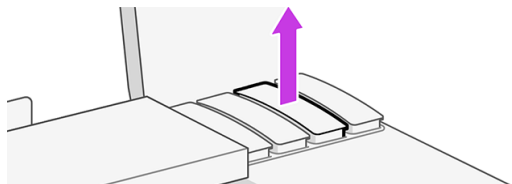
△ **注意** : 印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

△ **注意** : インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

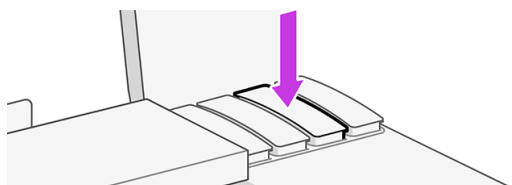
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタの背面または右側にあるインクカートリッジカバーを開きます。



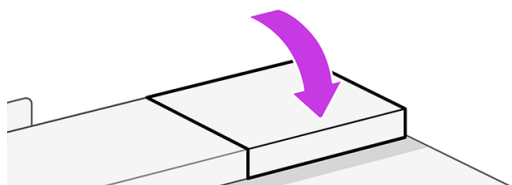
3. インクカートリッジを取り外します。



4. 新しいインクカートリッジを取り付けます。取り付けるカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、インクカートリッジを挿入してください。



5. インクカートリッジカバーを閉じます。



プリントヘッドについて

プリンタに設置されて提供されるプリントヘッドは、インクカートリッジに接続され、用紙の上にインクを噴出します。

- ⚠ 注意：**プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。


プリントヘッドの交換については、を参照してください [112 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)。


セーフモード


環境仕様外でのプリンタの動作など、特定の条件の下で、またはインクカートリッジの再利用、補充、偽造が検出された場合、プリンタはセーフモードで動作します。

HP は、環境仕様外で動作する印刷システムや、使用済み、補充または偽造インクカートリッジが取り付けられた印刷システムのパフォーマンスは保証できません。セーフモードは、プリンタとプリントヘッドを予期しない条件による損傷から保護するためのモードであり、プリンタのコントロールパネルと内蔵 Web にアイコンが表示されているときはセーフモードで動作しています。

パフォーマンスを最大限に高めるため、HP 純正インクカートリッジを使用してください。HP 純正インクとプリントヘッドを含む HP DesignJet 印刷システムは、どのような印刷でも妥協のない印刷品質、一貫性、パフォーマンス、耐久性、および価値を実現できるようにセットで設計されています。

 **注記:** このプリンタは、インク連続供給システムを使用するようには設計されていません。印刷を再開するには、インク連続供給システムを取り外し、HP 純正カートリッジ(または互換性があるカートリッジ)を取り付けます。

 **注記:** このプリンタは、インクカートリッジが空になるまで使用するようには設計されています。空になる前にカートリッジを補充すると、プリンタが故障する可能性があります。このような場合、印刷を続行するには新しいカートリッジ(HP 純正カートリッジまたは互換性があるカートリッジ)を取り付けます。

 **注記:** このプリンタは、新品または再利用 HP チップを搭載したカートリッジの使用のみを意図しており、動的なセキュリティ対策を使用して他社製チップを使用したカートリッジをブロックしています。定期的なファームウェアアップデートにより、これらの対策の効果が維持されます。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/learn/ds> です。

11 プリンタを保守する

プリンタ ステータスとメンテナンスのチェックは、機器を常に最適な状態に保つために欠かせません。プリンタの定期的なクリーニング、問題の診断、キャリブレーションを行ったり、必要に応じてプリントヘッドを交換したり、ソフトウェアを最新の状態に保ったりします。

プリンタ ステータスを確認する

現在のプリンタ ステータスは、さまざまな方法で確認できます。

1. コントロールパネルから、取り付けられている用紙およびインク量に関する情報を取得できません。
2. 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの一般的なステータスに関する情報が表示されます。

プリンタの取り扱い

このプリンタは、印刷以外の目的には使用できません。

以下の2つの理由により、プリンタをテーブルとして使用しないことをお勧めします。

- 表面が容易に損傷を受ける可能性がある。
- プリンタ内に物を落とすと、より重大な損傷を招く可能性がある。

プリンタ外観のクリーニング

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹼など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。




-
- ⚠ **警告！** 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。
 - ⚠ **注意：** プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。
-


印刷品質診断レポート

プリントヘッドの信頼性の問題を強調するために、2つのテストパターンが用意されています。

印刷品質レポートを印刷するには

現在プリンタに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりや軸合わせの問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを確認できます。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。テストパターンは白い普通紙で評価するのが最も簡単です。
2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。[42 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. プリンタのコントロールパネルで[メニュー]アイコン  をタップし、[ステータス レポート]  > [ツール]  > [レポート] > [印刷品質診断レポート] をタップします。

 **注記：** レポートを内蔵 Web サーバから要求することもできます。

テストパターン 1: 線がまっすぐではなく、つながっていない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います。[111 ページの「プリントヘッドの軸合わせ」](#)を参照してください。



テストパターン 1: 色付きブロック全体に細い白い線が見られる場合は、プリントヘッドをクリーニングします。[111 ページの「Clean the printhead」](#)を参照してください。



修正措置

診断ページに問題がある場合は、問題に応じて実行できる手順が表示されます。


1. テストパターン 1 の線がまっすぐでなく、つながっていない場合、プリントヘッドの軸合わせを行います ([111 ページの「プリントヘッドの軸合わせ」](#)を参照)。
2. テストパターン 2 のカラーブロックに白い線が見えたり、色あせしたり、完全に欠けていたりする場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います (詳細は、を参照 [111 ページの「Clean the printhead」](#))。コントロールパネルに表示される指示に従って、必要に応じて全部で3レベルのクリーニングを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてください。
4. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを交換してください ([112 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)を参照)。プリントヘッドが保証期間内である場合は、HP サポートに連絡してください ([209 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)を参照)。


プリントヘッドをクリーニングする

印刷に縞模様が見られたり、間違っただけの色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、3段階(エクスプレス、基本、拡張精度)です。各段階は2分程続き、この間、1枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。


全段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行ってください。

 **注記：**クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。

 **注記：**プリンタの電源を正しくオフにしないと、印刷品質の問題が発生する可能性があります。

コントロールパネルを使用してプリントヘッドをクリーニングする


印刷品質に問題があり、プリンタが近くにある場合は、この方法で簡単に問題を解決できます。

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. コントロールパネルに移動し、[メニュー]アイコン  をタップし、プリント[ヘッドクリーニング]>[ツール]>[印刷品質のトラブルシューティング] [(MFPのみ)]>タップします。


プリントヘッドの軸合わせ




プリントヘッドの正確な軸合わせは、高い塗りつぶし領域、線品質、およびグラフィック要素の鮮やかなエッジを実現する上で重要です。


このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。紙詰まりが発生した後や、印刷品質の問題が生じている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があることがあります。

 **重要：** A4 およびレターサイズ用の紙を少なくとも取り付けてください。横向きにセットしないでください。

1. 使用する用紙を取り付けます ([32 ページの「Paper handling」](#) を参照)。ロール紙またはカット紙を使用できます。白い普通紙が推奨されます。

 **注意：** プリントヘッドの軸合わせの際は、透明または半透明な用紙は使用しないでください。

2. ウィンドウが閉じられていることを確認します。プリントヘッドの軸合わせ中に強い光源がプリンタの近くにあると、軸合わせに影響を受けることがあります。
3. コントロールパネルで [メニュー]アイコン  を [タップし] 、[プリントヘッドの軸合わせ]> ツール>印刷品質の[トラブルシューティング]  [(MFPのみ)] をタップ>します。

 **注記：** プリントヘッドの軸合わせは、内蔵 Web サーバから開始することもできます ([プリント品質]>[ツール]>[プリントヘッドの軸合わせ])。]



4. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。
5. この処理には5分ほどかかります。コントロールパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

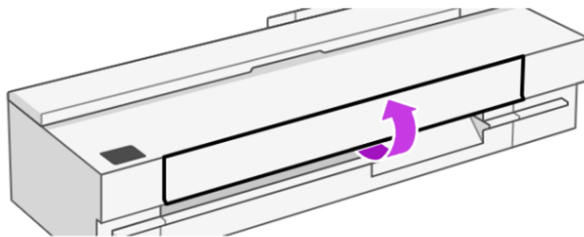
プリンタがプリントヘッドの軸合わせを正常に完了できない場合は、プリントヘッドのクリーニングをもう一度行うように求められることがあります。

プリントヘッドを交換する

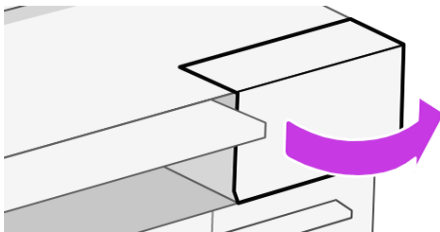
プリントヘッドで解決できない問題が発生した場合は、プリントヘッドを交換する必要があります。交換後、プリンタは取り付けられた用紙上でプリントヘッドの軸合わせを自動的に行います。

ヒント：別の用紙(トレイなど)上でプリントヘッドの軸合わせを行いたい場合は、この手順を始める前に、用紙を変更することができます。白い普通紙が推奨されます。A4 およびレター用紙は、横置きに取り付けないでください。

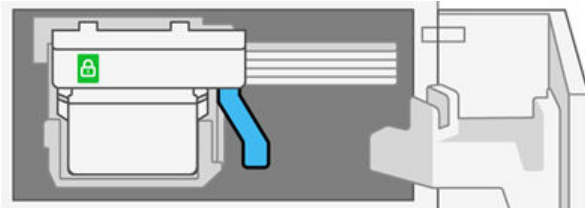
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。
3. コントロールパネルで**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[サプライ品]**アイコン  をタップしてから、**[プリントヘッド]**>**[プリントヘッドの交換]**をタップします。コントロールパネルの指示にしたがいます。
4. メインドアを開けます。



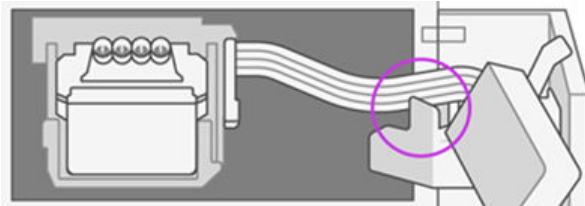
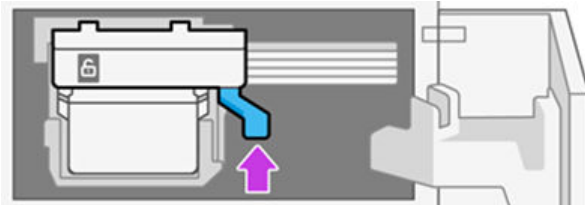
5. プリンタの右側にあるプリントヘッドのドアを開きます。



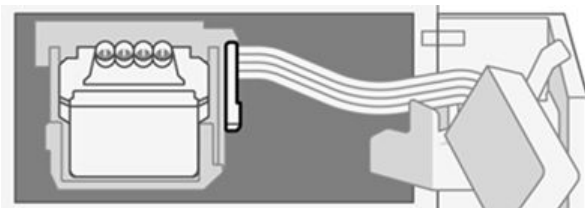
6. チューブコネクタレバーの位置を確認し、インクチューブを取り外します。



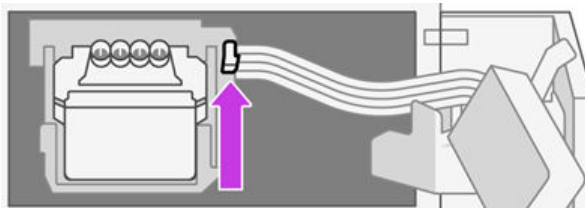
7. レバーを持ち上げてチューブコネクタを取り外し、チューブコネクタをプリンタのドアにあるチューブコネクタホルダーに置きます。



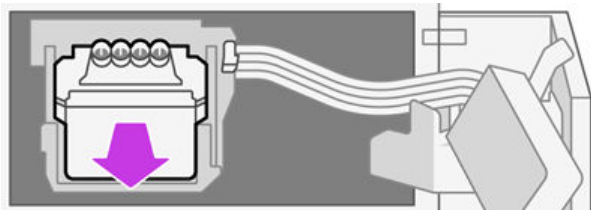
8. プリントヘッドレバーを見つけます。



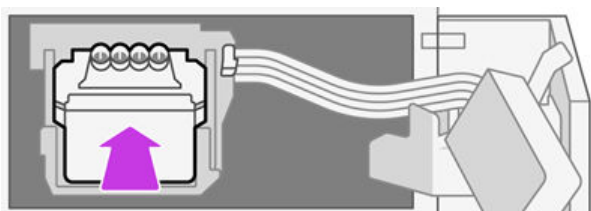
9. レバーを上げてプリントヘッドを取り外します。



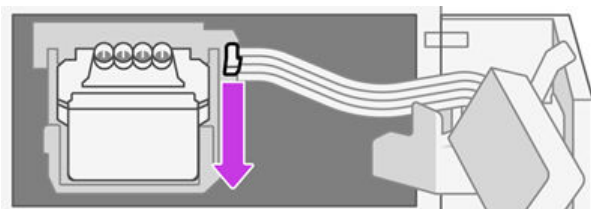
10. 接触部分にインクが付かないように注意して取り扱う、プリントヘッドを取り外します。



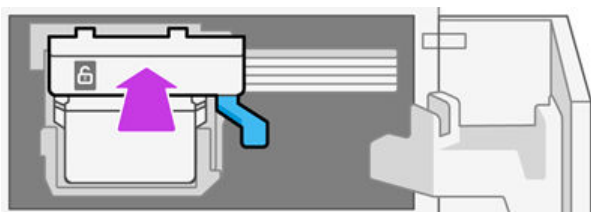
11. 新しいプリントヘッドを取り付けます。



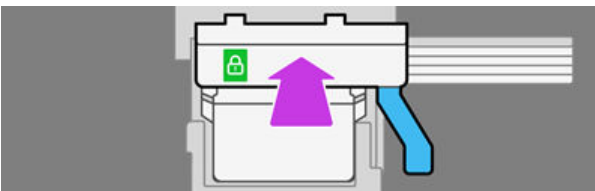
12. プrintヘッドレバー(白)を下げます。



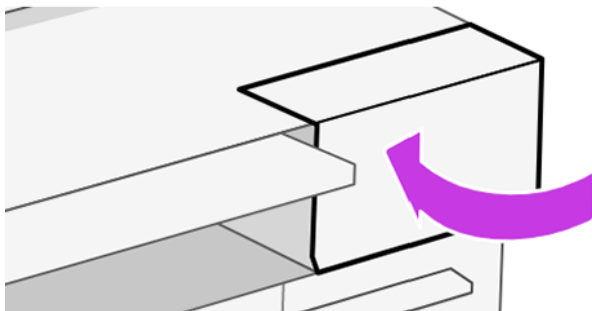
13. プrintヘッドにチューブコネクタを挿入します。



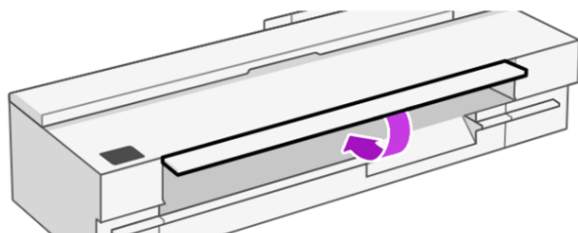
14. チューブコネクタがロックされていることを確認します。




15. プリントヘッドのカバーを閉じます。



16. メインドアを閉じ、コントロールパネルの指示に従います。



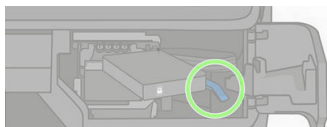
コントロールパネルにプリントヘッドの軸合わせが推奨されるメッセージが表示されます。
プリントヘッドを使用する準備が行われます。

 **注記**：この処理中には、カバーを開けないでください。

チューブをプリントヘッドに接続できない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. プリントヘッドが正しく挿入されていることを確認します。を参照してください [185 ページの「プリントヘッドを挿入できない」](#)。
2. チューブコネクタを接続する前に、チューブコネクタレバー(青)が上がっていることを確認します。




エンコーダストリップのクリーニング

湿らせた小さい布を使用して、不要な残留物を取り除くことができます。

1. プリンタの電源を切ります。電源キーを押して、電源ケーブルを抜きます。
2. 水道水とプリンタに繊維を残さない小さいクロスを使用し、クロスを湿らせて余分な水を取り除くことで、クロスが濡れた状態ではなく湿った状態にします。

3. メインドアを開けます。
4. エンコーダストリップの上からクロスを逆Uの字に持ち、インクがクロスに付かなくなるまで丁寧に拭き取ります。指の爪や他の物でエンコーダストリップに傷を付けないように十分注意してください。クロスを正しく持っていることを確認してください。

 **注記：** キャリッジをサービスステーションから移動しないでください。

5. メインドアを閉じます。
6. プリンタの電源をオンにします。


用紙送りの再キャリブレーション




正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れたイメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない場合、明るいまたは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。


プリンタは、コントロールパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。用紙送りの調整によって問題が解決できるかどうかを判断するには、[147 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

用紙送りのキャリブレーションを再度行う




再キャリブレーションの処理には、約 3 分間かかります。

 **ヒント**：キャリブレーションする用紙のみ取り付けをお勧めします。

1. コントロールパネルで**[メニュー]**アイコン  をタップし、>**[ツール]** >**[印刷品質のトラブルシューティング]** (MFP のみ)>**[自動拡張精度キャリブレーション]**>**[拡張精度キャリブレーション]**をタップします。コントロールパネルに指示が表示されたら、給紙方法と用紙の種類を確認します。プリンタにより自動的に用紙送りのキャリブレーションが再度行われ、拡張精度のキャリブレーションイメージが印刷されます。
2. コントロールパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。




 **注記**：拡張精度のキャリブレーションイメージの印刷結果は気にする必要はありません。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。印刷物に改善が見られる場合、次の手順に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られた場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します(参照)。[117 ページの「デフォルトのキャリブレーションに戻す」](#)

3. キャリブレーションを微調整したり、透明紙を使用している場合は、コントロールパネルから**[[メニュー]]**アイコン  をタップし、**[[ツール]]** >**[[トラブルシューティング]]** >**[印刷品質 (MFP のみ)]**>**[拡張精度キャリブレーション]**>**[手動用紙送りキャリブレーション]**を>します。
4. -99% ~ +99%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。
5. 値を保存するには、コントロールパネルの**[[OK]]**をタップします。
6. コントロールパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。

デフォルトのキャリブレーションに戻す

拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が 0 に設定されます。デフォルトの用紙送りのキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。


1. コントロールパネルで**[[メニュー]]**アイコン  をタップし、**[[ツール]]** >**[[印刷品質のトラブルシューティング]]** >**[[MFP]]**>**[[...]]**をタップ>**[キャリブレーションのリセット]**を選択します。

2. コントロールパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

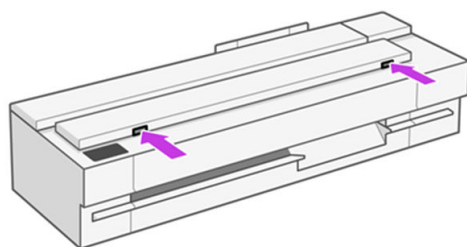
スキャナのスキャンバーをクリーニングする


スキャナを使用する頻度に応じて、スキャンバーを定期的にクリーニングすることをお勧めします。

1. 電源ボタンを使用してプリンタの電源をオフにし、電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを取り外します。

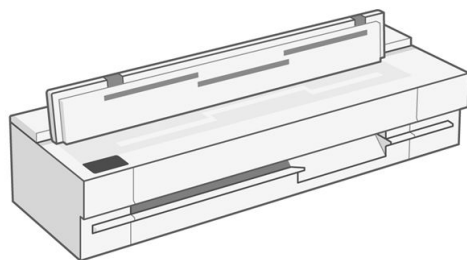
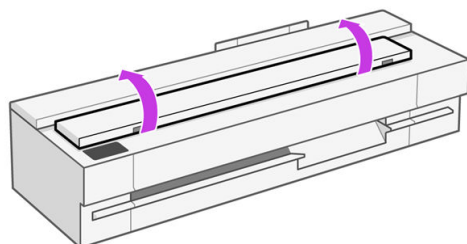
 **重要**：クリーニング前に、必ずプリンタの電源を切ってください。問題を解決するには、クリーニング後にプリンタを再起動することが重要です。

2. スキャナの前面に2つのボタンが突き出ています。ボタンを押してスキャナカバーを開きます。

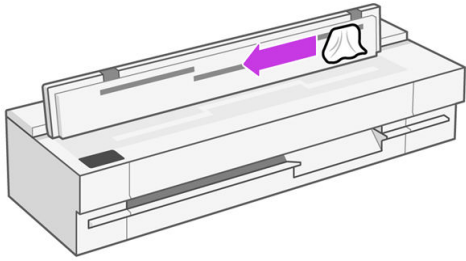


 **警告**！スキャナのふたが開いているときは注意してください。指や手をはさんだり傷つけたりする恐れがあります。

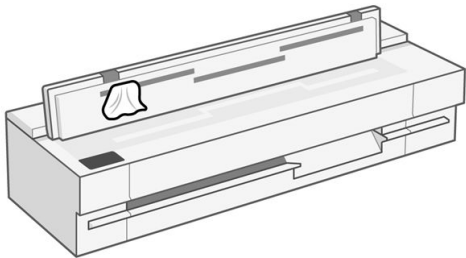
3. スキャナカバーを持ち上げます。



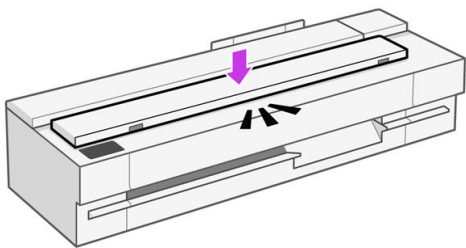
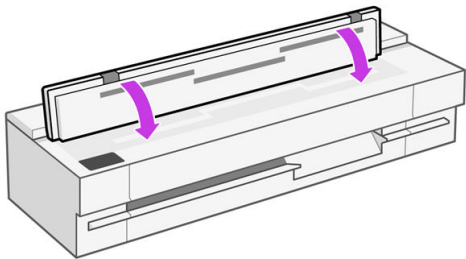
4. 糸くずの出ない布でスキヤナのスキャンバーと周りの領域をクリーニングします。



5. より徹底したクリーニングを行うには、キャリブレーションの表面やフィードローラーをクリーニングします。



6. スキヤナのカバーを閉じて、それをゆっくり下方に押し込んで所定の位置に固定します。



7. スキャンする前にスキャンするシートを置く、スキヤナのすぐ前の部分をクリーニングします。
8. プリンタの電源ケーブルを再接続して、背面にある電源スイッチをオンにし、電源ボタンを使用してプリンタの電源をオンにします。

スキャナのキャリブレーションを行う

スキャナは出荷時にキャリブレーションされており、CIS スキャナは理論的には製品寿命までに再度キャリブレーションする必要がありません。

ただし、環境の変化によって、スキャナでイメージの問題が発生し、スキャナを再度キャリブレーションすることで簡単に修正できることがあります。

キャリブレーションを正常に実行してもまだイメージ品質について問題がある場合は、製品の限界に直面しているのか、CCD スキャナの購入を検討した方がいいのかを確認するために、[161 ページの「コピーおよびスキャン品質に関するトラブルシューティング \(MFP のみ\)」](#)を参照してください。

スキャナのキャリブレーションを実行するには

この手順全体で 10 分もかかりません。また、CIS テクノロジーの限界についてこのガイドですでに説明していることを念頭において、スキャンしたファイルまたはコピーに望ましくない影響や品質の劣化が見られる場合には常に、スキャナに再度キャリブレーションを実行することを推奨します。

1. スキャナをクリーニングします。[118 ページの「スキャナのスクランバーをクリーニングする」](#)を参照してください。
2. コントロールパネルに移動したら、ダッシュボードを下にスワイプし、**[メニュー]**から**[[ツール]]**をタップしてから、**[[トラブルシューティング]]**、**[[スキャナのキャリブレーション]]**、**[[開始]]**の順にタップします (印刷する必要がある場合は、キャリブレーションターゲットを印刷するために 36 インチのロール紙が要求されます)。
3. コントロールパネルの指示に従います。

キャリブレーションが失敗する場合

プリンタの電源がオンになっていて、通常の操作を行う準備ができていることを確認します。

1. スキャナが正しく動作していることを確認します。それをテストするには、小さいドキュメントをファイルにスキャンします。
2. キャリブレーションを実行する前に、スキャナが汚れていないことを確認します。不確かな場合は、スキャナをクリーニングしてから、キャリブレーション処理を再開します。
3. キャリブレーションシートを取り出して、汚れがない良好な状態であり、表を上にして、スキャナの完全に中央に配置していることを確認して、再度取り付けます。
4. 上記の手順が役立たない場合は、シートを取り出して、プリンタを再起動します (電源をオフにしてからオンにします)。システムが再起動したら、キャリブレーションを繰り返します。
5. 3 回連続して試しても正しくキャリブレーションを実行できない場合は、HP サポートに連絡して、コントロールパネルに表示されるエラーコードを報告してください。見る [209 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動する必要がある場合は、損傷を防ぐため慎重に準備作業を行ってください。

プリンタを準備するには、次のようにします。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。

3. 背面の電源キーを押して、プリンタの電源をオフにします。
4. プリンタの電源コードを抜きます。
5. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

△ 注意：プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを8週間以上使用オフにしている場合は、プリントヘッドの準備に最大数分かかります。

△ 注意：プリンタの電源を長期間オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。

ファームウェアアップデート

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のファームウェアによって制御されています。

ファームウェアのアップデートは、随時、HP から入手することができます。このアップデートにより、プリンタの機能が向上し、小さい問題が修正される場合があります。

📄 重要：最新の開発機能を活用するため、ファームウェアを定期的にアップデートすることを強く推奨します。

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざまな方法があります。最も便利な方法を選択できます。これらは、自動アップデートと手動アップデートの2つのカテゴリに分けることができます。

自動ファームウェアアップデート

自動ファームウェアアップデートは、インターネットに接続されたプリンタで利用できます。

プリンタで最新のファームウェアリリースを自動的にダウンロードし、インストールすることができます。

📄 重要：プリンタがインターネットに接続されている必要があります。ファームウェアのアップデート設定を[アップデートを自動的にインストールする]に設定する必要があります。

自動ファームウェアアップデートを設定するには、以下の手順に従います。

- コントロールパネルから：[メニュー]>[設定]>[ファームウェアのアップデートを選択します]。
- EWS から：[一般的な]>[ファームウェアのアップデート]>[ファームウェアのアップデート]。

プリンタで使用可能な新しいファームウェアが検出されたら、コントロールパネルに表示される指示に従います。

手動ファームウェアアップデート(MFPのみ)

ファームウェアの手動アップデートは、USB フラッシュドライブを使用して実行できます。

1. HPWeb サイトからファームウェア ファイルをダウンロードします。 [122 ページの「ソフトウェアの更新」](#) を参照してください。
2. ファイルを USB フラッシュ ドライブにコピーし、コントロールパネルにある高速 USB ホストポートに挿入します。
3. コントロールパネルに移動します。[[[保守]>[ファームウェア]>メニュー>[ツール]]を選択し、[[[USB からアップデート]]を選択します。
4. ダウンロードしたファームウェア ファイルを選択し、コントロールパネルの指示に従います。

手動ファームウェア アップデート(MFP 以外のみ)

1. HPWeb サイトからソフトウェアをダウンロードします。 [122 ページの「ソフトウェアの更新」](#) を参照してください。
2. コンピュータでダウンロードしたソフトウェアを実行し、指示に従います。

ソフトウェアの更新

プリンタでは、プリンタ ドライバおよびその他のソフトウェアの手動アップデートを利用できます。

HPWeb サイトを参照してください。リンクは

- HP DesignJet T850: <https://www.hp.com/go/DesignJetT850/software>
- HP DesignJet T850 MFP: <https://www.hp.com/go/DesignJetT850MFP/software>
- HP DesignJet T950: <https://www.hp.com/go/DesignJetT950/software>
- HP DesignJet T950 MFP: <https://www.hp.com/go/DesignJetT950MFP/software>

プリンタ保守キット

プリンタには 2 種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。

コンポーネントの交換が必要なときは、コントロールパネルにメッセージが表示されます。HP サポート(を参照 [209 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#))までお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービス エンジニアだけです。

12 アクセサリ

お使いのプリンタ用にご使用いただけるサプライ品は以下のとおりです。

サプライ品およびアクセサリの注文方法

プリンタのサプライ品およびアクセサリは、次の2つの方法で注文できます。

- HP Web サイトを参照してください。リンクは <https://hp.globalbmg.com/> および <https://www.hp.com/> Web 上で行います。
- HP サポート (を参照 [208 ページの「HP サポートセンター」](#)) に問い合わせる

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライの注文

インクカートリッジは単品で注文できます。プリンタのプリントヘッド交換キットも注文できます。

表 12-1 インクカートリッジ

カートリッジ	部品番号
HP 738 130ml シアン DesignJet インクカートリッジ	498N5A:
HP 738 130ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	498N6A:
HP 738 130ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	498N7A:
HP 738 130ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498N4A:
HP 738B 130ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498P2A:
HP 738 300ml シアン DesignJet インクカートリッジ	676M6A:
HP 738 300ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	676M7A:
HP 738 300ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	676M8A:
HP 738 300ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498N8A:
HP 738B 300ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498P6A:

表 12-2 Designjet XT 950 を使用している場合

カートリッジ	部品番号
HP 738M 300ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	498Q0A:
HP 738M 300ml シアン DesignJet インクカートリッジ	676M9A:
HP 738M 300ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	676N0A:
HP 738M 300ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	676N1A:

表 12-3 プリントヘッド

プリントヘッド	部品番号
HP 713 DesignJet プリントヘッド交換キット	498N0A:

消耗品の入手可能性は地域によって異なります。お住まいの国/地域の消耗品については、HP Web サイトを参照してください。

XT プリンタのバージョンを使用している場合、またはアジア太平洋で購入したプリンタを使用している場合、信頼できる販売店とのサプライ品の互換性を確認してください。

用紙の注文

HP プリンタでは、さまざまな種類の用紙を使用できます。

プリンタでサポートされている用紙に関する塩分の情報を確認するには、HP Web サイトを参照してください(リンクは <http://www.hpmedia.com> です)。

アクセサリの注文

2 つ目の HP DesignJet スピンドルを追加すると、固有のスピンドルへのロール紙の取り付けと取り外しの時間を節約できます。追加のスピンドルがあれば、次のロール紙をプリンタに取り付けることができます。

表 12-4 アクセサリ

名称	説明	製品番号	戦略的	互換性
HP DesignJet シート オーガナイザ	LF ページから分離する トレイ シート用の排紙 ポケット。	698G7A	はい	HP DesignJet T850、 HP DesignJet T850 MFP
HP DesignJet シート オーガナイザ & スタッ カキット	トレイ シートと LF ス タッカの出力ポケット を組み合わせ使用し ます。	698G8A	はい	HP DesignJet T850、 HP DesignJet T850 MFP
36 インチ スピンドル T850	36 インチ スピンドル (T850 用)(最大 150 フィートのロール紙)。	B3Q37A	いいえ	HP DesignJet T850、 HP DesignJet T850 MFP
36 インチ スピンドル T950	36 インチ スピンドル (T950(最大 300 フィ ートのロール紙))。	7F2C8A	いいえ	HP DesignJet T950、 HP DesignJet T950 MFP
3 インチ芯アダプタ	3 インチ ロール紙を 2 インチ スピンドルに取 り付けるアクセサリ。	CN538A	いいえ	HP DesignJet T950、 HP DesignJet T950 MFP

アクセサリ

アクセサリを使用して、プリンタのさらに活用することができます。

スピンドル

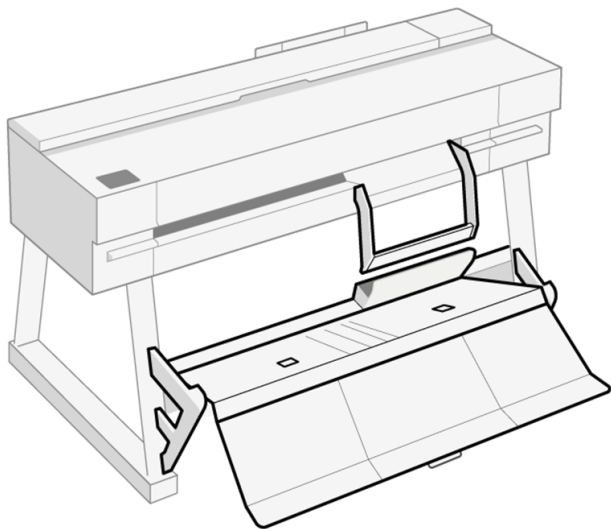
追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

3 インチ芯

スピンドルの芯を調整して、3 インチ芯のロール紙を取り付けることができます。ロール紙のサイズは最大直径を超えることはできません。HP DesignJet T950: 140mm (5.5 インチ)。

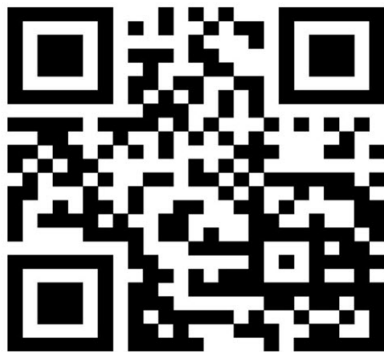
HP DesignJet シート オーガナイザ: (HP DesignJet T850 プリンタ シリーズのみ)

大判ページとは別に A3 & カット紙ページを回収できます。



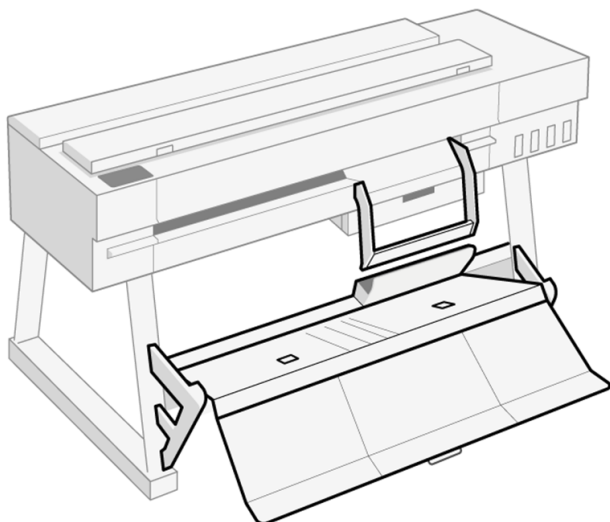
HP DesignJet T850 プリンタ用シート オーガナイザのインストール方法についてのビデオをご覧ください。 <https://www.hp.com/go/DesignJet%20T850/howto-video-sheetorganizer> です。

または、QR コードをスキャンしてビデオを見ることができます。



HP DesignJet シート オーガナイザ & スタッカ キット:(HP DesignJet T850 プリンタ シリーズのみ)

用紙出力管理を変更して、ページが積み重ねられ、ページがサイズ別に並べ替えることができます。



HP DesignJet T850 および HP DesignJet Smart Tank T918 MFP 36 インチ プリンタ用のシート オーガナイザおよびスタッカ キットのインストール方法についてのビデオをご覧ください。

<https://www.hp.com/go/DesignJet%20T850-T918/howto-video-sheetorganizer-stackerkit> です。

または、QR コードをスキャンしてビデオを見ることができます。



13 用紙に関するトラブルシューティング

プリンタで紙詰まりが検出されると、自動的に問題の解決が試みられます。問題を解決できないと、プリンタが停止するため、手動で問題を修正する必要があります。

用紙がうまく取り付けられない

用紙の給紙で問題が発生する場合は、さまざまな理由が考えられます。

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される感触があるはずです。
- コントロールパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでください。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。


ロール紙の取り付けに失敗する

問題を解決するには、以下の点を確認して手順を実行します。

- ロール紙の幅が 370mm) 以上であることを確認します。幅の狭いロール紙はサポートされていません。
- 用紙の先端を確認します。まっすぐでない場合や汚れている場合は、裁断する必要があります。ロール紙の先端の 20mm を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- ロール紙のテープがすべて剥がされていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 取り付けプロセスの最後の手順では、ロール紙または用紙に触れないでください。

用紙がまっすぐ取り付されていない場合は、コントロールパネルに表示される指示に従います。

用紙の取り付けをやり直す場合、コントロールパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

 **注記:** ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

カット紙の取り付けに失敗する

問題を解決するには、以下の点を確認して手順を実行します。

- カット紙の幅が、210mm) 以上 (A4/ANSI A) であることを確認します。
- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- コントロールパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしないでください。

- はさみなどを使用して切ったカット紙 (形が不揃いである可能性があります) は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

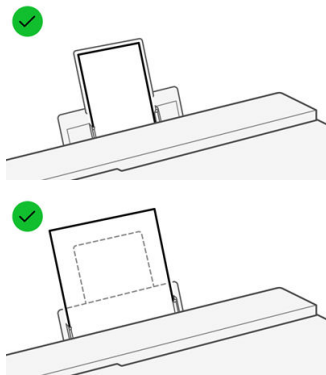
問題が発生した場合は、コントロールパネル ディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、コントロールパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタの前面から排紙されます。

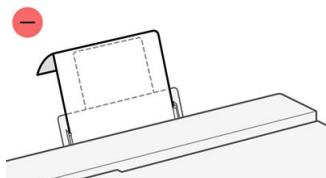
トレイの取り付けに失敗する (HP DesignJet T850 のみ)


問題を解決するには、以下の点を確認して手順を実行します。

- トレイに収納する用紙が多くなりすぎないように注意してください。カット紙の最大枚数は用紙の厚さによって異なります。普通紙の場合は約 50 枚です。
- 用紙がトレイに正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙がトレイで正しく調整され、中央に配置されていることを確認します。
- **HP DesignJet T850 36 インチ プリンタのみ:** 給紙トレイが正しく延長されていることを確認します。1 段目が A4 用紙、2 段目が A3 用紙です。



下の図に示すように、用紙が入力トレイの背面にかかっている場合には、取り付けに失敗する可能性があります。



 **注記:** 用紙を長時間プリンタに取り付けたままにしないでください。用紙が変形する場合があります。



用紙の取り付けのエラーメッセージ

用紙の取り付けに関連するコントロールパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

表 13-1 エラーメッセージ


コントロールパネルのメッセージ	推奨する処理
取り付けた用紙にスキューが多すぎます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー (歪み) が多すぎることが検出されました。 [OK] をタップして、ロール紙を自動的に取り外し、処理を再開します。

表 13-1 エラーメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	推奨する処理
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙が側面の端から遠すぎる	右端をスピンドル上の黒いストッパに合わせて揃え、カット紙を取り付け直します。
用紙の取り付けに失敗しました。用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。	ISO A4 より小さいカット紙は、トレイを使用して取り付ける必要があります。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎることで検出されたため、プリンタに正しく取り付けられません。キャンセルアイコン  をタップして、用紙の取り付けを中止します。 211 ページの「機能の仕様」 を参照してください。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎることで検出されたため、プリンタに取り付けることができません。キャンセルアイコン  をタップして、用紙の取り付けを中止します。を参照してください 211 ページの「機能の仕様」 。

用紙の種類がドライバまたはコントロールパネルにない

ドライバのメニューに存在しない用紙の種類を使用するには、用紙の種類をドライバにすでに存在するプリセットの1つとして識別できますが、透明か半透明か、フォト用紙か普通紙か、コート紙かテクニカル用紙かを指定する必要があります。

 **注記:** 光沢紙の場合、プリンタが光沢紙のインクの使用を調整するため、光沢紙の種類を選択することが重要です。

透明または半透明のフィルム

クリアフィルムとマットフィルムを使用できます。

透明フィルム(例: OHP フィルム)を使用する場合は、用紙の種類に[フィルム]-[クリアフィルム]を選択します。

透明な用紙またはフィルム(例: テクニカル用紙)を使用する場合は、用紙の種類に[フィルム]-[マットフィルム]を選択します。

フォト用紙

フォト用紙を使用する場合は、[フォト用紙]カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある用紙の場合は、用紙の種類として[光沢フォト用紙]を選択します。半光沢、サテン、パール、または光沢仕上がりの場合は、用紙の種類として[半光沢/サテンフォト用紙]を選択します。

普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙

一般的な用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。

- トレーシングペーパーの場合は、用紙の重さに応じて用紙の種類に[汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー(< 65 g/m²)]または[汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー(> 65 g/m²)]を選択します。
- 薄い用紙(< 90g/m²)(たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙)の場合は、用紙の種類として[普通紙とコート紙]-[普通紙]を選択します。
- 薄いコート紙(< 110 g/m²)を使用する場合は、用紙の種類に、[普通紙とコート紙]>[コート紙]を選択します。
- 厚手コート紙(< 200g/m²)を使用する場合は、用紙の種類に、[ボンド紙とコート紙]>[厚手コート紙]を選択します。
- マット紙を使用する場合は、用紙の種類に、[ポリプロピレンマット]紙または[粘着紙]を選択します。光沢紙または半光沢紙を使用する場合は、用紙の種類に[ポリプロピレン粘着光沢]紙を選択します。

触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマットブラックインクとの互換性がない場合に起こります。

最適化されたインクの組み合わせを使用するには、用紙の種類として[フォト用紙]-[光沢フォト用紙]を選択します。

印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

これはインクの使用量が多すぎるときに発生します。

使用されるインクの量を減らすには、より薄いカテゴリを選択します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙

その他の印刷品質の問題については、[147 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

用紙サイズがドライバまたはコントロールパネルにない

用紙サイズによっては、実際の寸法ではなく、標準の ISO、ANSI、ARCH 名で識別されることがあります。

たとえば、12 インチ x 18 インチ 用紙をサポートするには、ドライバまたはコントロールパネルで **[ArchB]** を選択してください。


プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

これは、意図した用紙を取り付ける前にジョブがプリンタにより印刷された場合に発生します。

プリンタ ドライバの **[用紙の種類]** で、**[プリンタ設定の使用]** を選択している可能性があります。

[プリンタ設定の使用] が選択されていると、プリンタではどのような用紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け ([32 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙の種類] リストから用紙の種類を選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：**[用紙/品質]** パネルを選択し、**[用紙の種類]** リストから用紙の種類を選択します。

 **注記**：**[プリンタ設定の使用]** は、ドライバのデフォルトです。

用紙が一致していません

プリンタに現在取り付けられている用紙が特定のジョブに適さない場合、プリンタは停止し、処理内容が決定されるまで待機します。取り付けられた用紙が不適切であると考えられるいくつかの状況があります。

- ジョブに対して用紙の種類が指定されていない。
- ジョブに対して給紙方法(ロール紙、トレイ、手差し)が指定されていない。
- 用紙サイズが、ジョブに対して指定したサイズより小さい。

特定のジョブに対してこれらのことを指定しない場合、プリンタはどのような用紙が取り付けられていても印刷します。

用紙が一致しないためプリンタが停止する場合、以下の選択肢の中から決定することができます。

- 正しい用紙を取り付けて印刷を再開する。
- 既に取り付けられている用紙上でジョブを印刷する。用紙が十分な大きさにない場合、一部が印刷されないことがあります。
- ジョブをキャンセルする。

カット紙が用紙オーガナイザに入らない、または用紙オーガナイザから排出されない

正しい用紙の種類の設定がトレイタブのコントロールパネルで選択されていることを確認します。トレイの用紙ガイドが用紙サイズと一致する位置にあることを確認します。

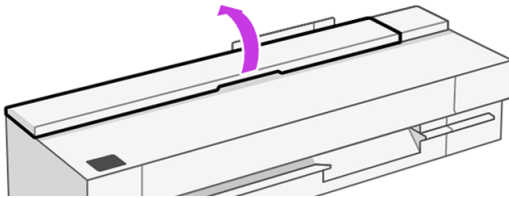
短い粒状感の向きの用紙では、ポケットの入り口がカールしてブロックされ、文書が床に落ちる傾向があるため、インク量の多い文書で長い粒状感の向きの用紙を使用することをお勧めします。

用紙が用紙オーガナイザに入り込んで床に落ちる可能性があるため、普通でない硬い用紙を使用することはお勧めしません。

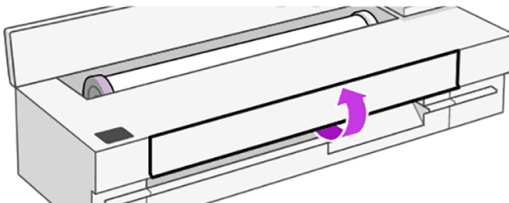
ロール紙が詰まっている

紙詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

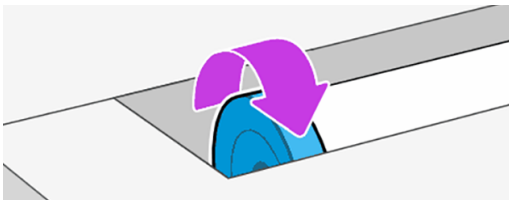
1. ロールカバーを開きます。

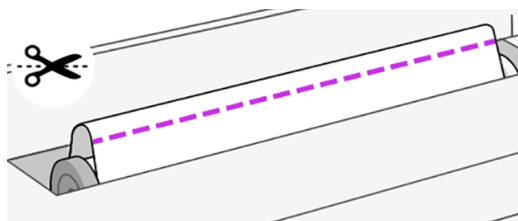


2. メインドアを開けます。

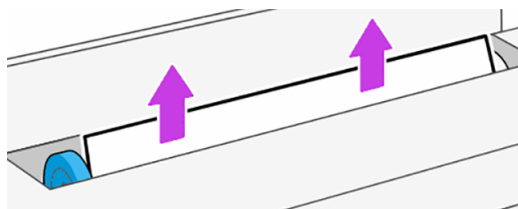


3. ロール紙を巻き取り、ループを作成します。必要に応じて用紙をカットします。

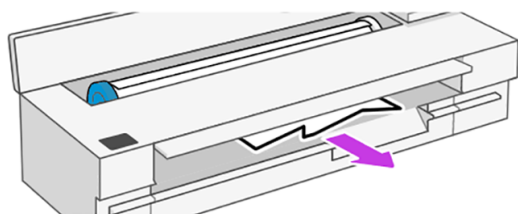





4. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



5. 前面ウィンドウから詰まった用紙をすべて慎重に取り除きます。



6. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます。

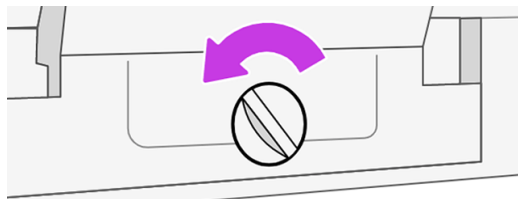
 **注記:** プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端すべてを慎重に取り除きます。トレイを取り外す必要がある場合があります(モデルによってまたはを参照)。

トレイが詰まっている (HP DesignJet T850 のみ)

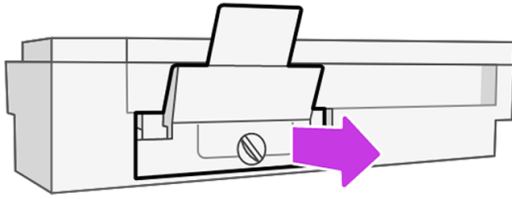
さまざまな理由で給紙トレイに紙詰まりが発生することがあります。問題を解決するには、以下の手順に従ってください。

以下の手順に従います。

1. トレイからできるだけ多くの用紙を取り除きます。
2. トレイの延長部を下に押し、トレイが扱いやすくなります。
3. 後ろの回転式スイッチを使用して、トレイのロックを解除します。



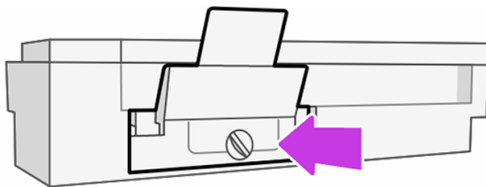
4. トレイを引き出します。



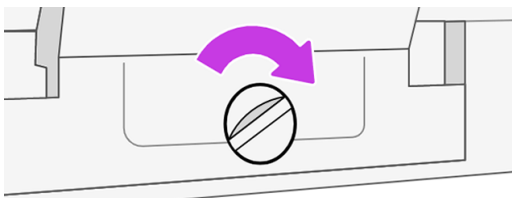
5. トレイからすべての用紙を取り除きます。



6. トレイを再度取り付めます。



7. トレイをロックします。

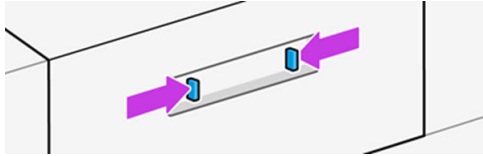
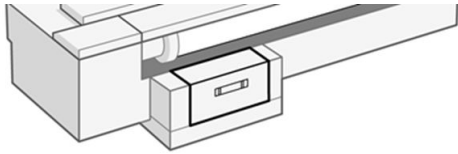


トレイが詰まっている (HP DesignJet T950)

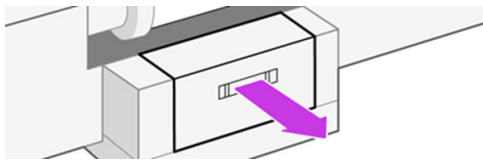
さまざまな理由で給紙トレイに紙詰まりが発生することがあります。問題を解決するには、以下の手順に従ってください。

以下の手順に従います。

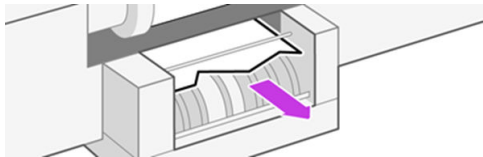
1. プリンタの背面で、2つのボタンを内側に押し、クリーンアウトトレイカバーを取り外します。



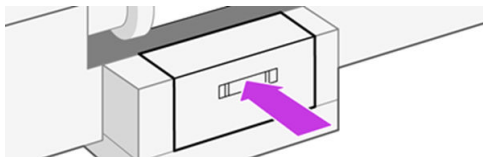
2. クリーンアウトトレイカバーを取り外します。



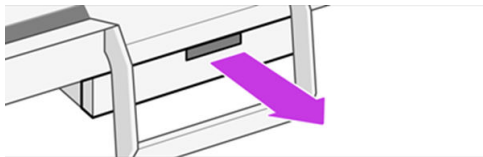
3. すべての用紙を取り除きます。



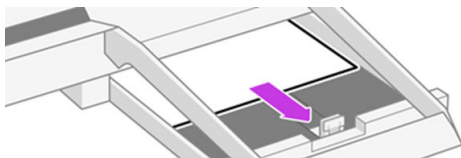
4. クリーンアウトトレイカバーを再度取り付け、所定の位置にロックされていることを確認します。



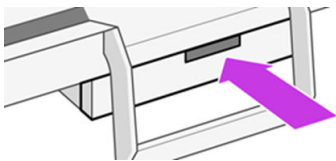
5. プリンタの前面で、トレイを引き出します。



6. トレイからすべての用紙を取り除きます。



7. トレイを再度取り付ます。

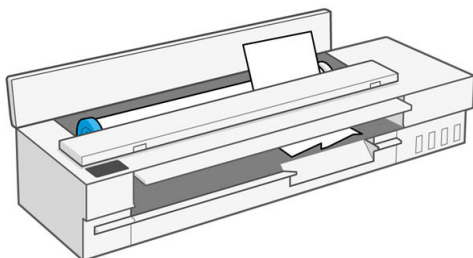
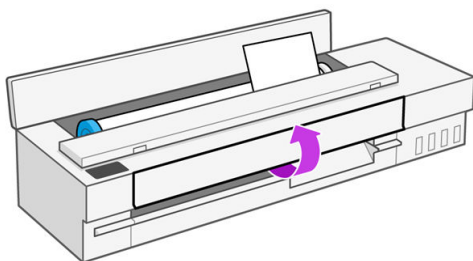


カット紙が詰まっている

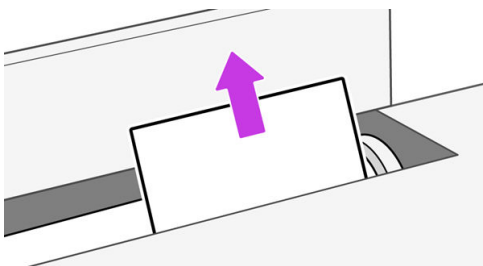
カット紙の詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

 **注記：** プリンタからすべての用紙の切れ端と破片を取り除いてください。

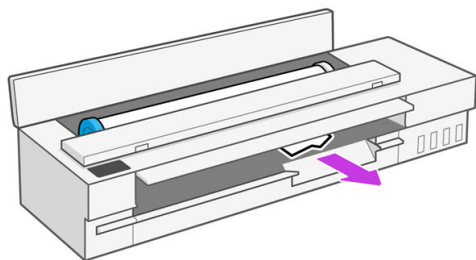
1. 上部のウィンドウを開きます。



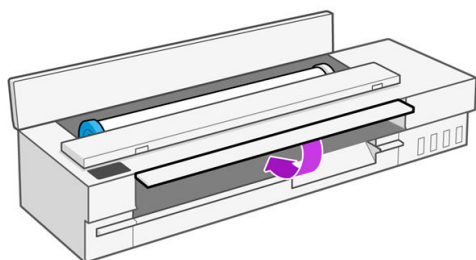
2. プリンタからカット紙を取り除きます。



3. 詰まっている用紙をすべて取り除いてください。



4. 終了したら上部のウィンドウを閉じます。

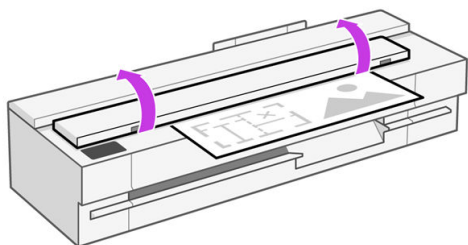
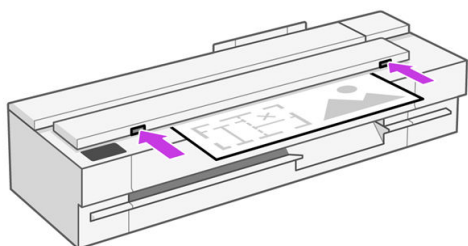


用紙がスキャナに詰まっている

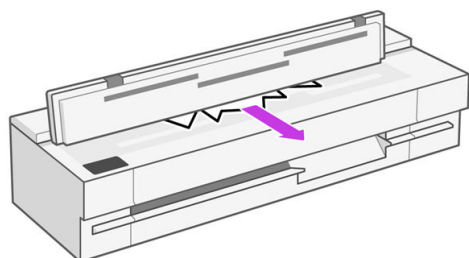
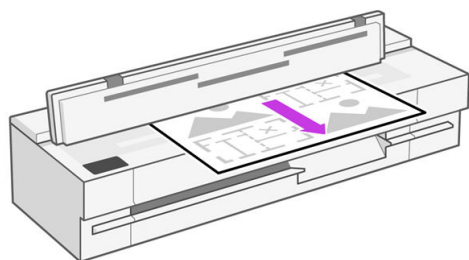
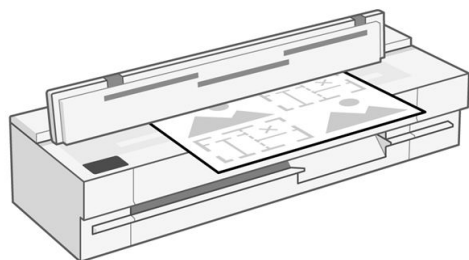
以下の手順では、このトピックの詳細な手順について説明します。

紙詰まりが起こると、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

1. スキャナカバーを開きます。



2. 背面の上部の背面領域からメディアを引き出します。

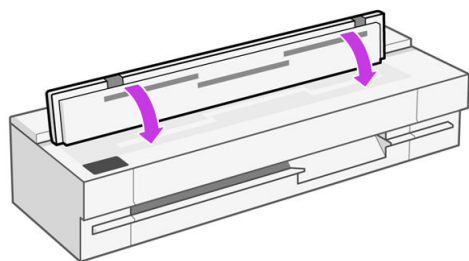


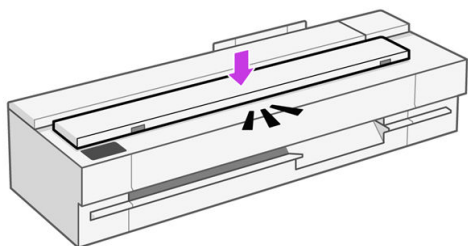
または、スキヤナのプラテンとフロントウィンドウの間にあるフロントの下部領域から引き出します。

△ 注意：用紙を横に動かさないでください。スキヤナが破損する可能性があります。

または、スキヤナのプラテンとフロントウィンドウの間にあるフロントの下部領域から引き出します。

3. 指でゴムのキャスターを回して用紙に手が届きやすくするため、ごみを取り除きます。
4. スキヤナカバーを閉じます。

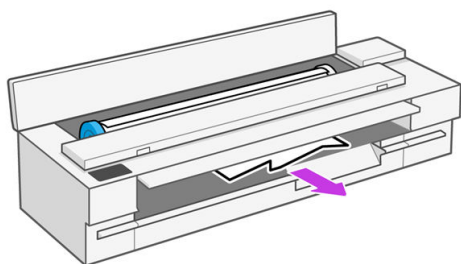




HP DesignJet T850/T950 SF & MFP 36 インチ プリンタの紙詰まりを取り除く方法参照：
<http://www.hp.com/go/DesignJetT850-T950/Jam-troubleshooting>

帯が出力領域にとどまり、紙詰まりが発生する

紙がカットされた場合、つまり新しいロールに印刷する際に、その切り取られた紙片が排出部に残ることがあります。プリンターが印刷していないことを確認してから、その部分に手を入れて紙片を取り除いてください。



詰まりを取り除く方法

このセクションでは、HP DesignJet T850/T850 SF および MFP 36 インチ プリンタの紙詰まりを取り除く方法について説明します。

詰まりを取り除く方法に関する次のビデオをご覧ください。
<http://www.hp.com/go/DesignJetT850-T950/jam> です。

または、QR コードをスキャンしてビデオを見ることができます。



プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられませんが、可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない

用紙スタッカに問題がある場合は、以下の手順に従います。

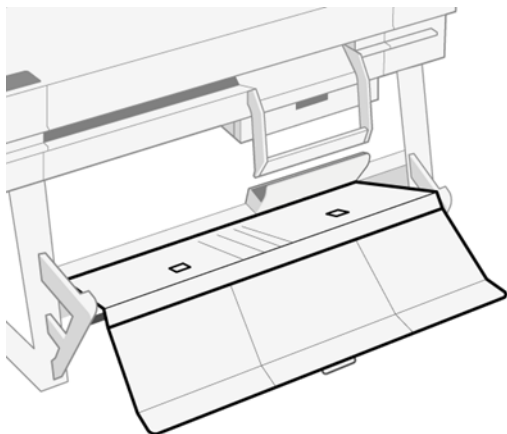
- 用紙スタッカが正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙スタッカが開いていることを確認します。
- 用紙スタッカが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

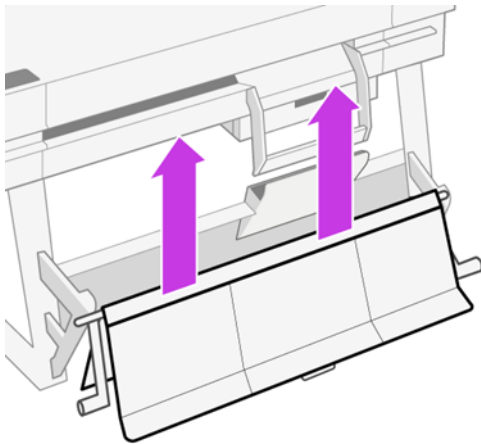
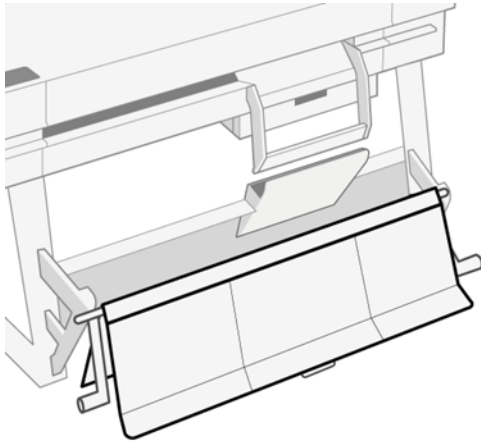
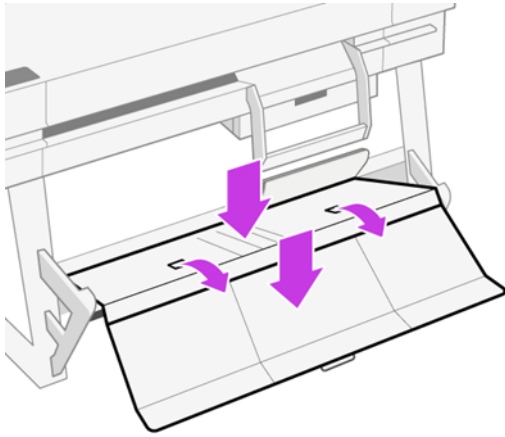
スタッカをデフォルトから通常用の紙スタッカスタイルの設定に変更します

2つの設定を切り替えるには、簡単な4段階で行います。

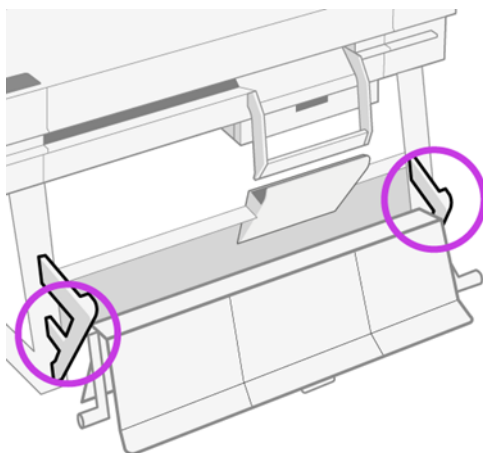
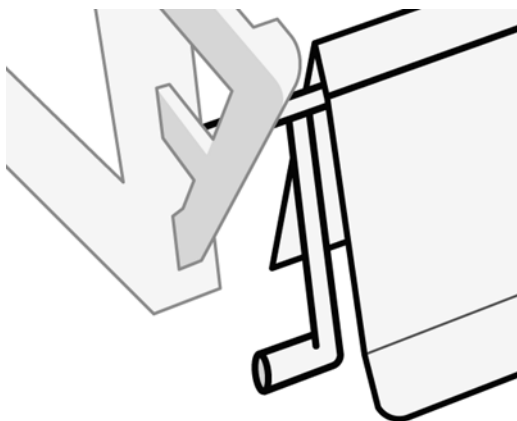
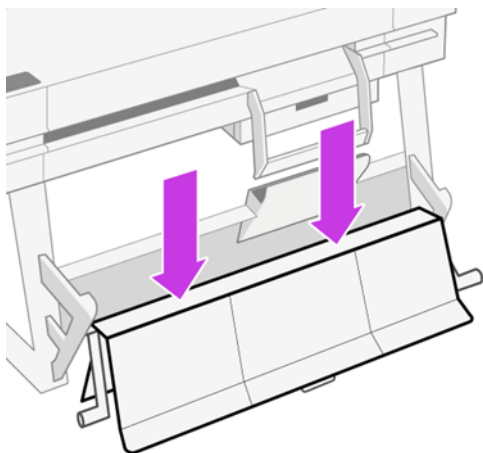
出力が適切に積み重ねられない場合は、デフォルトのピンスタイル設定から通常用のピンスタイル設定に変更してみてください。この位置では、スタッカが通常のバスケットとして機能します。バスケットには、A1またはANSIサイズの普通紙が最大10枚入ります。大きい印刷物は、印刷後すぐにバスケットから取り出してください。

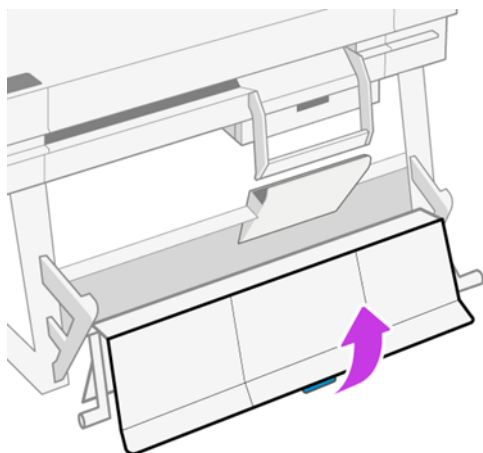
1. スタッカを閉じ、前面ボードとバックボードの両方を下の位置に移動します。



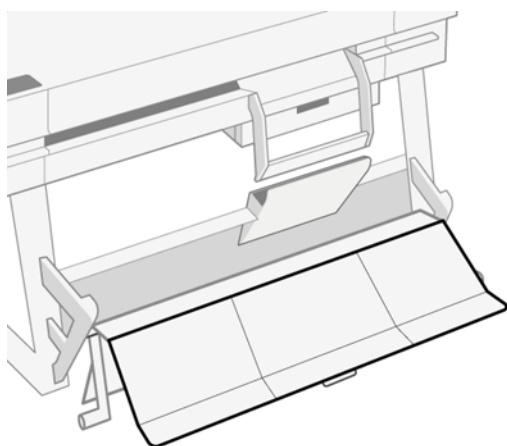


2. スタッカを持ち上げて下部スロットの位置に移動し、上部のポールのみが左右の半円スロットの下部に挿入されていることを確認します。





3. フロント ボードを開位置まで持ち上げます。



印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます。

[43 ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照してください。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。自動カッターが無効になっている場合、コントロールパネルの[排紙/カット]オプションを使用します。を参照してください [43 ページの「素材送りボタンとカットボタン」](#)。

印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます。カッターを無効にすることもできます。

[43 ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照してください。カッターを無効にすることもできます(を参照)。[43 ページの「自動カッターのオン/オフを切り替える」](#)

カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。

カッターがオンになっているが、正しくカットできない場合、カッターレールに汚れや障害物がないことを確認します。また、カッターの溝に用紙の切れ端がないことも確認してください。

ドライバを使用している場合、印刷オプションでカッターが無効になっていることを確認します。

スキャナに原稿をセットできない

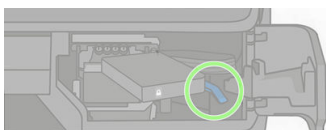
セットしにくい場合は、まずスキャナの電源が入っているかチェックしてから、手順に従って問題を確認して修正します。

1. スキャナが完全に起動してアイドル状態になるまで待ちます。
2. フロントパネルのメッセージをチェックします。
3. 上記の手順を実行した場合、原稿がスキャナの仕様を満たしていることを確認してください。
4. 原稿を検出できる程度にスキャナから離れて原稿をセットしていることを確認してください。
5. 原稿のくわえが平らになっており、セットするときにくわえが平坦になっていることを確認します。平らになっていない場合、用紙がスキャナになめらかに入るようにくわえをカットします。
6. 問題の原因がスキャナのハードウェアの問題であることを排除するため、別の用紙の種類を使用してみてください。

チューブをプリントヘッドに接続できない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. プrintヘッドが正しく挿入されていることを確認します。を参照してください [185 ページの「プリントヘッドを挿入できない」](#)。
2. チューブコネクタを接続する前に、チューブコネクタレバー(青)が上がっていることを確認します。



14 印刷品質に関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。

印刷に関する一般的なアドバイス

プリンタで最高のパフォーマンスを得るには、メーカー純正の消耗品とアクセサリのみを使用してください。

- メーカー純正の消耗品とアクセサリは十分にテストされているため、トラブルのないパフォーマンスで最高品質の印刷を行うことができます。推奨する用紙についての詳細は、[125 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。
- コントロールパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください(を参照 [42 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#))。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認します。用紙の選択が不明な場合は、参照してください [132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)。

⚠ **注意：** 誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。

- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(を参照 [45 ページの「Printing」](#))。品質レベルを **[速度]** に設定している場合は、印刷品質が低下する可能性があります。
- 環境状況(温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。[214 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。

イメージに横線(バンディング)が見られる

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従います。

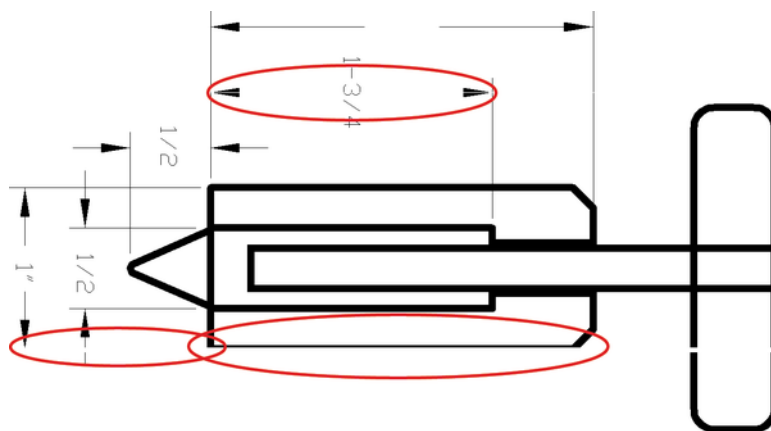


1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、を参照してください [132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します (を参照 [45 ページの「Printing」](#))。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、印刷品質レベルを **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** に設定します。
3. 印刷品質レポートを印刷します。 [110 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#) を参照してください。
4. 印刷品質レポートで問題が見つかりませんでした。が、イメージに白い横線または白い筋が見られる場合は、プリントヘッドをクリーニングして、クリーニングプロセスのすべての段階を最後まで完了していることを確認してください (を参照 [111 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#))。
5. プリントヘッドが正しく機能している場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。を参照してください [117 ページの「Recalibrate the paper advance」](#)。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線が太すぎるか細すぎる、または印刷されない

用紙の種類と設定を確認し、レポートを実行します。



1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、を参照してください [132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)。

2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します (を参照 [45 ページの「Printing」](#))。使用できる用紙がある場合は、**[高精細]** オプションをオンにします (**[印刷品質]** 設定の下)。
3. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、**[印刷品質レポート]** を印刷します。を参照してください [110 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)。
4. 問題が解決しない場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。詳細は、を参照してください [117 ページの「Recalibrate the paper advance」](#)。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線が段状またはギザギザに表示される

元のイメージと印刷品質設定を確認します。

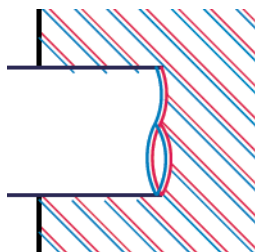


1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーションで、イメージの品質を向上させます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [45 ページの「Printing」](#) を参照してください。
3. フォト用紙でのみ使用できる **[高精細]** オプションをオンにします (**[印刷品質]** 設定の下に表示されます)。

線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックのフチの色が間違っている。



この種の問題を修正するには、印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[110ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

線が不連続になる

印刷品質設定を確認し、印刷品質診断レポートを印刷します。



1. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[45ページの「Printing」](#)を参照してください。
2. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[110ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

線がぼやけている

湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。

以下のように対応します。



1. 環境状況(温度、湿度)が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。[214ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。
2. コントロールパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認します。[42ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. HP 厚手コート紙などの厚い紙に変更してみてください。
4. より高い印刷品質(**[[標準]]**)または(**[[高品質]]**)などを選択すると、インクの乾燥に時間が長くなります。

5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[110 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、長さの正確さを向上できる場合があります。

以下のように対応します。

1. HP 厚手コート紙に印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できます。[211 ページの「機能の仕様」](#)を参照してください。
2. 印刷品質を **[品質]** に設定します。
3. 室温を常に 10~30°C (50~86°F) に保ちます。
4. フィルムのロールを取り付け、5 分以上経ってから印刷を行います。
5. それでも満足のいく結果が得られなかった場合は、用紙送りのキャリブレーションをやり直してください。[117 ページの「Recalibrate the paper advance」](#)を参照してください。

イメージ全体がぼやけているかざらついている

この問題を解決するには、いくつかの手順とチェックを実行してください。用紙、設定を確認し、レポートを実行して問題の詳細を確認します。



1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、[132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)を参照してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(を参照 [45 ページの「Printing」](#))。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、印刷品質を **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** を使用してみます。
4. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[110 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

5. 問題が解決しない場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。詳細は、[を参照してください](#) [117 ページの「Recalibrate the paper advance」](#)。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。





1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、[を参照してください](#) [132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)。
2. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
3. より低いレベルの印刷品質 (**[速度]** など) を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
4. 取り付けられた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。

印刷が擦り切れる、または傷がつく

顔料系インクは、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の場合にみられます。

使用するインク量や印刷時の環境状況により、光沢紙は用紙スタッカやその他の印刷直後に触れるものに対して非常に敏感な場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

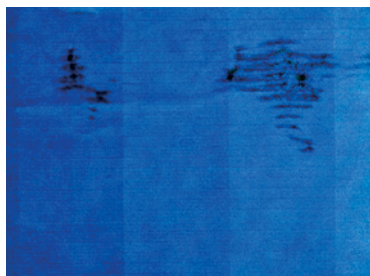
- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 乾燥時間を増やします。コントロールパネルで **[メニュー]** アイコン  をタップし、**[一般的]** な **>[特別乾燥時間]** の **>[設定]**  をタップします。

用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。インクが付着した用紙によってプリントヘッドが破損することがあります。

これが発生した後で印刷品質の低下に気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングします [111 ページの「Clean the printhead」](#)。

1. コントロールパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。用紙の選択が不明の場合、-を参照してください [132 ページの「Paper type is not in the driver or control panel」](#)。
2. 推奨する用紙の種類 ([125 ページの「用紙の注文」](#)を参照) および正しい印刷設定を使用します。
3. 用紙にしわが見られる場合、用紙が薄すぎることが原因である可能性が高くなります。HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
5. ソフトウェアアプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を広くしてみてください。

用紙の裏にインクが付着する

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。各リブを別々にクリーニングします。

印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラックインクで印刷したことが考えられます。このプリンタでは、用紙にマットブラックインクが乗らないことがわかると、マットブラックインクは使用されません。

マットブラックインクを使用しないようにするには、用紙の種類で([**フォト用紙**] カテゴリにある)[**光沢フォト用紙**]を選択します。

オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない

オブジェクトや線画の端が不十分に定義されているか濃度が明るい場合、および印刷品質のスライダをすでに**【高品質】**に設定している場合は、印刷品質を**【標準】**に設定してみてください。



それでも問題が解決しない場合は、イメージを回転してみてください。

オブジェクトの端が想定よりも暗い

プロットの一部の領域では、部分的なカラーのばらつきの原因となる端が暗くなる場合があります。印刷品質を**【高品質】**に設定してみてください。



詳しくは、[45 ページの「Printing」](#)を参照してください。

それでも問題が解決しない場合は、イメージを回転してみてください。

異なる色の縦線が印刷される

印刷物に異なる色の縦方向のバンディングが印刷される場合、用紙を変更したり、印刷品質の設定を調整したりしてみてください。

1. HP 厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。[125 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。
2. 印刷品質のレベルを上げます (詳細は、を参照 [45 ページの「Printing」](#))。たとえば、印刷品質を**【速度】**に設定している場合は、**【品質】**に設定します。

印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。

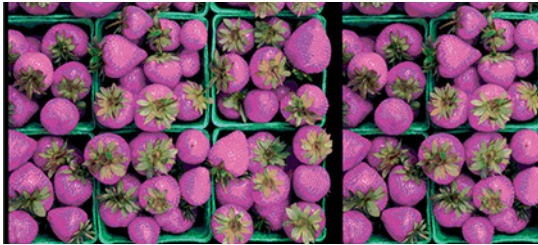
この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

色が正確に再現されない

印刷物の色が予期したものと一致しない場合は、以下の手順を実行します。

以下のように対応します。



1. 取り付けられている用紙の種類が、選択した用紙の種類と一致しているかどうかを確認してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。最も正確なカラーを表現するには、**[標準]**または**[高品質]**品質を選択します。
4. 光沢紙を使用している場合、サポートされている用紙の種類を使用していることを確認します。[125 ページの「用紙の注文」](#) 光沢紙に顔料インクとの互換性があることを確認します。
5. 印刷品質レポートを印刷します。[110 ページの「印刷品質レポートを印刷するには」](#)を参照してください。

カラーの色あせ

このプリンタで使用されるインクは、時間が経過しても色あせを最小限に抑えるように設計されています。ただし、用紙の種類にかかわらず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます(色あせしやすさはラミネートの種類によって異なります)。

推奨する用紙の種類を使用していることを確認します(参照 [125 ページの「用紙の注文」](#))。ラミネート加工の詳細については、ラミネート加工の業者にお問い合わせください。

イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)

イメージが不完全な場合、データの受信が中断されたか、通信の問題が発生している可能性があります。

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、**[キャンセル]**をタップした可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。ネットワークケーブルまたはWi-Fi 接続を確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページサイズ(長尺印刷など)に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワークソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージがクリップされる

イメージのクリップは通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能領域と、ソフトウェアで認識されている印刷可能領域が一致していない場合に発生します。

- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。

印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン 5×5×5×5mm (0.2×0.2×0.2×0.2 インチ)

- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域(「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます)を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能領域よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページサイズを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用する必要があるかもしれません。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]**を使用することによって正常に印刷できることがあります(を参照 [48 ページの「マージンオプションを選択する」](#))。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあります。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローでは、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。

この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。

- ドライバまたはコントロールパネルで、希望する最終ページサイズに応じてより小さいページサイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- お使いのアプリケーションでビットマップイメージの解像度を下げます。



注記: Adobe アプリケーションを使用している場合、最新バージョンがインストールされていることを確認してください。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質や、プリントジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

その他の問題を回避する方法

将来の問題を回避するために、または発生している問題の解決策が見つからない場合は、実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。[45 ページの「Printing」](#)を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合は、ドライバベンダーに問題についてご確認ください。それ以上の問題については、可能であれば、適切な HP ドライバを使用してみてください。最新の HP ドライバは、HP Web サイトからダウンロードできます。[14 ページの「プリンタ ソリューション」](#)を参照してください。
- プリンタのファームウェアを定期的にアップデートしてください。
- ソフトウェアアプリケーションが正しく設定されていることを必ず確認してください。

15 スキャナに関するトラブルシューティング

ネットワークフォルダにアクセスできない

コンピュータがプリンタと同じネットワークを使用していることを確認します。その場合は、推奨されるチェック事項に従って問題を修正します。

ネットワークフォルダを設定していても([{Xref Error! Target does not exist.}](#)を参照)、プリンタがそれにアクセスできない場合は、以下の対処を試してください。

- 各フィールドに正しく入力していることを確認します。
- プリンタがネットワークに接続されていることを確認します。
- リモートコンピュータがオンになっていて、正常に機能しており、ネットワークに接続されていることを確認します。
- フォルダが共有になっていることを確認する。
- プリンタのログオン資格情報を使用して、ネットワーク上の別のコンピュータから同じフォルダにファイルを保存できるかどうかを確認する。
- プリンタとリモートコンピュータが同じネットワークサブネットにあることを確認します。同じサブネットにない場合、ネットワークルータが CIFS プロトコルトラフィック (Samba と呼ばれます) を転送するように設定されていることを確認します。

スキャンしてファイルに保存する処理が遅い

大判の原稿をスキャンすると、大きなファイルが作成されます。これは、ファイルへのスキャンが最適なシステム設定および条件下でさえも時間がかかる可能性があることを意味します。

この問題は特に、ネットワークを介してスキャンする場合に当てはまります。ただし、お使いのシステムでのファイルへのスキャンが異常に低速であると思う場合は、以下の手順を実行すると、問題を見つけて、解決できる場合があります。

1. コントロールパネルを使用して、スキャンジョブのステータスを確認します。許容できないほど時間がかかっている場合はキャンセルできます。
2. **[解像度]**設定がジョブに対して適切であることを確認します。すべてのスキャンタスクに高解像度が必要なわけではありません。解像度を下げると、スキャン処理が高速化します。JPEG と PDF のスキャンジョブの場合、**[品質]**設定を変更することもできます。低品質にすると、小さいサイズのファイルが作成されます。

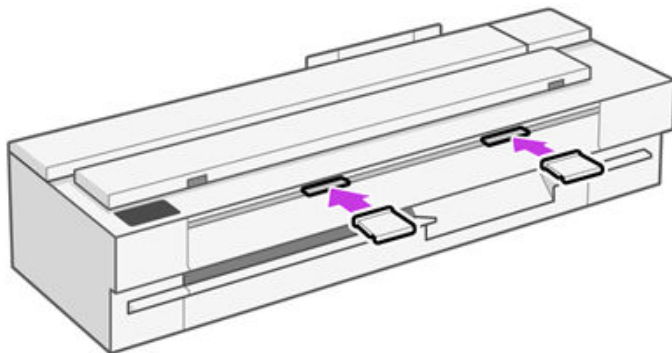
3. ネットワーク設定を確認します。最適なスキャン速度を得るためには、ネットワークをギガビットイーサネットまたはより高速な転送レートのいずれかにする必要があります。ネットワークが10/100イーサネット設定である場合、スキャンデータの転送がより低速になると想定されるため、スキャン速度がより遅くなる可能性があります。
4. 速度を増すためのネットワーク設定、転送レート、ネットワーク上のスキャンファイルの保存先、および可能な解決策については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
5. ネットワーク上でファイルへのスキャンが非常に低速で、ネットワーク設定を変更してもそれを修正できない場合は、USBフラッシュドライブにスキャンすることによって速度を改善できます。
6. USBフラッシュドライブへのスキャンも低速な場合、USBフラッシュドライブインターフェースの互換性を確認してください。お使いのシステムは高速USBインターフェースをサポートしています。USBフラッシュドライブが高速USB(USB 2と呼ばれる場合もある)と互換性がある必要があります。また、スキャンした大判のイメージを保存するための十分な領域がUSBフラッシュドライブにあることを確認してください。

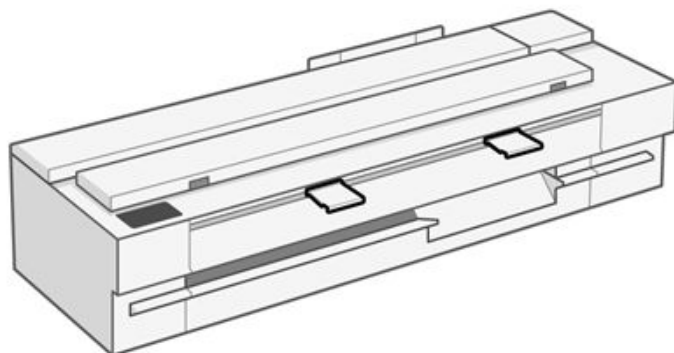
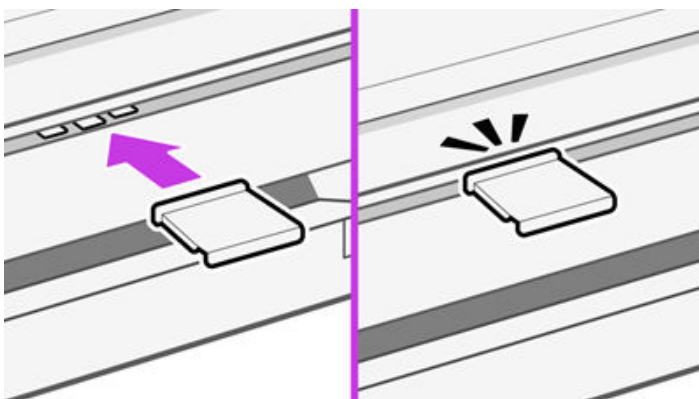
スキャン中に原稿ドキュメントを取り付け直される

スキャン中に、原稿ドキュメントが間違っスキャナに戻り、ループが生じる可能性があります。

この場合は次のようにします。

1. スキャナのふたを開きます。
2. 原稿ドキュメントを慎重に取り除きます。
3. カバーを閉じます。
4. 再給紙防止機能が正しく取り付けられているか確認します。





再給紙防止機能は、この状況を防止するために設計されています。常に取り付けられていることを確認してください。

16 コピーおよびスキャン品質に関するトラブルシューティング (MFP のみ)

不具合とは、CIS スキャナを使用した場合に通常発生する一般的なイメージアーティファクトです。これらの不具合は、設定が正しくないか、製品の限界であるか、または簡単に解決可能な間違いに起因します。障害モードは一部のスキャナコンポーネントの故障に起因します。

この章では、最も一般的な問題や障害モードを、関連性や出現頻度別に表示します。


高いイメージ品質を確保するには、スキャナがきれいであることが最も重要です。トラブルシューティングを進める前に、ガラスのスキャンバーがきれいである良好な状態であることと、圧力スライダ (幅の広い白色のプラスチック部品) もきれいである良好な状態であることを確認します。[118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)を参照してください。

ここで提案される修正措置の一部では、[179 ページの「スキャナ診断プロット」](#)で説明されているように、印刷およびスキャン可能なスキャナ診断プロットを使用する必要があります。コピー時に、不具合がプリンタの機能によるものではないことを確認するには、この診断プロットを使用してスキャンの問題を検出してください。スキャナをテストする場合、このガイドの印刷版を使用しないでください。印刷版に含まれているイメージの解像度はテストには不十分です。この章で説明されているエラーに応じて、推奨される場合は診断プロットを使用してください。

不規則な縦線

これはシートフィードスキャナの最も一般的な問題の 1 つです。通常、縦線は、スキャナ内部のほこりの粒子、またはスキャナのキャリブレーションエラーが原因で発生します (この場合は、問題を解決できます)。


以下は、縦線や縦の筋ができていないイメージの例です。

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



1. の説明に従って [118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#) について、スキャナのガラスのスキャンバーおよびスキャンする原稿をクリーニングします。プリンタを再起動し、その後、原稿を再スキャンします。

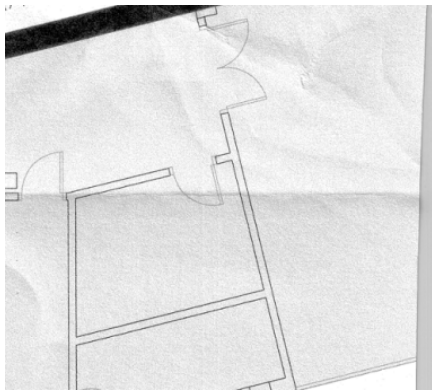
2. 線がまだ残っている場合は、[120ページの「スキヤナのキャリブレーションを行う」](#)の説明に従って、スキヤナの再キャリブレーションを実行します。スキヤナを再起動し、キャリブレーションが完了したら、原稿を再スキャンします。
3. 線がまだ残っている場合は、スキヤナのガラスのスキャンバーを目で確認します。破損がある(傷がついていたり、割れている)場合は、HP サポートに連絡してください。

 **注記** : CIS テクノロジーの技術的な限界が原因の場合は、縦線の問題を必ずしも解決できるわけではありません。上記のような修正措置を行っても線が残る場合は、さらに高価な CCD スキヤナを購入する以外に、イメージ品質を向上させる手段はありません。HP では、高い品質要件を満たすために、CCD テクノロジーを備えた HD スキヤナをお客様に提供しています。


しわや折れ

CIS テクノロジーベースのスキヤナには、フィールドが非常に制限される代わりに、光学的に高い解像度を備えたフォーカス プレーンが備わっています。したがって、スキャンされる原稿がガラス プレートに対して完全に平らである場合には、イメージは鮮明で詳細まで表現されます。

ただし、原稿にしわや折れが含まれる場合には、以下の例に示すとおり、スキャンされたイメージにこれらの問題がはっきりと見えます。




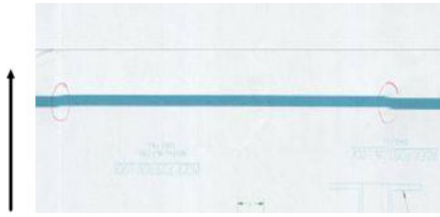
1. 原稿を再スキャンし、背景色とノイズの除去を **オフ** に設定します。コピーする場合、コンテンツの種類を **イメージ** に設定します。
2. 問題が解決しない場合は、スキヤナの解像度を下げて原稿を再スキャンします(スキャンの場合は 300 dpi 以下の解像度、コピーの場合は「高速」または「標準」)。スキャンをやり直す前に、原稿を可能な限り手で平らにしておくことを推奨します。

 **注記** : CIS テクノロジーの技術的な限界が原因の場合は、しわの問題を必ずしも解決できるわけではありません。HP では、高い品質要件を満たすために、CCD テクノロジーを備えた HD スキヤナを提供します。上記のような修正措置を行ってもしわが残る場合は、さらに高価な CCD スキヤナを購入する以外に、イメージ品質を向上させる手段はありません。

線が不連続になる

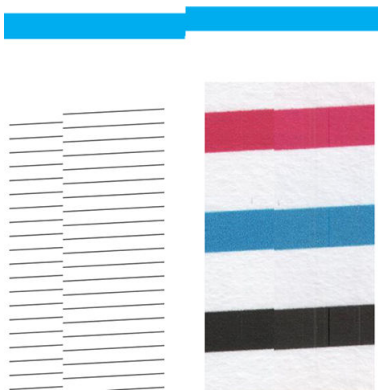
大きな原稿をスキャンまたはコピーする場合は、以下のイメージに示されるような問題が見つかる場合があります。ここでは、直線(必ずしも水平であるとは限らない)が不連続または小さな筋で現れません。

 **注記** : 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



1. スキャンを繰り返し、製品が正しく設置されていることを確認します(床の上に平らになっており、動かないようになっていないか)。原稿を 90 度または 180 度回転させて再びスキャンすると、問題が解決する場合があります。
2. 問題が解決しない場合は、スキャンする原稿にスキューが生じていないこと、またスキャン中にスキューが生じていないことを確認します。必要に応じて、[173 ページの「不適切な用紙送り、スキャン中のスキュー、横のしわ」](#)を参照してください。[177 ページの「コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている」](#)で説明されているように、自動デスクューアルゴリズムを無効にすることもできます。
3. スキューはないけれど問題が解決しない場合は、『および』で説明 [118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行 [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)します。キャリブレーション中、プリンタを動かさないように注意してください。キャリブレーションを開始する前に、保守シートが正しく設置されていることを確認してください。また、スキャナのキャリブレーション前に保守シートが破損していないことを確認してください(古い保守シートまたは破損している保守シートによってこの問題が発生する可能性があります)。破損している場合は、「スキャナのキャリブレーションを行う」で説明されているように再印刷します(を参照 [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#))。
4. 問題が解決しない場合は、診断プロットの以下の領域の分析に進んでください。
 - D、H、L(3 つのモジュールの場合、0-左、1-中、2-右、およびその接合部)

分析領域でこれらの問題が見られる場合は、HP サポートに連絡して、キャリブレーション後に「線が不連続になる」エラーがあると報告してください。

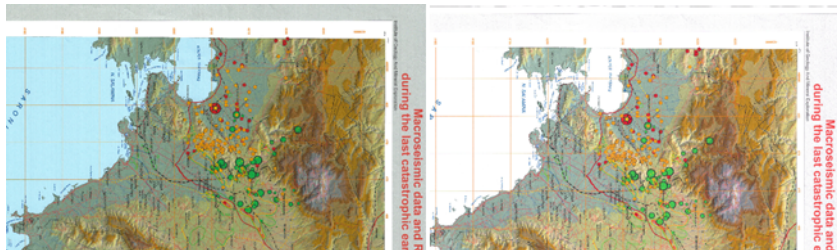


診断プロットの最初と最後の 4 つの縦の黒線は、スキャンバー間の接合部のおよその位置を示しており、この種のエラーは通常この接合部あたりに発生します。これらの領域の外側にエラーが表示される場合は、HP サポートに連絡して、「スキャンバー内で線が不連続になる」と報告してください。

スキャンまたはコピーに明るい色の領域の塗りつぶしが無い

上部に明るい領域がある地図をスキャンまたはコピーする場合、**背景色の除去** 設定により背景色と解釈されて、その領域や他の同様の領域が除去される可能性があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. **背景色の除去** を **オフ** に設定してスキャンまたはコピーを繰り返すか、コピーの場合はコンテンツの種類として**[イメージ]**を選択します。詳細は、およびを [83 ページの「コピー設定」](#) 参照してください [67 ページの「スキャン設定」](#)。
2. 問題が解決しない場合は、『および』で説明されているように、スキャナの [118 ページの「スキャナのスクリーンバーをクリーニングする」](#) クリーニングとキャリブレーションを実行します [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)。**背景色の除去** を **オフ** に設定してもう一度繰り返します。

普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる

塗りつぶしを含む原稿をコピーする際、プリンタで使用する用紙が普通紙(たとえば、HP スタンダード普通紙、または HP インクジェット普通紙)の場合、イメージに多少の粒状感が現れる場合があります。

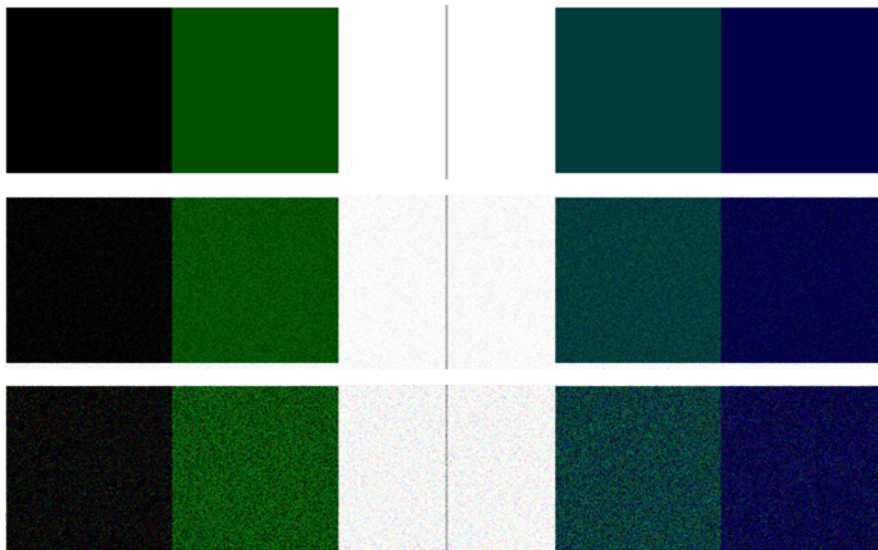
このエラーは、テクスチャ紙に印刷された原稿のスキャン ファイルにも現れる場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. 原稿を見て、汚れているか、指紋があるか、または印刷にすでに粒状感があるかどうかを確認してください。ない場合は、手順 2 へ進んでください。
2. コピーの場合、コンテンツの種類を**[イメージ]**に設定してコピーを繰り返します。


3. 問題が解決しない場合：
 - コピー中に問題が現れる場合は、[高品質]を使用してください。また、コピーの粒状感を避けるために、コート紙または光沢紙を使用することも推奨します。
 - 問題がスキャンしたファイルに現れる場合は、解像度を下げてスキャンします(300 dpi 以下の解像度)。
4. 問題が解決しない場合は、『および』で説明されているように、スキャナの [118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#) クリーニングとキャリブレーションを実行します [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)。また、スキャナのキャリブレーション前に保守シートが清潔であり破損していないことを確認してください(古いまたは破損している保守シートによってこの問題が発生する可能性があります)。破損している場合は、「スキャナのキャリブレーションを行う」で説明されているように再印刷します(を参照 [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#))。
5. 問題が解決されない場合は、モジュール=1 および 3 にまたがる診断プロットの領域 I および J の分析に進みます。以下の 3 つの例のうち、一番上の例は理想的、中央の例は許容範囲とみなされます。ただし、画質が一番下の例と同じかそれ以上劣る場合は、HP サポートに連絡して「塗りつぶし領域の粒状感」について報告してください。

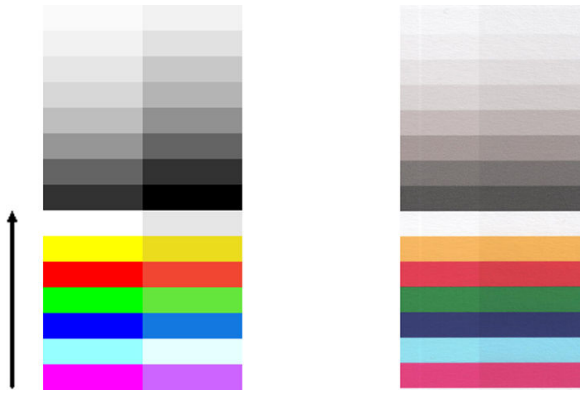


隣接するスキャンバー間のわずかな色の差異

ワイドプロットをスキャンする場合は、2つのスキャンバー間の接合部の両側にわずかに異なる色が見られる場合があります。この問題(存在する場合は)、スキャンバー間の接合部の診断プロットのパターン A と G を分析することによって簡単に確認できます。

以下にいくつか例を示します。

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



以下の例のように、隣接するモジュール間の色の不一致が非常に多く、重大なスキャナの異常を示す可能性があります。この問題が発生する場合は、[175 ページの「完全に間違った色」](#)を参照してください。




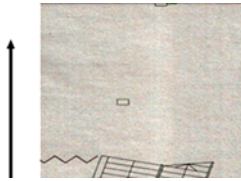
1. スキャナを再起動して、スキャンまたはコピーを繰り返します。問題が解決しない場合は、もう一度スキャンする前に、スキャンまたはコピーを繰り返し、背景色の除去をオフに切り替えるか、原稿を 90 度回転させます。
2. 問題が解決しない場合は、[118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)と [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーションがエラーなしで終了した場合、もう一度スキャンまたはコピーください。
3. 問題が解決しない場合、診断プロットのパターン A とパターン G の分析に進みます。中間色および鮮明な色のバーの左側および右側の間で多少の色の差異が表示される場合は、HP サポートに連絡して、「隣接したスキャンバー間のわずかな色の差異」について報告してください。または、中間色ではなく、鮮明な色に差異が見られる場合は、[169 ページの「暗い領域または明るい領域のクリッピング」](#)を参照してください。必要に応じて、[164 ページの「普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる」](#)も参照してください。

スキャナのスキャンバー間の接合部に明るい縦線が現れる

この問題は、明るい色から成る大きな均一の塗りつぶし領域をスキャンする際に発生する可能性があります。2つのスキャンバー間の接合部で明るい縦線(約 0.5cm 幅)が見られる場合があります。

例：

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



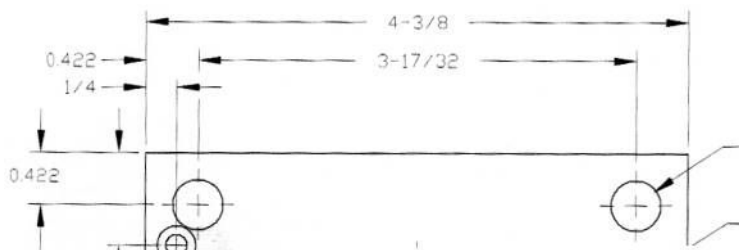
1. もう一度スキャンする前に、プリンタを再起動し、背景色の除去をオフに設定するか、原稿を90度回転して、スキャンまたはコピーを繰り返します。
2. 問題が解決しない場合は、『および』で説明されているように、スキヤナの [118 ページの「スキヤナのスキャンバーをクリーニングする」](#) クリーニングとキャリブレーションを実行します [120 ページの「スキヤナのキャリブレーションを行う」](#)。次に、スキャンバー間の接合部の診断プロットのパターン番号 B の分析に進みます。次の例は、左側が良い結果で、右側が悪い結果です。後者では、2つのスキャンバー間の接合部に幅 0.5cm の明るい縦のバンディングが見られません。



右側に表示される結果の種類が確認されたら、HP サポートに連絡して、「スキヤナのキャリブレーション後の、スキャンバー間の接合部の塗りつぶしにおける明るい縦の帯状」について報告してください。

線の太さがまちまちである、または線が印刷されない

低い解像度で CAD プロットをスキャンする際、主に極細の線を含むグレースケールまたはモノクロプリントの場合、線の太さがまちまちであったり、線がプリントされない場合があります。



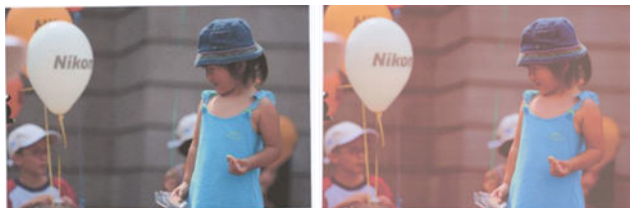
1. より高い解像度 (600 dpi) を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します。コピーの場合は **[[高品質]]** を選択します。また、[背景色の除去] を **[[オフ]]** に切り替えるか、コピーの場合、**[[コンテンツの種類]]** を **[[混在]]** に設定する必要もあります。 [177 ページの「コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている」](#) で説明されているように、自動デスクューアルゴリズムを無効にすることもできます。モノクロモードで作業している場合は、代わりにグレースケールを使用することを推奨します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャンをやり直す前に元のプロットを 90 度回転させます。
3. 問題が解決しない場合は、『および』で説明されているように、スキヤナの [118 ページの「スキヤナのスキャンバーをクリーニングする」](#) クリーニングとキャリブレーションを実行します [120 ページの「スキヤナのキャリブレーションを行う」](#)。
4. 問題が解決しない場合は、を参照してください [172 ページの「ピンぼけ、ぶれ、退色」](#)。

色が正確に再現されない

スキャンする原稿と、その結果として得られるコピーまたはスキャン ファイルの色が完全に一致している必要がある場合、いくつかの異なる状態に対処する必要があります。

希望する色と異なる場合は、以下のガイドラインに従ってください。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャン イメージです。




1. コピーの場合、原稿とそのコピーの間で色が一致するのは、両方が同じ種類の用紙に印刷される場合のみであることに注意してください。スキャン ファイルの場合、モニタでカラーキャリブレーションが実行されるか、sRGB または AdobeRGB 標準に準拠している場合にも、色が一致します。
2. プリンタを再起動し、もう一度スキャンまたはコピーします。
3. 普通紙にコピーを作成する場合、COLORPRO テクノロジー (HP スタンダード普通紙) を使用した HP 普通紙の使用を試してください。これにより、特に顔料インクを使用した場合のカラーの彩度が向上します。
4. 上記の条件が満たされていても、薄く/濃く、背景色、ノイズの除去、コンテンツの種類、用紙の種類などのさまざまなスキャナ設定が、最終的なカラーの結果に影響を及ぼすことを考慮する必要があります。できる限り最良の色を実現するには、**[薄く/濃く]**を**[標準]**に、**背景色の除去**と**[ノイズの除去]**を**オフ**、**[コンテンツの種類]**を**[イメージ]**(コピーの場合のみ)に設定します。**[半透明メディア]**は選択しないでください。詳細は、およびを [83 ページの「コピー設定」](#) 参照してください [67 ページの「スキャン設定」](#)。
5. 最適なカラーの結果を得するには、で説明 [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) されているように、スキャンバーのクリーニング(を参照 [118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#))とスキャナのキャリブレーションを実行します。
6. スキャナは、直射日光が当たる場所や、冷熱源の近くには置かないでください。

色ぶち

「色ぶち」と呼ばれる問題は、適切ではない用紙送りやキャリブレーション エラーによってスキャナが影響を受ける場合に発生します。ただし、特に高速スキャンの場合には、若干の色ぶちは避けられません。

色ぶちは、白い背景にプリントされた鮮明な黒色のテキストの境界に見られます。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャン イメージです。

 **注記:** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



1. スキャナの解像度を上げた後でスキャンを繰り返します(スキャンの場合は 300dpi、コピーの場合は「高品質」を選択します)。必要な場合は、スキャンをやり直す前に、原稿を 90 度回転させます。
2. 問題が解決しない場合は、『および』で説明されているように、スキャナの [118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#) クリーニングとキャリブレーションを実行します [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)。
3. それでも問題が解決しない場合は、診断プロットの E パターンを分析することによってこの問題を診断できます。黒色の横線が上下の両端にわずかに色付いて見えます(以下の右側の例)。通常、上部は赤色、下部は青色または緑色に見えますが、反対の場合もあります。



この影響が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の色ぶちの問題」について報告してください。

暗い領域または明るい領域のクリッピング

スキャンファイルまたはプロットの一部のコピーで、明るい領域または暗い領域(または両方)のディテールが失われる場合があります。

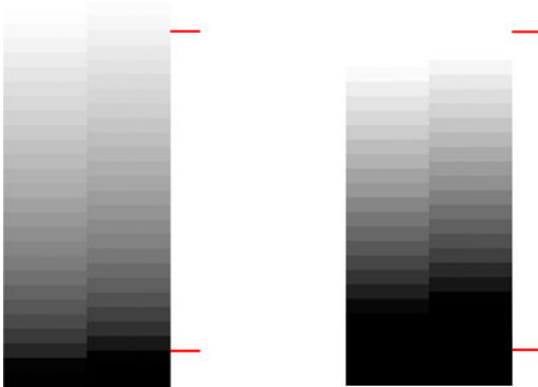
以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

1. 元の原稿がフォト用紙に印刷されている場合に、マット紙にコピーしようとする時、この問題が生じることがあります。ただし、プリンタを再起動して、背景色とノイズの除去をオフに設定し、[薄く/濃く]設定も変更してみる可以尝试することができます。スキャンしたファイルにこの問題が見られる場合もこの操作を試してみることができます。
2. 問題が解決されない場合は、より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します(スキャンの場合は 300 dpi 以上、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。コンテンツの種類を **[イメージ]** に設定します(コピーの場合)。

3. 問題が解決しない場合は、[120ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナの再キャリブレーションを実行します。スキャナのキャリブレーションを実行する前に、保守シートをクリーニングし、保守シートが破損していないことを確認してください(破損している場合は、[179ページの「スキャナ診断プロット」](#)で説明されているように再印刷してください)。キャリブレーションが完了したら、原稿を再度スキャンします。
4. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン M(モジュール 0、1、2)を分析します。上下に指定したしきい値を超えたところに段階的な明るさが見られる場合、スキャナは良好です。ここでは、正しい機能の例と不正な機能の例を確認できます。



クリッピングが暗い領域にあるか明るい領域にあるか、またその両方にあるかどうかにかかわらず、スキャンしたパターンが右側のように正しくない場合は、HP サポートに連絡して、「暗い領域または明るい領域のクリッピング」について報告してください。

光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア

スキャナのキャリブレーションが失敗した場合、または元のプロットの光沢や反射が強い場合は、スキャンイメージにフレアが見られる場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。




許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

1. 原稿およびスキャナのガラスプレートをクリーニングして、再びスキャンを実行します。[118ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)を参照してください。
2. 問題が解決しない場合は、[120ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナの再キャリブレーションを実行します。キャリブレーションが完了したら、原稿を再度スキャンします。
3. 問題が解決しない場合は、[169ページの「暗い領域または明るい領域のクリッピング」](#)を参照してください。

モノクロ背景に現れる赤および緑の縦線

長い期間スキャナをキャリブレーションしていない場合、または最後のキャリブレーションが失敗した場合は、問題が発生することがあります。

例：

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. まず、プリンタを再起動して再スキャンまたはコピーを行います。およびで説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行 [118 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#) し、[120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)。キャリブレーションが失敗したら、の「」の手順に従って再度キャリブレーションを [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) 実行してください。キャリブレーションが正しく終了したら、原稿をスキャンし直して、カラーの縦線が消えていることを確認します。
2. 問題が解決されない場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の縦の赤/緑の帯」について報告してください。

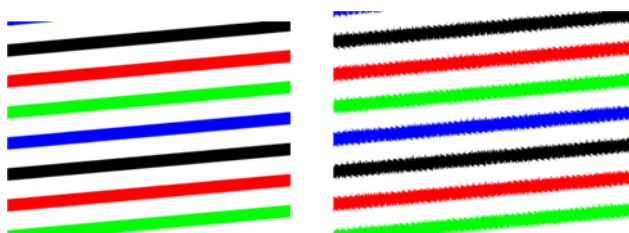
振動

プリンタが平らな面に正しく配置されない場合、またはスキャナのふたが正しく閉まっていない場合、スキャンイメージに、振動による影響が見られる場合があります

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. スキャナが平らな面に配置されていて、スキャナのふたが正しく閉まっていることを確認してください。原稿をスキャンし直します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャンの解像度を変更し(上げるか下げる)、原稿をスキャンし直します。原稿のスキャンをやり直す前に、90度回転させることも推奨します。
3. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン D を分析します。右側に問題が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「振動の問題」について報告してください。



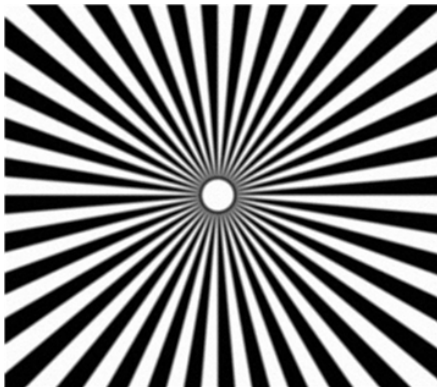
ピンぼけ、ぶれ、退色

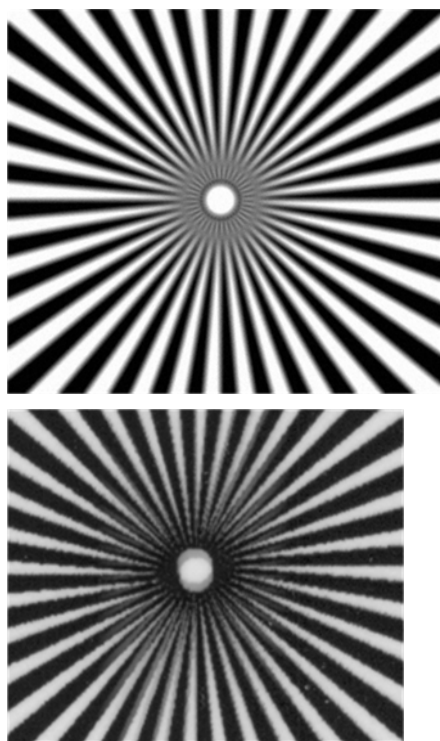
CIS テクノロジー スキャナは固定のフォーカス距離で機能するように調整されており、スキャナ ガラス プレートに対する原稿の位置の違いに敏感に反応します。

スキャナのふたが正しく閉じられていない場合、または原稿に深いしわやテクスチャがある場合、以下の例(右側)のような問題が見られる場合があります(スキャンしたイメージにぶれがあったり退色がある)。



1. スキャナのふたが正しく閉まっていることを確認してください。スキャナのふたを開いてから、カチッという音が聞こえるまで押して閉じます。で [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) 説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行して、再起動してスキャンをやり直します。
2. 問題が解決されない場合は、より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します(スキャンの場合は 300 dpi 以上、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。また、背景色の除去をオフに設定するか、コピーの場合はコンテンツの種類を **[混在]** に設定する必要もあります。
3. 問題が解決しない場合は、診断プロットのモジュール 0、1、2 のパターン F を分析します。以下の例は、一番上が正しく、下の 2 つは正しくありません。パターン F の中心近くに黒い輪があることに注意してください。この手順では、黒い輪に近い領域を見る必要があります。白黒線に不連続が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「ピンぼけまたはぶれ」エラーについて報告してください。





不適切な用紙送り、スキャン中のスキュー、横のしわ

厚い光沢原稿がスキャナ用の紙経路を移動する際に、問題が発生する場合があります。また、スキャンプロセス中に原稿にスキューが生じる場合があります。

用紙ローラーの一部が正しく機能していない場合、用紙が特定の場所で詰まり、スキャンしたイメージに小さな横のしわが現れる場合があります。

1. 原稿を 90 度回転させて、スキャンをやり直します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャナのふたを開けます。フィードのキャスト(小さな黒色のラバー)と圧力スライダ(幅の広い白色のプラスチック)をクリーニングします。圧力スライダの動きの障害となるほこりの粒子または物体が見られる場合は、それらを取り除いて、スキャナのふたを閉じてから、スキャンをやり直します。
3. 問題が解決しない場合は、スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動してください。この操作中にコントロールパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。エラーメッセージが表示されない場合は、スキャンをやり直してみてください。
4. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン D、K、L を分析します。診断プロットは次のように見えるはずですが。




以下の不正な例に似ているイメージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、「正しくない拡張精度」の問題について報告してください。



30cm 幅の縦方向の黒いバンディング

スキャナにはさまざまなスキャンバーがあり、それぞれが 30cm 幅の領域をカバーしています。

モジュールの 1 つで障害が発生していても、スキャナハードウェアチェックでその障害が検出されない場合、1 つのスキャンバーによってカバーされる領域に対応する、スキャンイメージまたはコピーの部分に黒い縦線が現れる場合があります。以下に例を示します (右側)。

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



スキャンバーエラーによって影響を受けた元のスキャン

1. スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動します。この操作中にコントロールパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。エラーメッセージが表示されない場合は、スキャンをやり直してみてください。
2. 問題が解決しない場合は、[120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナをキャリブレートしてみてください。この操作が失敗したら、HP サポートに連絡して、コントロールパネルに表示されたエラーコードについて確認してください。エラーコードが表示されない場合は、スキャンをやり直してみてください。
3. 問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡して、「30cm 幅の縦の黒帯」について報告してください。

スキャナが原稿に損傷を与える

このスキャナでは、インクジェットプリンタで印刷された厚い光沢紙に縦の傷が生じる可能性があります。

古い印刷物や非常に薄いトレーシングペーパーも損傷する可能性があります。これは、CIS テクノロジーには、正確な結果を取得して、ぶれやピンぼけの問題を避けるために高圧力で原稿を押さえる必要があるためです。

スキャンする原稿が貴重なものであったり、またその原稿が上記のタイプの 1 つに属している場合 (インクジェット印刷された光沢のある厚い原稿、または古くて薄いトレーシングペーパーの原稿)、CCD スキャナの使用を推奨します。

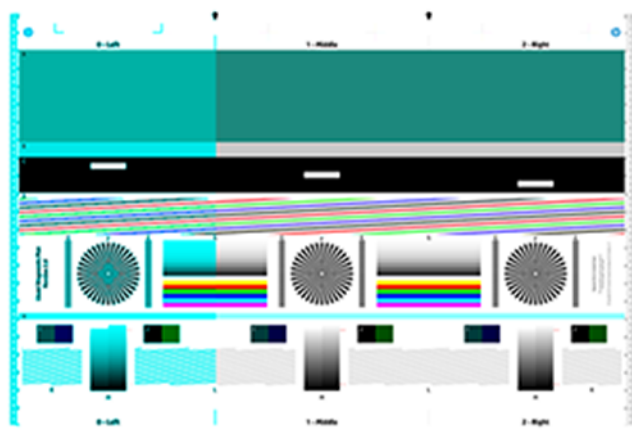
完全に間違った色

コントロールパネルにエラーメッセージが表示されないにもかかわらず、スキャナのスキャンバーの照明に使用される LED の一部に障害が発生している場合、または最後のキャリブレーションが正しく行われなかった場合、スキャンイメージに完全に間違った色が表示される場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動します。この操作中にコントロールパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。
2. 再起動プロセス中にコントロールパネルにエラーメッセージが表示されない場合、完全に機能したら、で [120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) 説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行してみてください。コントロールパネルにエラーメッセージが表示された場合、HP サポートに連絡して、「スキャンイメージに完全に間違った色」が表示されたあとでエラーメッセージが表示されたと報告してください。
3. キャリブレーションが成功したら、再起動してスキャンをやり直し、色を確認します。
4. 色がまだ間違っている場合、診断シート全体を分析します。以下の図に示すように、スキャンバーの 1 つに対応する領域に完全に間違った色があるかどうかを確認します。その場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の完全に間違った色」について報告し、障害が発生しているスキャンバーの文字を報告してください(例ではモジュール A)。




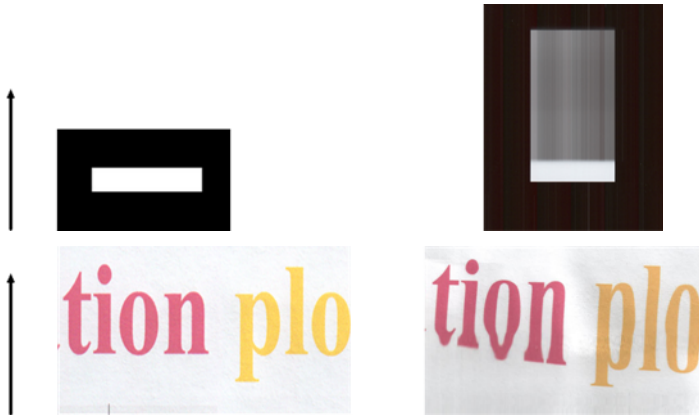
すべてのモジュールに障害が発生している場合、HP サポートに連絡して、問題について報告してください。

縦のゆがみ

スキャナのふたのセンサーに障害が発生している場合、スキャナはふたが開いていることを検出できません。この場合、スキャンを開始できますが、用紙経路のある時点で圧力スライダが原稿を送らなくなりま。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



- スキャナのふたを開いてから、カチッという音が聞こえるまで押して閉じます。次にスキャンをやり直して、原稿がスキャナの経路を通して正しく送られていることを目で確認します。そうでない場合、HP サポートに連絡して、「正しくない拡張精度」エラーについて報告してください。スキャナは、原稿が 0.75mm よりも厚い場合は機能しません。

二重になったオブジェクト (ゴースト)

このエラーは CIS スキャナではめったに現れません。ただし、イメージの問題が見られる場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

1. プリンタを再起動します。次に、[120 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行して、スキャンを繰り返します。スキャンをやり直す前に、可能であれば原稿を 90 度回転させます。[薄く/濃く]設定を変更することもできます。
2. 問題が解決しない場合は、診断プロットのモジュール 0、1、2 のパターン C を分析します。右側にエラーの種類が表示される場合は、HP サポートに連絡して、「オブジェクトの複製」の問題を報告してください。



コピーまたは印刷で縮小する際に発生するクリッピングまたは不適切な倍率

コピーまたは印刷を実行する場合(USB、内蔵 Web サーバー、またはプリンタ ドライバから)、倍率設定には可能なさまざまなオプションがあります。

境界近くのイメージが印刷されない問題が発生している場合、または印刷の倍率調整が正しく行われていない場合、今後のジョブで最適な倍率の設定値を選択するために、このセクションを注意してお読みください。

- **出力スケール: カスタム (正確な拡大縮小)**: この場合は、元のイメージのコンテンツが、選択した割合によって縮小されます。たとえば、元の CAD イメージの倍率が 1:100 の場合、ユーザーが倍率 50%を選択すると、印刷されるプロットの倍率はちょうど 1:200 になります。ただし、固定の割合を選択して縮小した場合、プリンタが用紙のフチまで印刷できないため、プロットの境界付近の内容でクリッピングが発生する可能性があります。
- **出力スケール: 標準サイズ (ページサイズに合わせてスケール)**: この場合は、すべてのコンテンツが正しく印刷され、クリッピングが発生しないように、必要な割合で元のイメージのコンテンツが拡大・縮小されます。ただし、用紙に合わせて縮小すると、調整された倍率は元の倍率を整数で除算したものにはならない場合があります。たとえば、元の CAD プロットが A2 用紙サイズの 1:100 の場合に、ユーザーが A3 の用紙サイズに合わせるように倍率を選択すると、倍率は正確に 50%にはならず、印刷されたプロットは正確に 1:200 にはなりません。ただし、プロットはコンテンツのクリッピングなく完全に印刷されます。

トレーシングペーパーのスキャン時の正しくない先端検出

完全に透明な用紙はサポートされていませんが、トレーシングペーパーまたは半透明な用紙をスキャンして、良い結果が得られる場合があります。


ただし、用紙の端の検出が正確でないと、場合によっては余分なマージンやコンテンツのクリッピングが生じます。ガラスプレートが汚れていると、普通紙をスキャンしても発生する可能性があります。これらの悪影響を避けるには、以下の推奨事項を実行します。


1. スキャナのガラスプレートおよびスキャンする原稿を布で慎重にクリーニングします。可能な場合は、原稿を 90 度回転させてから、スキャンし直します。原稿が半透明である場合は、スキャナの用紙の種類として**[半透明]**を選択します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャナのキャリブレーションを実行して、後で原稿を再スキャンします。
3. 半透明紙の場合に問題が解決しない場合は、スキャンする原稿の裏に白紙を取り付けます。
4. 問題が解決しない場合は、スキャンの端から端までの出力をオンに設定してスキャンしてみてください。

コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている

多くの場合、原稿はある程度のスキューを伴ってスキャナに取り付けられます。この避けられない問題を修正するために、スキャナには自動デスキューアルゴリズムが内蔵されています。これは原稿のスキューを測定して、スキャンイメージを回転させ、完全にまっすぐな結果にするためのものです。

ただし、場合によっては、デスキューアルゴリズムによりスキューが修正されるのではなく、むしろ増加することがあります。つまり、スキューが悪すぎるため自動的に修正できません。

原稿を最小のスキューで取り付けるには、原稿のイメージ側を上に向けて、左右の端を持ちます。スキャナの入力トレイに手や原稿を置かないでください。原稿の先端全体がスキャナのラバーロールに十分あたっていると感じるまで、原稿をスキャナの挿入スロットに入れます。0.5秒後に原稿が引き込まれます。これで原稿から手を放すことができます。原稿の押し込み方法を変更する場合は、**[[取り出し]]**アイコン  をタッチして、再び実行できます。


自動デスキューは、新しいスキャナジョブごとに **[[オプション]]** ボタン  から解除できます。

17 スキャナ診断プロット

プロットは、ロール紙またはカット紙にプリントできますが、再生紙やトレーシングペーパーは使用しないでください。



プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する

プリンタの電源をオンにして、操作できるようになるまで待ちます。診断プロットを印刷する用紙を選択します(診断プロットを大切に保存すれば、今後いつでも再利用できます)。

 **注記:** 可能なら、診断プロットは次の場所に厚手コート紙印刷してください。再生紙やトレーシングペーパーは使用しないでください。

診断プロットのサイズは次のとおりです。914mm)

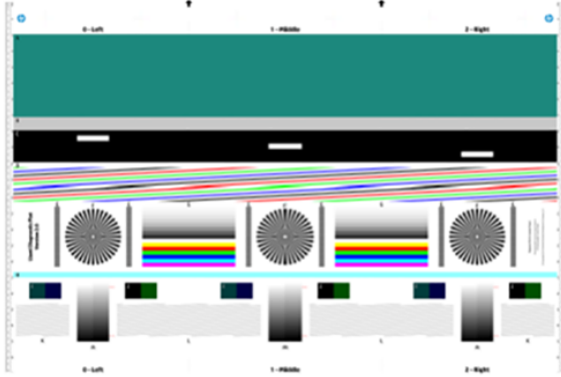
ロール紙またはの1枚のカット紙に印刷できます。プリンタで許容される最大幅でなければなりません。

診断プロットは、コントロールパネルから印刷できます。[[メニュー]]アイコン  をタップし、[[ツール] ]> [[トラブルシューティング]> スキャナのキャリブレーション]]を]タップします。

診断シート印刷後のエラーのビジュアルチェック

診断プロットが印刷されたら、最初の手順は、それに含まれるすべてのパターンが正しく印刷されていることを確認することです。

正しく印刷された場合、診断プロットは次のように見えるはずですが。

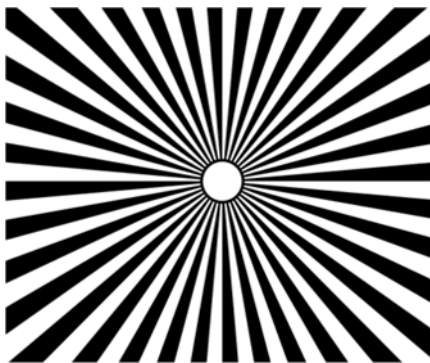


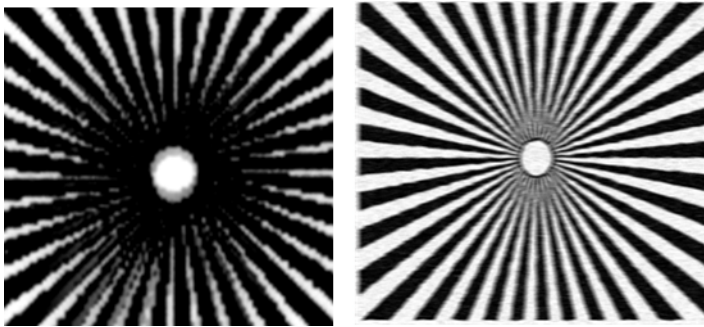
印刷された診断プロットに現れる可能性のある最も一般的な問題の一部を以下に説明します。これらのいずれかの問題が発生した場合、推奨される回復手順に従ってください。詳細は、を [147 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#) 参照してください。プリンタが診断され、正しく機能していたら、の説明に従 [179 ページの「プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する」](#) って診断シートを再印刷できます。

解像度

パターン F を確認すると、取り付けられた用紙にプリンタの解像度の問題が見られる場合があります。通常、このテストはプリンタの問題を示すのではなく、用紙の不具合を示しますが、要求された品質で診断シートを印刷するのが最適でない場合があります。

以下は、一番上がすべて問題なく行われた場合の例で、その下 2 つは不具合が生じた場合の例を示しています。





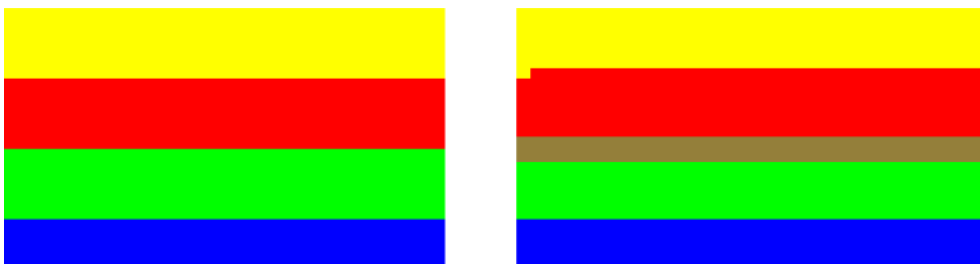
位置調整

パターン D、K、L を見ると、プリンタのプリントヘッドの軸合わせの問題が見られる場合があります。

この結果、以下のような不具合が発生する可能性があります。



また、軸合わせエラーの問題が色ぶちとなってパターン D と G に見られます (以下の右側は誇張されています)。つまり、2 つの強い色の間の境界が適切に定義されていないか、またはそれらの間に 3 番目の色が現れています。



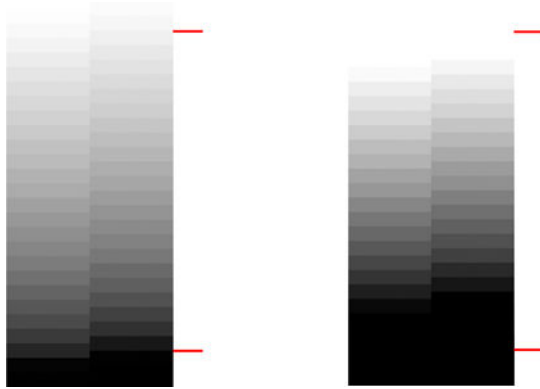
最後に、プリンタのプリントヘッドの軸合わせをチェックするための特殊なパターンが、診断シートの左上に見られる場合があります。このパターンは、スキャナチェックに使用されないため、番号がありません。問題を特定するために使用可能な 3 つの色の交差で構成されています。正しいパターンを左側に示し、右側には軸合わせエラーの例を示しています。



シャド一部分またはハイライト部分のディテールの損失

パターンHを見ると、プリンタまたは用紙に問題が見られる場合があります。上下に指定したしきい値を超えた明度目盛を区別できる場合は、プリンタが良好です。

以下は、左側が正しい機能、右側が不正な機能の例を示しています。

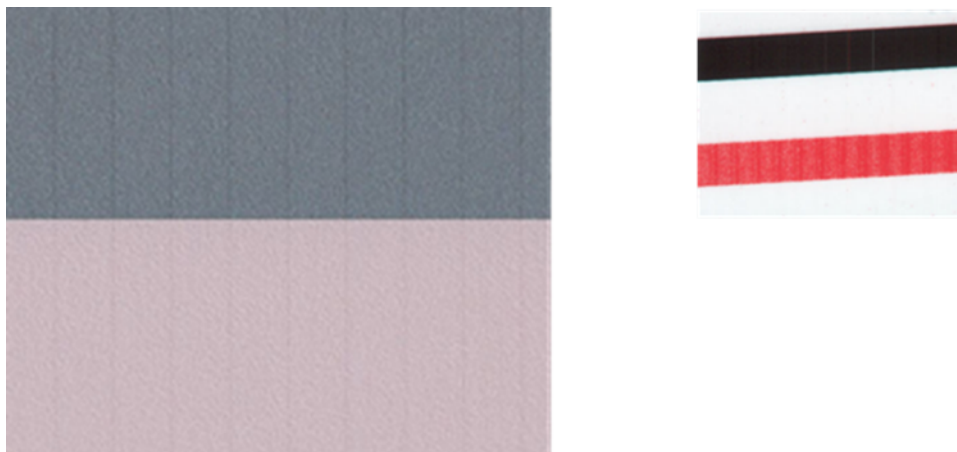


プリンタがこのテストに合格しない場合、用紙の種類と高画質が正しく選択されていることを確認してください。

プリンタ バンディング

パターン A、B、C を見ると、縦方向のバンディングの問題が見られることがあります。

例：



この場合のトラブルシューティング手順については、[147 ページの「イメージに横線\(バンディング\)が見られる」](#)を参照してください。

線

パターン A、B、C、G、H を見ると、プリンタのプリントヘッドが正しく機能していない場合は、縦線が見られることがあります。線を示す色のプリントヘッドを交換すると問題が解決する場合があります。

例:



粒状感

パターン A、B、C を見ると、プリンタの拡張精度またはプリントヘッドに問題が見つかり、塗りつぶしに見える粒状感が発生する場合があります。

以下の例はこの不具合を示しています。左側が原稿、右側がプリントイメージです。



診断プロットのスキャンまたはコピー

診断プロットの評価用の 2 つのオプションがあります (JPEG ファイルのスキャン、または用紙にコピー)。必要に応じて、生成されたファイルがリモートサポートエンジニアによってより簡単に分析できるように、スキャンオプションを使用することを推奨します。

プロットをスキャンする場合は、最初に、[184 ページの「モニタのキャリブレーション」](#)で説明されているように、コンピュータのモニタを調整します。診断プロットをスキャンしたら、イメージビューアソフトウェアでスキャンしたファイルを開き、パターンの視覚的評価修正のため 100% のズームを選択します。

コピーすることにした場合、用紙がプリンタに取り付けられていることを確認してください。用紙は、プリンタにより許容される最大幅でなければなりません。できるなら、診断プロットを印刷するために使用した用紙の種類をコピーにも使用します。

以下の設定を選択する必要があります。

スキャン

- 解像度：600dpi
- ファイルの種類：JPG
- ファイルサイズ:中
- 用紙の種類:診断プロットの印刷に使用した用紙に従います。

コピー

- コンテンツの種類：イメージ

プロットの印刷面を上に向けて、診断プロットをスキャナの入力トレイに挿入します。診断プロットの黒色の矢印は、取り付け方向を示しています。診断プロットがスキューなしで取り付けられ、中央に配置されていること(つまり、スキャナ領域全体をおおっていること)を確認します。

診断プロットをスキャンしたら(スキャンオプションを選択した場合)、イメージビューアソフトウェアでスキャンしたファイルを開き、パターンの視覚的評価修正のため100%のズームを選択します。

モニタのキャリブレーション

プロットを評価するモニタでキャリブレーションを行うのが理想的です。ただし、常に行えるとは限らないため、パターンを正しく表示するためにモニタの明度やコントラストを調整するための簡単な手順に従うことを推奨します。

以下の2つの四角の明度の差を確認できるまで、モニタの明度とコントラストを調整します。



これで個々に各パターンを確認する準備が整いました。

今後使用するために診断プロットを保存する

今後使用するために診断プロットを保存することをお勧めします。

18 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。

インクカートリッジを挿入できない

適切なカートリッジを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上になっていて読み取れるかどうかを確認します。

△ 注意：インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

インクカートリッジのステータスメッセージ

問題について警告するインクカートリッジのステータスメッセージがあります。

- **[OK]**：カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **[未装着]**または**[破損している]**：カートリッジが装着されていないか、プリンタに正しく接続されていません(ステータス画面にXで表示される)。
- **[低]**：インク残量が少なくなっています。
- **[インクがありません]**：インクがありません。
- **[HP 純正品でない]**：カートリッジがHP純正品ではありません。
- **[スロットが違います]**：カートリッジが間違っただスロットに装着されています。
- **[互換性がない]**：カートリッジはこのプリンタと互換性がありません。

プリントヘッドを挿入できない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. 正しいプリントヘッド(製品番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. プrintヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プrintヘッドの向きが正しいことを確認します。
4. プrintヘッドが正しくラッチで固定されているかどうかを確認します。を参照してください [112 ページの「Printヘッドを交換する」](#)。

19 データ通信に関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。



コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

印刷できるように、プリンタがコンピュータに正しく通信することが重要です。

通信エラーの症状としては、次のような場合があります。


- プリンタにドキュメントを送信しても、コントロールパネルのディスプレイに**[印刷]**中のメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

進め方：

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します ([45 ページの「プリント中」](#)を参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタがネットワークに接続されている場合は、プリンタの接続ステータスを確認してください。プリンタに IP アドレスが割り当てられていて、印刷側のコンピュータで指定された IP アドレスと一致している必要があります。アドレスが一致しない場合は、正しく設定してください。問題が解決しない場合は、お使いのネットワーク設定を確認してください。
- 他のイーサネット ケーブルを試してみます。
- プリンタがワイヤレス ネットワークに接続されている場合は、コントロールパネルから診断レポートを要求できます。**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[ネットワーク]**の**[設定]** **> [WiFi]** **> [WiFi テスト レポート]**の順にタップします。または、プリンタをワイヤレス ルータに近づけるか、有線ネットワークでプリンタに接続してみてください。



固定 IP

コントロールパネルからプリンタの固定 IP アドレスを設定します。

1. コントロールパネルに移動し、**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[ネットワーク]****> [Wi-Fi]**または**[イーサネット]****> [設定を]****>**します。
2. 画面の下部で、**[IPv4/IPv6]****> [マニュアル]**をタップして、IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを入力します(これらの設定は、ネットワーク管理者によって提供される必要があります)。

ホスト名

数字の IP アドレスではなくホスト名を使用できます。

1. コントロールパネルに移動し、**[メニュー]**アイコン  をタップし、**[ネットワーク]****> [Wi-Fi/Ethernet の詳細]****> [設定]** をタップします。

2. IP アドレスとホスト名 (HPXXXXXX 形式) をメモします。
3. Windows を実行している場合は、**【スタート】** ボタン、次に **【設定】** ボタンの順にタップし、**【デバイス】>【プリンタとスキャナ】** をタップしてプリンタをタップし、ポートの **【管理】>【プロパティ】>【ポートの構成】>【フィールドで】** ホスト **【名】** を入力します。

有線ネットワークの問題

お使いのプリンタに HP ソフトウェアをインストールできない場合は、問題を解決するためにいくつかの確認を行う必要があります。

診断内容の確認：

- コンピュータとプリンタを接続するすべてのケーブルが確実に接続されている。
- ネットワークが動作しており、ネットワーク装置の電源が入っている。
- ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含む、すべてのアプリケーションがプリンタへの接続をブロックしていません。
- プリンタがプリンタを使用するコンピュータと同じサブネット上にインストールされている。

インストールプログラムがプリンタを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストールプログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、[194 ページの「ネットワーク設定ページ」](#)を参照してください。

プリンタに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題(パーソナル ファイアウォールとの競合など)が解決される場合があります。[188 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)を参照してください。

作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致しない (Windows)

Windows のコンピュータを使用している場合は、プリンタ ドライバに作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致していることを確認します。



1. プリンタのネットワーク設定ページを印刷します。
2. **[スタート]**をクリックして**[設定]**をクリックし、**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]**をクリックします。
または
[スタート]をクリックして**[コントロールパネル]**をクリックし、**[プリンタ]**をダブルクリックします。
3. **[プリンタ]**アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**をクリックしてから**[ポート]**タブをクリックします。
4. プリンタの TCP/IP ポートを選択し、**[ポートの構成]**をクリックします。
5. ダイアログボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログボックスの IP アドレスを変更します。
6. **[OK]**を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログボックスを終了します。

ワイヤレス ネットワークの問題

問題を特定して解決するための手順について説明します。


ワイヤレス ネットワークのトラブルシューティング


ワイヤレスがオンになっていることを確認し、トラブルシューティングの手順に従います。

1. ワイヤレスをオンにするには、【メニュー】アイコン  をタップし、【ネットワーク】 > 【設定】> 【Wi-Fi】> Wi-Fi を【オン】に切り替えます。
2. Ethernet ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。
3. ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルータおよびプリンタの電源をオフにしてから、ルータ、プリンタの順に再び電源をオンにします。まだ接続できない場合、ルータ、プリンタ、およびコンピュータをオフにします。電源をオフにしてオンにすることで、ネットワークの問題を解決できることがあります。

4. 【ワイヤレス ネットワーク テスト】を実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。【ワイヤレス ネットワーク テスト】ページを印刷するには、【メニュー】アイコン  をタップし、

【ネットワーク】> 【Wi-Fi > Wi-Fi】> 【レポート】の【設定】 をタップします。問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨される解決方法がレポートに記載されます。

高度なワイヤレス ネットワークのトラブルシューティング

問題の解決を試みても、プリンタをワイヤレス ネットワークに接続できない場合は、以下の手順を実行します。

以下のように対応します。

1. コンピュータのワイヤレス ネットワーク機能がオンになっていることを確認します。詳細については、コンピュータ付属のマニュアルを参照してください。
2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのコンピュータが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。次の手順で、コンピュータが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。

Windows :

- a. 【スタート】をクリックし、【コントロール パネル】、【ネットワーク接続】、【ネットワーク状態とタスクの表示】の順に選択します。

または


【スタート】をクリックし、【設定】をクリックし、【コントロール パネル】をクリックして、【ネットワーク接続】をダブルクリックし、【表示】メニューをクリックしてから【詳細】を選択します。


次の手順に進んでもネットワークのダイアログボックスは開いておきます。

- b. 電源コードをワイヤレス ルーターから取り外します。コンピュータの接続状態が【未接続】に変わるはずです。

- c. 電源コードをワイヤレスルーターに再び差し込みます。コンピュータの接続状態が**【接続】**に変わるはずです。

macOS :

- 画面上部のメニューバーの**【Wi-Fi】**アイコンをクリックします。続いて表示されるメニューから、Wi-Fi がオンになっているかどうか、コンピュータがどのワイヤレス ネットワークに接続されているかを判断できます。

 **ヒント :** Wi-Fi 接続に関する詳細については、Dock の**【システム環境設定】**をクリックします。ワイヤレス接続が正しく機能している場合、接続リストの横に緑色の点が表示されます。詳細については、画面の**【ヘルプ】**ボタンをクリックします。

お使いのコンピュータをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者/会社またはルータの製造元に問い合わせてください。ルータまたはコンピュータのハードウェアに問題がある可能性があります。

3. プリンターのワイヤレス設定ページを印刷してください (参照 : [194 ページの「ネットワーク設定ページ」](#))。ページが印刷されたら、ネットワークの状態と URL を確認します。プリンタがネットワークにアクティブに接続されている場合は、ネットワークの状態は、**【準備完了】**で、接続されていない場合は、**【オフライン】**です (後者の場合は、ワイヤレス ネットワークテストを実行します)。ここで表示される URL はルータによってプリンタに割り当てられたネットワークアドレスです。プリンタの内蔵 Web サーバに接続する必要があります。
4. コンピュータとプリンタの両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンタの内蔵 Web サーバにアクセスして確認することができます (参照 [22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#))。
5. 内蔵 Web サーバにアクセスできず、コンピュータとプリンタの両方が同一ネットワークに正しく接続されていることが確認されている場合、ファイアウォールセキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピュータで実行中のすべてのファイアウォールセキュリティ ソフトウェアを一時的にオフにしてから、内蔵 Web サーバに再度アクセスしてください。アクセスできる場合は、印刷用のプリンタを使用してください。

内蔵 Web サーバにアクセスでき、ファイアウォールをオフにした状態でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。

内蔵 Web サーバにはアクセスできるが、ファイアウォールをオフにした状態でもプリンタをまだ使用できない場合、プリンタを検出させるためファイアウォールソフトウェアを有効にします。

6. HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンタが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピュータからプリンタの状態を確認することができます。

Windows :

- a. **【スタート】**ボタンをクリックし、**【設定】**ボタンをクリックして、**【デバイス】>【プリンタとスキャナ】**をタップします。
- b. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
 - プリンタが**【オフライン】**の場合、プリンタを右クリックし**【プリンタをオンラインで使用する】**を選択します。
 - プリンタが**【一時停止】**の場合、プリンタを右クリックし**【印刷の再開】**を選択します。
- c. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

macOS :

- a. Dock で**[システム基本設定]**をクリックし、**[プリントとスキャナ]**をクリックします。
- b. プリンタを選択し、**[印刷キュー]**をクリックします。
- c. 続いて表示される画面に**[ジョブは停止されました]**が表示されている場合、**[ジョブを開始]**をクリックします。

Windows :

- a. **[スタート]**ボタンをクリックし、**[設定]**ボタンをクリックして、**[デバイス]>[プリンタとスキャナ]**をタップします。
- b. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
 - プリンタが**[オフライン]**の場合、プリンタを右クリックし**[プリンタをオンラインで使用する]**を選択します。
 - プリンタが**[一時停止]**の場合、プリンタを右クリックし**[印刷の再開]**を選択します。
- c. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

macOS :

- a. Dock で**[システム基本設定]**をクリックし、**[プリントとスキャナ]**をクリックします。
- b. プリンタを選択し、**[印刷キュー]**をクリックします。
- c. 続いて表示される画面に**[ジョブは停止されました]**が表示されている場合、**[ジョブを開始]**をクリックします。

7. HP ソフトウェアを再インストールすると、インストーラにより 2 つめのプリンタ ドライバが**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]**フォルダに作成される場合があります (Windows のみ)。プリンタに印刷または接続できない場合、正しいバージョンの Windows プリンタ ドライバがデフォルトとして設定されていることを確認します。

- a. **[スタート]**をクリックして**[設定]**をクリックし、**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]**をクリックします。

または

[スタート]をクリックして**[コントロールパネル]**をクリックし、**[プリンタ]**をダブルクリックします。

- b. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または**[詳細設定]**を選択します。
- c. **[ポート]**タブのリストで、チェックマークが付いたポートを探します。ワイヤレス接続しているプリンタ ドライバには、チェックマークの横にポートの説明として**[標準 TCP/IP ポート]**と表示されます。
- d. ワイヤレスで接続されているプリンタ ドライバのバージョンのプリンタ アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]**をクリックします。

8. HP ネットワーク デバイス サポート サービス (Windows のみ) を再起動します。

- a. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。

- b. デスクトップで、**[マイ コンピュータ]**または**[コンピュータ]**を右クリックし、**[管理]**をクリックします。
- c. **[サービスとアプリケーション]**をダブルクリックし、**[サービス]**をクリックします。
- d. サービス一覧を下にスクロールし、**[HP ネットワーク デバイス サポート]**を右クリックし、**[再起動]**をクリックします。
- e. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度プリンタを使ってみます。

ネットワークを介してプリンタを使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介してプリンタを依然として使用できない場合、またはこれを行うことで断続的に問題が発生する場合は、ファイアウォールが干渉しているか、ネットワーク構成またはルータに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルータの製造元にお問い合わせください。

ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、WAP を通じてネットワークにアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストを WAP で構成します。

ネットワークにアクセスしようとしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP にない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。WAP によって、MAC アドレスがフィルタされている場合、プリンタの MAC アドレスを WAP の許可される MAC アドレス一覧に追加する必要があります。

1. ネットワーク設定ページを印刷します。詳しくは、[194 ページの「ネットワーク設定ページ」](#)を参照してください。
2. WAP の構成ユーティリティを開き、プリンタのハードウェア アドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

モバイル印刷の問題




問題が発生した場合は、以下のリンクにアクセスしてください。

詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hp.com/go/designjetmobility> (製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。

さらに、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://www.hpsmart.com> です。


ネットワーク設定ページ

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページでプリンタのネットワーク設定を表示することができます。


ネットワーク設定ページを使用すると、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングするのに役立ちます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。コントロールパネルからネットワーク設定ページを印刷するには、**[メニュー]**アイコン  をタップし >**[ツール]**  >**[レポート]**  >**[ステータス レポート]**>**[ネットワーク構成レポート]**を選択します。

HP Network Configuration Page		
General Information		
Network Status	Officer	
Address Configuration Type	Static	
URL for Embedded Web Server	http://10.1.1.1	
Firewall Protection	Enabled	
Host Name	HP-10.1.1.1	
Serial Number	HP101010101010	
Model Name	HP-10.1.1.1	
802.3 Wired		
Hardware Address (MAC)	080020123456	
Link Configuration	Enabled	
802.11 Wireless		
Hardware Address (MAC)	080020123456	
SSID	HP-10.1.1.1	
Communication Mode	Ad-hoc	
Network Name (SSID)	HP-10.1.1.1	
Port 9100		
Status	Enabled	
uPrint		
URL	http://10.1.1.1	
Service Name	uPrint	
SNMP		
Status	Enabled	
Microsoft Web Services		
WS Discovery	Enabled	
WSD Print	Enabled	
WSD Scan	Enabled	

- 1. 一般情報:** ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
- 2. 802.3 有線 LAN:** IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのアクティブな有線ネットワーク接続に関する情報と、プリンタのハードウェアアドレスが表示されます。
- 3. 802.11 ワイヤレス:** ホスト名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、サーバなどのワイヤレスネットワーク接続に関する情報が表示されます。
- 4. その他:** 詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
 - ポート 9100:** このプリンタは、TCP ポート 9100 を介した RAW IP 印刷をサポートしています。プリンタのこの HP 専用 TCP/IP ポートは印刷のデフォルトポートです。このポートは HP ソフトウェア (HP 標準ポートなど) によってアクセスできます。

 **注記:** LPD 機能は、RFC 1179 文書に準拠する LPD のホストを実装して使用することができます。ただし、プリンタのスプーラを構成するプロセスは異なる場合があります。これらのシステムの構成については、システム文書を参照してください。

- Bonjour (ボンジュール):** Bonjour サービス (Multicast Domain Name System (mDNS)) は主に、従来の DNS サーバが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
- SLP:** Service Location Protocol (SLP) はインターネット標準ネットワークプロトコルの 1 つで、ネットワークアプリケーションがエンタープライズネットワークにおけるネットワークサービスの存在、ロケーション、設定を検出できるようにするフレームワークを提供します。このプロトコルはプリンタ、Web サーバ、Fax マシン、ビデオカメラ、ファイルシステム、バックアップデバイス (テープドライブ)、データベース、ディレクトリ、メールサーバ、カレンダーなどのネットワークリソースの検出と使用を簡素化します。
- Microsoft Web サービス:** プリンタでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスを有効または無効にします。未使用の印刷サービスを無効にして、これらのサービスを介してアクセスできないようにします。

 **注記:** WS Discovery および WSD Print の詳細については、Microsoft Web サイトを参照してください (リンクは <http://www.microsoft.com/> です)。

- SNMP:** SNMP (Simple Network Management Protocol) は、デバイス管理用にネットワーク管理アプリケーションによって使用されます。プリンタは IP ネットワーク上での SNMPv1 プロトコルをサポートしています。

- **WINS** : ネットワーク上に Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバがある場合、プリンタはそのサーバから IP アドレスを自動的に取得して、WINS サーバ IP アドレスが指定されている限り、RFC 1001 および 1002 準拠の動的名前サービスを使用してその名前を登録します。
5. **接続されている PC** : このプリンタに接続されているコンピュータ、およびこれらのコンピュータがプリンタに最後にアクセスした日時をリストします。

20 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング

問題を特定して解決するための手順について説明します。

プリンタが起動しない

電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、コントロールパネルに何も表示されない場合は、電源コードが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。

- プリンタが起動しない(コントロールパネルが空白である)場合、数秒間[電源]ボタンを押したままにして、電源 LED がオレンジ色に変わるかどうかを確認します。
- オレンジ色のランプが確認されない場合、電力がプリンタに来ていません。電源コードが正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡し ([207 ページの「HP カスタマー・ケア」](#))、電源に問題があることを説明してください。
- オレンジ色のランプが確認される場合は、プリンタのビープ音が鳴るまで待ちます。
 - ビープ音 3 回が鳴る場合は、電気的な問題を意味します。HP サポートに連絡して説明してください。

印刷されない

すべてが正常な状態であっても(用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。
- カット紙に印刷する場合、プリンタドライバで給紙方法として[自動]または[カット]紙または[トレイ]を指定する必要があります。
- ジョブの複雑さを確認します。大判印刷の場合、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、背面の電源ボタンを使用してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。

プリンタが遅く感じる

この場合、いくつかの原因が考えられます。

- 印刷品質を **[高品質]** または **[高精細]** に設定している場合。[高品質] および [高精細] での印刷は時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、写真用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、[42 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント（ネットワークインターフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル）が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- コントロールパネルで乾燥時間を **[長い]** に設定している場合。乾燥時間を **[最適]** に変更してみてください。
- プリンタが Wi-Fi で接続されている場合は、有線ネットワークに切り替えます。

コントロールパネルがフリーズする

コントロールパネルの画像が固定され、使用することができない場合は、プリンタの電源を入れ直してください。

- プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。
- 30 秒待ちます。
- 電源コードを再度プリンタに差し込み、プリンタの電源をオンにします。
- プリンタの機能を確認してください。

問題が解決しない場合は HP サポートにお問合せ下さい。[207 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

プロキシサーバーを使用している場合は、プロキシを経由せずに直接組み込み Web サーバーにアクセスしてみてください。

作業を進める前に、まだお読みでない場合は次の内容をご確認ください。[22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)。

- Windows 版の Internet Explorer を使用している場合は、**[ツール]-[インターネットオプション]-[接続]-[LAN の設定]** をクリックし、**[ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない]** チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、**[詳細設定]** タブをクリックし、プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを **[例外]** の一覧に追加します。
- macOS の Safari を使用している場合は、**[Safari]-[環境設定]-[詳細]** をクリックし、**[プロキシ：設定の変更]** ボタンをクリックします。**[これらホストとドメインにプロキシ設定を使用しない]** フィールドのバイパスプロキシ設定にある除外リストに、プロキシサーバーを使用しないプリンタの IP アドレスまたはドメイン名を追加します。

それでも接続できない場合は、コントロールパネルの電源キーを使ってプリンターの電源を一度切り、再度入れてください。

工場出荷時のデフォルト設定に戻す

機能を無効にした場合や、一部の設定を変更した場合、工場出荷時の元の設定またはネットワーク設定に戻すことができます。

[デフォルト]

プリンタを元の工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

1. コントロールパネルで、[[メニュー]三 > [ツール]✂] > [[保守]📄] > [[設定の復元]] をタップし、適切なりセットオプションを選択します。[ネットワーク設定の復元]、[ユーザー設定の復元]、[ユーザーデータの復元]、または[工場出荷時のすべてのデフォルト設定への復元を行います。]
2. 内蔵 Web サーバで[[全般]]タブを開き、[[デフォルト設定に戻す]]を選択して、適切なりセットオプションを選択します。[[ネットワーク設定を元に戻す]または[[すべての工場出荷時のデフォルトに戻す]]を選択します。
3. [すべての工場出荷時のデフォルト設定に戻す]をクリックします。[[復元]]をタップすると、すべてのプリンタ設定がリセットされます。プリンタのすべての設定が削除され、プリンタのすべての管理者パスワード、ネットワーク設定、保存されたジョブ(使用可能な場合)、HP ワークパスライセンス(使用可能な場合)、連絡先のエントリ(スキャンおよびファックス用)、Web サービスアカウント情報など、工場出荷時の設定が削除されます。

アラート

プリンタからエラーやアラートが報告される方法はさまざまです。


- **エラー**：主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- **警告**：キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4つの異なる警告装置があります。

- **コントロールパネルディスプレイ**：コントロールパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- **印刷キュー**：印刷キューにはアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。

デフォルトでは、エラーアラート(重要なアラート)は常に表示され、警告アラート(重要でないアラート)は印刷している場合のみ表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了

を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 **注記:** 双方向通信をサポートしない環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザにアラートが到着しません。

21 コントロールパネルエラーメッセージ

プリンタの問題は、推奨される解決方法と共にコントロールパネルに自動的に表示されます。

テキストメッセージと数値のエラーコード

エラーメッセージは、注意が必要なプリンタエラーを示しています。表示された場合、[推奨]列のヒントに従ってください。

ここに示されていないエラーメッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。を参照してください。

表 21-1 テキストメッセージ

メッセージ	推奨
カートリッジ残量少	表示されたカートリッジの残量が少なくなっています。まだカートリッジを交換する必要はありません。カートリッジが空になって交換する必要が生じたときに備えて交換品を用意しておくことをお勧めします。
カートリッジ残量ごくわずか	表示されたカートリッジの残量がごくわずかであるため、間もなく空になります。まだカートリッジを交換する必要はありませんが、カートリッジが空になって交換する必要が生じたときに備えて交換品を用意しておくことをお勧めします。
カートリッジが空	表示されたカートリッジが空になっています。これらのカートリッジを交換してください。
メンテナンスキット 1 が必要	HP サポートにお問い合わせください。を参照してください。
メンテナンスキット 2 が必要	HP サポートにお問い合わせください。を参照してください。
カートリッジの問題が	必要に応じて適切な色のカートリッジを取り付けてください。を参照してください。
キャリッジの詰まり	134 ページの「ロール紙が詰まっている」 を参照してください。
用紙の幅が、選択された給紙方法でサポートされている最小サイズより小さくなっています。取り付けはキャンセルされました。	用紙を取り外して、適切なサイズの用紙を取り付けてください。
取り付けられた用紙の幅が大きすぎます。手動での取り外しが必要です。	用紙を手動で取り外して、適切なサイズの用紙を取り付けてください。
用紙が側面の取り付けラインから離れすぎています。用紙を取り付け直してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロール紙を手動で取り外し、やり直してください。	ロール紙を手動で巻き戻してください。

表 21-1 テキスト メッセージ (続き)

メッセージ	推奨
現在取り付けられている用紙のスキューが多すぎるため、自動修正できません。【取り外す】をタップして、用紙を取り付け直します。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロール紙が切れているため、現在のジョブがキャンセルされました。ロール紙をセットし、ジョブを再度送信してください。	新しいロール紙を取り付けます。
複数ページのジョブを印刷しています。別のシートをセットして印刷を続けるか、ジョブをキャンセルしてください。	別のカット紙を取り付けてください。
トレイが用紙切れです用紙をマルチシートトレイにセットしてから、[OK]を押して印刷を続けるか、ジョブをキャンセルします。	用紙をプリンタに取り付けてください。
ロールの終わりに達しました。ロールをセットできません。	新しいロール紙を取り付けます。
プリントヘッドの未装着または故障	<p>プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。を参照してください。</p> <p>注記: エラーメッセージからホーム画面に戻って、プリントヘッドの交換を開始することはできません。代わりに、【デモの表示】を押してください。</p>
インクの詰め替え/残量なしを検出	カートリッジを確認してください。
使用済みのカートリッジでは、十分なインクがないため起動が完了しない可能性があります。インクドアを開けてカートリッジを交換します。	新しいインク カートリッジのセットを取り付けずに新しいプリントヘッドが挿入されました。新品と示されていないカートリッジを交換してください。を参照してください。

システム エラー コードの意味

システム エラー コードは、問題を解決するために実行する必要がある操作を示しています。これらは次の2つの方法で定義されます。D0XX-nnYY-mmZZ(問題が発生しているコンポーネントまたはシステムを示しています)とxx.xx.xx.xxです。いずれの形式も、実行する処理の経過を示します。

1つ目の形式については、以下の表で説明します。2つ目の形式(xx.xx.xx.xx)は、内部ファームウェアエラーが発生した場合に生成されます。この場合、プリンタを再起動し、ファームウェアが最新バージョンであることを確認してください。アップデートすると問題が解決する場合があります。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。これらのエラーの例には、F0.01.01.02、F0.01.04.07、F0.01.01.04、またはF0.01.01.01があります。

D0XX-YYZZ形式のシステムエラーの場合、コードの各部分には次の意味があります。

- D: 障害が検出されたデバイス情報。
- XX: エラーが検出されたサブシステム(サブシステムのエラーコード表を参照)
- YY: エラーが検出されたサービス部分。
- ZZ: 自己診断で特定されたエラーの原因を示します。詳細については『インストールガイド』を参照してください。

D(デバイス)の値

値サブシステム

0 プリンタ

1 アクセサリ

プリンタのファームウェア内部エラー

*8 (D=8) 以降のエラーは内部ファームウェアの問題です (たとえば、86B0-1A7E-0000)。この種類のエラーが発生した場合、ファームウェアに問題があり、将来のリリースで解決される可能性があります。これらのエラーについては、この理由では説明していません。これらのエラーのいずれかが表示される場合、最新のファームウェアがインストールされているかどうかを確認し、必要に応じてインストールします。

表 21-2 XX(サブシステム)の値

値	サブシステム
01 年	メイン PCA
04 年	印刷バンドル ボード
09 年	スキャナ
21 年	サービスステーション
26 年	インク供給ステーション
27 年	プリントヘッド
41 年	キャリッジ PCA
42 年	キャリッジ モーター
43 年	ピック モーター
44 年	給紙モーター
45 年	リワインダ モーター
59 年	NVM
85 年	給紙インデックス PCA
87 年	エンコーダ

XX.YY のシステム エラーの場合。XX.XX 形式、YY はサブシステムを示します。

表 21-3

値	YY
01 年	システム
02 年	セキュリティ
03 年	接続性
04 年	フロントパネル ファームウェア
31 年	ジョブ管理

表 21-4 数値エラーコード

エラーコード	推奨
0009-0101	スキャナの問題。スキャナの使用を続行するには、プリンタを再起動します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
0009-0301	スキャナの問題。スキャナの使用を続行するには、プリンタを再起動します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
0009-0401	スキャナの問題。スキャナの使用を続行するには、プリンタを再起動します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
0009-0501	スキャナの問題。スキャナの使用を続行するには、プリンタを再起動します。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
0009-0259	スキャナ モーター エラー。紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0021-0017	サービスステーションのエラーです。紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0021-0060	サービスステーションのエラーです。紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0026-0061	ISS ポンプエラー。サービス担当者にお問い合わせください。
0042-0059	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0042-0060	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0042-0161	キャリッジモーターエラープリンタを再起動してください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。
0043-0059	ピックモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0043-0060	ピックモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0044-0059	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0044-0060	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0045-0060	巻き取りモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0721-0078	PMK メンテナンスが必要です。サービス担当者にお問い合わせください。
0942-0188	キャリッジモーターエラー紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0955-0050	ラインセンサーエラーサービス担当者にお問い合わせください。
F0.01.01.01:	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.02:	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.04:	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.07:	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。

表 21-4 数値エラーコード (続き)

エラーコード	推奨
F0.01.04.07:	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.01.06:	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.04.03:	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.03.01:	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
F0.01.03.04:	プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。
8XXX-XXXX:	内部エラー。プリンタのファームウェアのバージョンが最新であることを確認し、プリンタを再起動します。

22 HP カスタマー・ケア

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。

はじめに

サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。

HP Customer Care についての詳細は、弊社 Web サイト ([209 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)) をご覧ください。

保証登録は、HP Web サイトで行ってください。リンクは <https://eoi.hpcloud.hp.com/login>。

HP プロフェッショナル サービス

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポート センター

HP サポート センターの HP コミュニティにご登録ください。大判印刷に携わる方々のコミュニティでは 24 時間 365 日サポートを受けることができます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード：プリンタの最新ファームウェア、ドライバ、ソフトウェア、用紙プリセットなど
- 技術サポート：オンラインのトラブルシューティング、HP カスタマー・ケアへのご連絡など
- 特定のソフトウェアアプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザーと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認(いつでも確認できるので安心です)
- 最新の製品情報：プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライ センター

HP サポート センターは、HP Web サイトを参照してください。リンクはプリンタ モデルによって異なります。

- **HP DesignJet T850:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850/support>
- **HP DesignJet T850 MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850MFP/support>
- **HP DesignJet T950:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950/support>
- **HP DesignJet T950 MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950MFP/support>

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

プリンタ ソフトウェアをダウンロードする

ソフトウェア インストール手順に従ってください。

HP Web サイトからプリンタ ソフトウェアをインストールします(プリンタ モデルによって異なります)。

- **HP DesignJet T850:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850/software>
- **HP DesignJet T850 MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT850MFP/software>
- **HP DesignJet T950:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950/software>
- **HP DesignJet T950 MFP:** <https://www.hp.com/go/DesignJetT950MFP/software>

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモートサポートが含まれます。必要に応じて、2つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイトサービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内(一部の国ではご利用いただけません)

プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続するHPインストレーションサービスが用意されています。

HP Care Packの詳細については、HP Webサイトを参照してください(リンクは<http://cpc.ext.hp.com/portal/site/cpc>です)。

カスタマーセルフリペア

HPのカスタマーセルフリペアプログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HPが交換部品をお客様(エンドユーザー)に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。

このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HPのサポート担当者は、不具合のあるハードウェアコンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品はHPに連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどのHP製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

カスタマーセルフリペアの詳細については、HP Webサイトを参照してください(リンクは<http://www.hp.com/go/selfrepair>です)。

HPのサポートに問い合わせる

HPバーチャルアシスタントは、昼夜を問わずいつでもサポートいたします。



プリンタのHPバーチャルアシスタントには、HP Webサイトからアクセスできます(リンクは<https://www.hp.com/go/DesignJet/VA>です)。

HP サポートはお電話でもご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェアドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。

- お使いの製品の情報 (製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
- コントロールパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモします。[202 ページの「テキストメッセージと数値のエラーコード」](#)を参照
- お使いのコンピュータ
- お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェアドライバなど)
- 製品でお使いのインタフェースの種類 (USB、またはネットワーク、または Wi-Fi)
- 現在使用中のソフトウェアとドライバ名およびバージョン番号
- プリンタ サービス情報：
 - 埋め込み Web サーバから：

Web ブラウザを開き、お使いのプリンタの IP アドレスを入力して、内蔵 Web サーバにアクセスします。プリンタのサービス情報にアクセスするには、以下の手順を実行します。

[サービス]情報 > [サービス]情報 > [サポートツール] > タップし、**[ダウンロード]** ボタンをタップします。

[表示されたレポート] と **[ページ]** と **[サービス情報]** が自動的にチェックされます。

[ダウンロード] ボタンをタップします。プリンタがレポートファイルの生成を終了するまで待ちます。

 **注記:** これらのページにアクセスすると、PIN を使用してサインインするようにプリンタにより求められます。[22 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

23 プリンタの仕様

プリンタの物理的仕様、技術的仕様、環境保護などに関する仕様のリファレンス リスト。

機能の仕様

お使いのプリンタは、CAD/建築図面、および高品質グラフィックを作成するために設計されています。

表 23-1 HP インク サプライ

説明	仕様
プリントヘッド	プリントヘッド 1 個
インクカートリッジ	130ml のインクが入っているカートリッジ:ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン 300ml のインクが入っているカートリッジ:ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン

表 23-2 用紙サイズ

説明	最小	最大
ロール幅	368mm	914mm
ロール紙の長さ	N/A	HP DesignJet T850: 46m HP DesignJet T950: 91m
ロールの直径	N/A	HP DesignJet T850: 100 mm HP DesignJet T950: 140mm
ロールの重量	N/A	HP DesignJet T850: 6kg HP DesignJet T950: 13kg
カット紙の幅	210mm	914mm
カット紙の長さ	279mm	1676mm
用紙の厚さ	N/A	0.3mm
用紙の重量 - ロール紙/手動紙	60g/m ²	280g/m ²

表 23-2 用紙サイズ (続き)

説明	最小	最大
用紙の重さ - マルチシートトレイ	HP DesignJet T850: 60g/m ² HP DesignJet T950: 64g/m ²	HP DesignJet T850: 220g/m ² HP DesignJet T950: 250g/m ²

表 23-3 印刷解像度

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	1200 × 1200	2400 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速エコノ	オフ	600 × 600	1200 × 1200

*サポートされている光沢紙については、[125 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。

表 23-4 余白

説明	仕様
左上マージンと右マージン	5mm
下マージン	17mm (手動シート)

表 23-5 機構的な精度

仕様
指定ベクトル長±0.1%または±0.2mm (いずれか大きい方)、気温 23°C、相対湿度 50~60%、E/A0 サイズの印刷物に [高品質] または [標準] で HP 厚手コート紙ロール フィードを使用して印刷。

表 23-6 サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
HP DesignJet T850/ T950	HP PCL3GUI、HP-GL/2、PDF (HP DesignJet T950 および HP DesignJet T850 MFP ユニットのの場合)

物理的仕様

プリンタ モデルには、共通の仕様と個別の仕様があります。

表 23-7 プリンタの物理的仕様

仕様	HP DesignJet T850	HP DesignJet T850MFP	HP DesignJet T950	HP DesignJet T950MFP
重量	47kg (ロール紙なし)	60kg (ロール紙なし)	56kg (ロール紙なし)	71 kg (ロール紙なし)
幅	1407 mm	1407 mm	1407 mm	1407 mm
奥行き	914 mm (排紙ピンを伸ばした状態) 701mm (排紙ピンが閉じた状態)	914 mm (排紙ピンを伸ばした状態) 701 mm (排紙ピンを閉じた状態)	988 mm (ソフトスタッカーを伸ばした状態) 720 mm (ソフトスタッカーを閉じた状態)	988 mm (ソフトスタッカーを伸ばした状態) 720 mm (ソフトスタッカーを閉じた状態)
高さ	967mm	967 mm	967mm	967 mm

メモリの仕様

お使いのプリンタには 1 GB のメモリが搭載されています。

表 23-8 メモリの仕様

プリンタ	メモリ
HP DesignJet T850/T950	1 GB

電源の仕様

プリンタに付属の電源コードとラベルに示された電源電圧を使用します。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。

表 23-9 プリンタの電源の仕様

Type (タイプ):	値:
ソース	100~240V AC ±10%、自動判別
周波数	50/60 Hz
最大電流	1,200mA
平均消費	35 W

エコロジーに関する仕様

この製品は、WEEE Directive 2012/19/EU および RoHS Directive 2011/65/EU に準拠しています。

これらの製品モデルの ENERGY STAR と EPEAT の登録状態を調べるには、お使いのモデルを以下のリンクから確認してください。 <http://www.epeat.net> HP <http://www.energystar.gov/productfinder> Web サイトを参照してください。リンクは <https://www.hp.com/us-en/hp-information/sustainable-impact/document-reports.html> です。

インクは、UL ECOLOGO®認定を取得しています。詳細については、次のリンクを参照してください。 <http://www.spot.ul.com/main-app/products/catalog/>

プリンタ モデルは、プラスチックの総重量で 35%の再生プラスチックで作られています。

HP Planet Partners プログラムによる、便利な無料の HP インクカートリッジリサイクルプログラムが利用できるかどうかは地域によって異なります。詳細については、HP Web サイトを参照してください。<http://www.hp.com/recycle> です。

新しいスケジューラ機能により、プリンタがアイドル状態のときに電力を大幅に節約できます。

HP は、印刷したページごとに森林を保護、復元、および管理します。HP は、WWF やコンサベーション・インターナショナルを含むパートナーと協力して、世界中の多くの国の森林の管理、復元、保護に取り組んでいます。HP では、用紙ブランドに関係なく、あらゆる印刷物において、HP のフォレスト ポジティブ フレームワークを通じて森林破壊のリスク削減を進めています。詳細については、HP Web サイトを参照してください。リンクは <http://hp.com/forestfirst>

動作環境の仕様

推奨される動作および保管の温度と湿度

表 23-10 プリンタの動作環境の仕様

Type (タイプ) :	値 :
動作温度	5~40 度 摂氏
推奨動作温度	15~35 度 摂氏 (用紙の種類により変動)
保管温度	-25~55 度 摂氏
推奨動作湿度	20~80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0~95% RH
印刷時の最大高度	3000 m

動作音に関する仕様

HP DesignJet T850/T950 プリンタ シリーズのノイズ放出レベルが宣言されています。バイスタンダ位置での音圧レベルと ISO 7779 により測定された電源レベル。

表 23-11 プリンタの動作音に関する仕様

説明	仕様
アイドリング時の動作音	< 3.4 B (A)
操作時の動作音	5.8 B (A)
アイドリング時の音圧	< 16 dB (A)
操作時の音圧	42 dB (A)

用語集

Airprint

ドライバをダウンロードしたりインストールしたりせずに、最高品質の印刷結果を得ることができる Apple のテクノロジー。

Bonjour

ITF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリア ネットワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

ESD (静電気放電)

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張り付かせたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような破損によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の 1 つは、静電気放電に敏感なデバイス (プリントヘッドまたはインクカートリッジなど) を扱う前に、プリンタの接地した箇所 (主に金属部分) に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

HP-GL/2

HP Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトル グラフィック 描画用の言語。

HP RTL

HP Raster Transfer Language : HP 社が定義するラスタ (ビットマップ) グラフィック 描画用の言語。

I/O

入出力。デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラー コンソーシアムの略称です。

IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進数で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数が含まれます。世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

IP アドレス

IPv4 アドレス (最も一般的) または IPv6 アドレスを指します。

LED

発光ダイオード。電氣的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

MAC アドレス

メディア アクセス コントロール アドレス：ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

TCP/IP

伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル：インターネットのベースとなる通信プロトコル。

USB

ユニバーサル シリアル バス：デバイスをコンピュータに接続するために設計された標準シリアルバスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

USB ホスト ポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デバイスを制御できます。

WiFi

この用語は、米国電子電気学会 (Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)) 802.11 規格に基づくすべてのワイヤレス ローカル エリア ネットワーク製品に使用されます。

イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

カラースペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。多くの異なるカラースペースで同じカラー モデルを使用できます。たとえば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラースペースを持ちます。

カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを表したシステム。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の1つ。印刷に使用するインクが通過します。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

ファストイーサネット

最大0.1ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネットネットワーク。ファストイーサネットインタフェースは、より古いイーサネットデバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能です。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタドライバ

生成されたフォーマットの印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタコンポーネント。対応するインクカートリッジから1つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

色の精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

索引

- C**
Customer Care 207
- H**
HP Care Pack 209
HP Customer Care 207
HP アプリ 45
HP サポート 209
HP サポートセンター 208
- I**
IP アドレス 22
静的 188
ホスト名の使用 188
- W**
Wi-Fi Direct の使用
オンにする 52
サポートしないモバイルを使用 53
サポートするモバイルの使用 53
接続方法の変更 52
- あ**
アクセサリ
注文 124,125
アクセシビリティ 22
アラート
エラー 200
警告 200
- い**
イメージ品質の問題
下部の一部が印刷されない 155
クリップされたイメージ 156
不足しているオブジェクト 156
- 色**
色あせ 155
正確でない 155
色の位置がずれる 149
インク
の経済的な使用 50
インクカートリッジ
順序 124
交換 106
仕様 211
ステータス 106
ステータスメッセージ 185
挿入できない 185
について 105
メモリチップ 105
インクカートリッジ;使用状況に関する情報 105
インクカートリッジの交換 106
印刷解像度 211
印刷速度が遅い 198
印刷品質
選択 46
印刷品質の問題
一般的 147
色が正しくない 155
色の位置がずれる 149
インクが残る 153
傷 152
黒インクが擦れる 153
異なる色の縦方向のバンディング 154
擦り切れる 152
線が太い、細い、または印刷されない 148
線の長さが不正確 151
段状またはギザギザになった線 149
白色の点 154
端が想定よりも暗い 154
端が段状になっているか鮮明でない 154
不連続の線 150
ぼやけた線 150
ぼやけているかざらついているイメージ 151
用紙が平らになっていない 152
横線 147
印刷品質レポート 110
印刷を拡大縮小し直す 49
印刷を拡大縮小する 49
- う**
ウィジェットを使用してネットワークフォルダにスキャン 80
- え**
エコロジーに関する仕様 213
エラーメッセージ 202
エンコーダストリップのクリーニング 115
- か**
カスタマーセルフリペア 209
カッター
オン/オフ 43
カット紙
取り外し 38
下部の一部が印刷されない 155
カラーの色あせ 155
環境設定、Windows ドライバ 23
乾燥時間
変更 43
カートリッジに保存された使用状況に関する情報 105
- き**
機構的な精度 211
傷がついた印刷物 152
機能の仕様 211
キャリブレーション
スキャナ 120

く

クイックセット 60
グラフィック言語 211
クリップされたイメージ 156
グレースケールで 50
グレースケール 50
グレーの影 50

け

言語 22

こ

工場出荷時の設定に戻す
デフォルト 200
このガイドの使用方法 5
コピーのクイック設定 82
コピー 81
コピー設定 83
コントロールパネルオプション
乾燥時間の選択 43
言語の選択 22
準備が完了した用紙をキャリブレーション 117
準備が完了した用紙をリセット 117
診断イメージの印刷 110
ディスプレイの明るさ 27
排出 43
プリントヘッドのクリーニング 111
プリントヘッドの軸合わせ 111
プリントヘッドを交換する 112
ロール紙の取り外し 35
素材送りボタンとカットボタン 43
コントロールパネル 12
明るさ 27
アクセシビリティ 22
言語 22
フリーズ 198
コンピュータ通信
プリンタとコンピュータ間の通信の問題 188

さ

サポートサービス
HP CarePack 209
HP Customer Care 207
HP サポート 209
HP サポートセンター 208
保証期間の延長 209

し

自動ファームウェアアップデート 23
仕様
インクサプライ品 211
印刷解像度 211
エコロジーに関する 213
環境 214
機構的な精度 211
機能 211
グラフィック言語 211
電源 213
動作音 214
ハードディスク 213
物理的 212
マージン 211
メモリ 213
用紙サイズ 211
白黒 50

す

スキャナ
キャリブレーション 120
原稿が取り付け直される 159
診断プロット 179
スキャンが遅い 158
スキャンバーのクリーニング 118
ネットワークフォルダにアクセスできない 158
スキャン 59
スキャンクイック設定 63
スキャン品質の問題
赤/緑の縦線 171
明るい色の塗りつぶしが無い 164
色が正しくない 168
色ぶち 168
完全に間違った色 175
原稿が損傷する 174
光沢原稿からのフレア 170
ゴースト 176
シャドー/ハイライト部分のクリッピング 169
縮小 177
しわや折れ 162
振動の影響 171
スキャンバー間の色の差異 165
スキャンバー間の縦線 166
スキューが多すぎる 177
線が不連続 162
先端検出 177
線の太さがまちまち 167

縦のゆがみ 175
塗りつぶし領域の粒状感 164
幅 30cm の縦方向の黒いバンディング 174
ピンぼけ 172
不規則な縦線 161
用紙送り 173
スピンドル 126
擦り切れた印刷物 152

せ

設定
コピー 83
節約
インクに関する 50
用紙上 50
セーフモード 107

そ

ソフトウェア
アップデート 122
インストール (Mac OS X) 21
インストール (Windows) 21
ダウンロード 208
ソリューション 14

た

試し印刷 49

ち

注文
アクセサリ 124,125
インクカートリッジ 124
プリントヘッド 124
用紙 124,125
チューブ
接続できない 115,146

て

電源
オン/オフ 10
電源の仕様 213
電話番号 209

と

統計
インクカートリッジ 106
動作音に関する仕様 214
動作環境の仕様 214
ドライバの環境設定 23

な

- 内蔵 Web サーバ
 - アクセス 22
 - アクセスできない 198
 - 言語 23

ね

- ネットワーク
 - 設定ページ 194
- ネットワーク設定 27
- ネットワークのトラブルシューティング、有線 190
- ネットワークフォルダ
 - アクセスできない 158

の

- インク ボトル
 - 注文 124
- フリーズしたコントロールパネル 198
- コントロールパネルのコントロールパネル 27

は

- ハードディスクの仕様 213

ふ

- ファイアウォール設定の構成 29
 - オプションの変更 30
 - 制限 30
 - 設定のリセット 30
 - ネットワーク設定のリセット 30
 - ファイアウォールルールの作成 29
 - ルールの作成と使用 29
 - ルールの優先順位を変更する 29
- ファームウェアアップデート じどうせってい 23
- 物理的仕様 212
- プラテンのクリーニング 153
- プラテンをクリーニングする 153
- プリンタ
 - 印刷されない 197
 - 主な機能 6
 - 起動しない 197
 - ステータス 109
 - ソフトウェアのダウンロード 208
 - ソリューション 14

- 背面図 9
- モデル 6
- 前面図 T850 8
- 前面図 T950 8
- プリンタソフトウェアのダウンロード 208
- プリンタの取り扱い 109
- プリンタを mac os x に接続する
 - プリンタの追加 21
- プリンタを移動または保管する 120
- プリンタをクリーニングする 109
- プリンタを接続する
 - デバイスをセットアップする 21
 - ネットワークへ 20
 - 方法を選択する 17
- プリンタの機能 6
- プリントヘッド
 - 仕様 211
 - 挿入できない 185
 - 注文 124
 - について 107
- プリントヘッド
 - 順序 124
- プリントヘッドクリーナー
 - 仕様 211
- プリントヘッドを交換する 112
- フロントパネルオプション
 - カッターを有効にする 43

ほ

- 保守キット 122
- 保証期間の延長 209

ま

- マージン 48
- 仕様 211

め

- メモリの仕様 213

も

- モデル、プリンタ 6
- モニタ
 - キャリブレーション 184
- モバイル印刷 15
 - 印刷 15
 - トラブルシューティング 194
- モバイルからの印刷 15
- モバイルから印刷 54
- モバイルの仕様 57

- モバイル印刷 54
- 印刷 54

よ

- 用紙
 - 一致しない 133
 - 印刷後にカット 145
 - カット紙がバスケットに入らない 134
 - サイズ(最大と最小) 211
 - 種類の選択 49
 - 情報の表示 42
 - スキャナに原稿をセットできない 146
 - 正しくカットされない 146
 - トレイが詰まっている
 - T850 135
 - トレイが詰まっている
 - T950 136
 - 取り付けのエラーメッセージ 130
 - 取り付けられている用紙への印刷 49,133
 - の経済的な使用 50
 - 排出 43
 - 不正確な用紙切れ 142
 - プリンタにより保持 145
 - 間違った用紙に印刷 133
 - メンテナンス 42
 - 用紙スタッカでの出力の問題 142
 - 素材送りボタンとカットボタン 43
 - デフォルトから通常のビンスタイルの設定への 142
- 用紙スタッカ
 - 出力の問題 142
- 用紙の種類 124,125
- 用紙の取り付け
 - 一般的なヒント 32
 - カット紙 37
 - カット紙を取り付けられない 129
 - カット紙がトレイ T850 から取り付 130
 - スピンドルにロール紙 32
 - プリンタにロール紙 34
 - ロール紙を取り付けられない 129
 - トレイ T950 を 36
 - トレイ T850 を 35
 - スタッカ T950 を 39
- 用紙の取り外し
 - カット紙 38

ロール 35

リ

インクの取 4

れ

レポート 16

ろ

ロール紙
取り外し 35

ん

安全に関する注意事項 2

USB から 51

機械的危険 3

紙

カットされた帯によって詰ま
る 141

カット紙が詰まっている 138

ロール紙が詰まっている 134

順序

インクカートリッジ 124

プリントヘッド 124

省エネ 25

シャットダウン・モード設定
で 25

スリープモード設定で 25

スケジュールされたオン/オフ
時間 25

用紙の取り付け

ポケット T950 を使用 41